



Japan Weightlifting Association

ウェイトリフティング



2004 No. 88

(社)日本ウェイトリフティング協会会報

IWF発表 2003年世界選手権大会公式結果で順位の変更！
日本女子は第17位⇒18位。男子は第28位⇒25位。
日本の五輪出場枠の変更！！

女子2名⇒0名に。男子0名⇒3名へ。

女子は今年4月のアジア選手権大会で五輪枠1名獲得を目指す！

2004年アジア選手権大会日本女子代表選手

48kg級	今岡 益美	(大阪WL協会)	63kg級	塙見 佳世	(日本体育大学)
53kg級	松宮 紅美恵	(自衛隊体校)	69kg級	齋藤 里香	(立命館大学)
53kg級	三宅 宏実	(法政大学)	69kg級	宮城 寿子	(日本体育大学)
58kg級	川上 知子	(日本体育大学)	75kg級	今鉢 一恵	(日本体育大学)
63kg級	北村 芳子	(マルガリーテーズ株)			



2月の全日本合宿（JISS）で熱が入る女子チーム達

昨年、カナダで開催された、「2003年世界選手権大会」（11月14日～24日）に出場した結果、女子は団体17位で2名のオリンピック出場枠を獲得、男子は28位で枠取り失敗で帰国した。ところが、ドーピング検査結果等で最終順位が、2月13日付けIWFからの正式な通知書類において発表となり、男子9名・女子2名の失格者が出ていた事で、国別順位と五輪出場人數が変更となった。

*日本女子団体は、18位。順位を1つ下げ、五輪枠0名。

*日本男子団体は、25位。順位を3つ上げ、五輪枠3名を獲得した。

今後女子は、今年4月7日～12日開催のアジア選手権大会（カザフスタン）にオリンピックの枠取り1名を狙う。その大会では、世界選手権大会で出場枠を得た国を除いた団体上位4ヶ国に、1名のオリンピック出場枠が与えられる。

アテネオリンピック大会 2003年世界選手権大会 IWF 公式結果

大会終了時点				IWF 公式結果 (2月13日付)(正)			
「女子」							
1 中国	187点	4名		1 中国	159点	4名	
2 タイ	145点	4名		2 タイ	145点	4名	
3 ブルガリア	137点	4名		3 ブルガリア	141点	4名	
4 ロシア	133点	4名		4 ロシア	135点	4名	
5 ウクライナ	128点	4名		5 ウクライナ	132点	4名	
6 コロンビア	106点	4名		6 韓国	109点	4名	
7 韓国	105点	4名		7 コロンビア	106点	4名	
8 インド	104点	4名		8 インド	106点	4名	
9 トルコ	92点	4名		9 トルコ	96点	4名	
10 ハンガリー	87点	3名		10 インドネシア	84点	3名	
11 インドネシア	84点	3名		11 タイペイ	81点	3名	
12 タイペイ	77点	3名		12 朝鮮民主主義人民共和国	72点	3名	
13 朝鮮民主主義人民共和国	72点	3名		13 ベラルーシ	72点	3名	
14 ベラルーシ	70点	3名		14 ハンガリー	65点	3名	
15 アメリカ	58点	2名		15 エジプト	60点	2名	
16 エジプト	57点	2名		16 アメリカ	60点	2名	
17 日本	55点	2名		17 ナイジェリア	58点	2名	
18 ポーランド	54点			18 日本	55点		
19 ナイジェリア	54点			19 ポーランド	54点		
20 ギリシャ	49点			20 ギリシャ	49点		

大会終了時点				IWF 公式結果 (2月13日付)(正)			
「男子」							
1 中国	172点	6名		1 中国	174点	6名	
2 トルコ	164点	6名		2 トルコ	167点	6名	
3 ロシア	153点	6名		3 ロシア	130点	6名	
4 ルーマニア	119点	6名		4 ルーマニア	125点	6名	
5 イラン	117点	6名		5 ブルガリア	120点	6名	
6 ブルガリア	116点	6名		6 イラン	118点	6名	
7 ベラルーシ	114点	5名		7 ポーランド	114点	5名	
8 ウクライナ	112点	5名		8 ベラルーシ	92点	5名	
9 ポーランド	111点	5名		9 ウクライナ	91点	5名	
10 アルメニア	89点	5名		10 コロンビア	85点	5名	
11 モルドバ	80点	5名		11 アゼルバイジャン	82点	5名	
12 コロンビア	79点	5名		12 ドイツ	76点	5名	
13 アゼルバイジャン	77点	5名		13 ハンガリー	70点	5名	
14 ドイツ	74点	4名		14 サウジアラビア	69点	4名	
15 ハンガリー	67点	4名		15 韓国	68点	4名	
16 韓国	65点	4名		16 アルメニア	68点	4名	
17 サウジアラビア	64点	4名		17 インドネシア	62点	4名	
18 インドネシア	59点	4名		18 フランス	61点	4名	
19 フランス	53点	4名		19 モルドバ	60点	4名	
20 タイペイ	48点	4名		20 タイペイ	51点	4名	
21 ベネズエラ	48点	3名		21 ベネズエラ	51点	3名	
22 スロバキア	47点	3名		22 スロバキア	49点	3名	
23 アメリカ	45点	3名		23 アメリカ	46点	3名	
24 ウズベキスタン	44点	3名		24 ウズベキスタン	46点	3名	
25 カタール	39点	3名		25 日本	42点	3名	
26 エジプト	38点	3名		26 エジプト	41点	3名	
27 チェコ	37点	3名		27 カタール	40点	3名	
28 日本	37点			28 チェコ	40点		
29 イタリア	35点			29 イタリア	39点		
30 オーストラリア	34点			30 オーストラリア	38点		

第28回オリンピック競技大会 ウエイトリフティング競技 日程

	月 日 曜	開始時間	男女	グ ル 一 プ
第 1 日	8月14日(土)	20:00~	女子	48kg級Aグループ
第 2 日	8月15日(日)	10:30~	男子	56kg級Bグループ
			女子	53kg級Bグループ
		16:30~	女子	53kg級Aグループ
		20:00~	男子	56kg級Aグループ
第 3 日	8月16日(月)	10:30~	男子	62kg級Bグループ
			女子	58kg級Bグループ
		16:30~	女子	58kg級Aグループ
		20:00~	男子	62kg級Aグループ
第 4 日	8月17日(火)			
第 5 日	8月18日(水)	10:30~	男子	69kg級Bグループ
			女子	63kg級Bグループ
		16:30~	女子	63kg級Aグループ
		20:00~	男子	69kg級Aグループ
第 6 日	8月19日(木)	10:30~	男子	77kg級Bグループ
			女子	69kg級Bグループ
		16:30~	女子	69kg級Aグループ
		20:00~	男子	77kg級Aグループ
第 7 日	8月20日(金)	20:00~	女子	75kg級Aグループ
第 8 日	8月21日(土)	10:30~	男子	85kg級Bグループ
			女子	+75kg級Bグループ
		16:30~	女子	+75kg級Aグループ
		20:00~	男子	85kg級Aグループ
第 9 日	8月22日(日)			
第10日	8月23日(月)	16:30~	男子	94kg級Bグループ
		20:00~	男子	94kg級Aグループ
第11日	8月24日(火)	16:30~	男子	105kg級Bグループ
		20:00~	男子	105kg級Aグループ
第12日	8月25日(水)	16:30~	男子	+105kg級Bグループ
		20:00~	男子	+105kg級Aグループ

目 次

2004年アジア選手権大会代表選手決定	1
「アテネオリンピック大会」	
2003年世界選手権大会での出場枠決定	2
第49回全日本大学対抗選手権大会 小平紀夫	5
インカレ大会に団体優勝して 難波謙二	7
団体優勝した喜びの感想（日本大学）	8
大学紹介（日本大学）	10
女子インカレに団体優勝して 大和 真	13
女子団体優勝した喜びの感想（日本体育大学）	14
大学紹介（日本体育大学）	15
競技者育成プログラム 菊田三代治	16
平成15年度全国指導者研修会 小栗和成	19
韓国のリフティング技術について 稲垣英二	21
日本・韓国合同研修合宿 小宮山哲雄	29
全日本チームのトレーニング紹介 木村春彦	35
全日本ジュニア選手権大会 後藤節哉	40
全日本ジュニアチャンピオンインタビュー	41
「力」の民話・伝説（20）山梨県の巻 会長 林 克也	45
平成16年度事業計画について	48
《公認記録表》	
第49回全日本大学対抗選手権大会	53
高校選抜ブロック大会記録表	59
第24回全日本ジュニア選手権大会	66

表紙写真：インカレ団体優勝・日本大学チーム

第49回全日本大学対抗選手権大会：一部校（平成15年12月5日～6日
横浜市磯子スポーツセンター）で2年ぶり12度目の団体優勝を飾った日本
大学チームに「文部科学大臣杯」が贈られた。

文部科学大臣杯 第49回全日本大学対抗選手権大会

全日本学生連盟会長／小平 紀生



団体の表彰式の模様

平成15年12月5日～6日、横浜市磯子スポーツセンターに於いて、男女96名の選手が参加し、大学の名誉と栄光を懸け2日間に亘り熱戦が繰り広げられた。優勝を争う大学の得点の行方は勿論の事、今大会の結果次第で9位、10位のチームは2部へ降格になる。ボーダーライン上にあるチームの得点争いにも注目が集まった。

<インカレ初日>

初日56kg級は、日体大の岡田と須田が1位、2位となり率先の良いスタートを切る。3位には、1年生ながら成長著しい大商大の岡田が入る。4位は野崎（明大）が入り、5、6位は法政の奥山、藤巻と入り法政が大きく出遅れ、これが後々まで響き苦戦の要因となる。

62kg級は、小林（日大）、武藤（早大）の激しい優勝争いとなつたが、6試技に成功した小林が逃げ切る。対抗戦必勝の鉄則は、成功率に有りという見本である。優勝候補の1人であった馬場（拓大）は、全く生彩を欠きジャーク130kgで失格する。

69kg級は、新谷（大商大）がスナッチ130kgの大会新をマーク。ジャーク160kgの大会タイ記録をマークし圧勝する。朝田（明大）と森田（法大）の2位争いは、朝田が5kgの差を着け制し、日体大の松藤、井戸は4位、6位となり健闘する。

77kg級は、松崎（法大）が5試技成功させて2位に10kgの差を着け優勝する。2位には6試技成功した仲程（日大）が入る。3位には、川口（日体大）が入り、初日が終了した時点では、日体大が85点を取り1位に立ち大健闘をする。明大と法大はやや得点が伸びない。日大は2日目に力のある選手を揃えているので初日の得点としては十分であろう。優勝候補の片岡（九州国際大）のスナッチ失格、ジャーク棄権は氣の毒であった。

<インカレ最終日>

2日目の85kg級でよもやの波乱が起きる。優勝確実と思われた内藤（日大）が、ジャークで160kgを2度失敗し、3度目に成功させる。一方法の大の小笠原はスナッチ2試技で137.5kgに成功し、ジャークも162.5kgを挙げトータル300kgで内藤にトータル10kgの差を着けて優勝する。3位には、新垣（日体大）が入る。ジャーク3試技成功させて165kgを挙げ1位になったのは見事。4位高橋（九州国際大）、5位湊（明大）。1位になった小笠原を含めて、この階級では1年生の活躍が目立った。同じく1年の高橋（中大）が怪我のためスナッチ2度失敗し、3回目を棄権したのは気の毒であった。

94kg級平岡（明大）がスナッチ142.5kg、ジャーク180kg、トータル322.5kgのジュニア日本新で圧勝する。2位後藤（九州国際大）、3位上原（法大）、4位渡辺（日大）は2.5kg差の接戦であった。スナッチ3試技目に目に成功し周囲をハラハラさせた山神（日体大）が、ジャークは2試技成功して5位に入る。

105kg級門脇（日大）がスナッチ160.5kgの大学新記録を樹立。トータル332.5kgで1位となり、2位の高橋（日大）と予想どおり日大コンビが占める。3位は出合（明大）、4位は、スナッチかろうじて3回目に成功した竹田（日体大）が入り、日体大の団体3位入賞がほぼ確定となる。

+105kg級中嶋（日大）がスナッチ160kgの大会タイ記録をマークし、トータル345kgで1位、2位はトータル325kgの関谷（日大）、ここでも日大コンビが他を圧倒する。3位は朴（早大）が入る。

対抗得点では1位日大165点、2位明大133点、3位日体大128点、4位法大125点、5位大商大85点、6位九州国際大学75点、7位早大64点、8位秋田経法大35点、9位拓大27点、10位中大20点。

今大会を省みると手堅いスタート重量で確実に得点を重ね対抗戦必勝の法に則した日本大学が優勝した。選手諸君はもとよりチームをまとめた監督コーチ、日本大学の関係者に改めてお祝いを申し上げたい。2位の明治大学は昨年優勝の実力を見せたといえよう。日本体育大学は不祥事を克服して一丸となり3位入賞は立派という他はない。4位の法政大学は、軽量級での失点を最後まで挽回できなかったのが響く。早稲田大学は、東日本大学対抗戦で3位になった実績からすると今回の第7位というのは不本意な結果であろう。9位拓殖大学と10位中央大学は、16年度は2部に落ちることとなるが、優勝4回の名門中大が2部に落ちるのは寂しい限りであった。拓大・中大とも捲土重来、早期1部復帰を願うのみである。

<女子は日本体育大学が4連覇達成>

女子の大会は、75kg級で宮城（日体大）と加藤（立命大）の直接対決があり、宮城が加藤をジャークで振り切った。対抗得点では1位日本体育大学35点、2位立命館大学31点、3位平成国際大学と早稲田大学15点と4階級に優勝した日本体育大学が地力をみせ、団体4連覇を達成した。女子大会は6校16名と参加選手が少なく今後の課題である。

最後に、今大会を観戦した人達からの声を記して結びとしたい。

- ① 大声でいつまでも応援するので、選手をコールしている放送の声がよく聞こえない。
- ② 立ち上がって応援されると、後の方ではよく選手が見えなくなる。
- ③ 失敗、失格したライバル校の選手に拍手する。
- ④ 乱暴にバーベルを下ろして、ガツツポーズをとる等。

以上母校の勝利にばかりこだわって、自分達が勝てば良いということでは、学生スポーツの良さ、スポーツマンシップは何処へ行ってしまったのか。節度を保った応援の仕方があるのではないか。

力の限り闘いあつた仲間にに対して勝者は驕ることなく敗れた者に、惻隱の情が有つて然るべきではないのか。「敗れた者は潔く心から勝者を称える」ここにこそ、真のスポーツマンの美しさがある。自ら行う競技の大切な器具であるバーベルを只の道具としてぞんざいに扱っているようでは、名選手は生まれない。何よりも折角観戦に来てくれた人達に不快感を与え、その支持を失ってはウエイトリフティングの発展は有り得ない。

かつて名選手を輩出し、日本ウエイトリフティング競技のリーダーとして伝統ある学連のより良い発展を望み、敢えて指導者及び選手諸君に苦言を呈しておきたい。

インカレ大会に団体優勝して

日本大学 監督 難波 謙二

今年度、大変多くの方々のご支援を賜り、おかげさまで2年ぶり12度目の大学日本一という栄冠を勝ち得ることができました。これは何と言っても、まずは学生たちの頑張りや努力があったからだと思います。その中で、私をはじめ裏方を支えるスタッフが、主役である学生にどうすれば気持ちよくトレーニングに取り組んでもらえるかを常に考えています。以下に大まかではありますが、監督として取り組んできたことを簡単に書きます。

監督となって3年目となり、夢中で監督業をこなし、右も左も分からぬままあつという間に過ぎた今までとは違い「今年はインカレで何としても勝ちたい」という気持ちが強くなっていたことは確かです。昨年度の敗北を胸にチームの建て直しを図るべく、各コーチと協力をしながら大学日本一を目指しました。私自身も学生がより良い条件で重量挙げに打ち込めるよう何度も大学側との折衝にあたってきました。その結果、大学側の多大なる配慮により、食事・道場・サウナなど、施設等の環境は整備されました。本学重量挙部には私の他に3名のコーチがおります。主にトレーニングの方は、新井・大湾両コーチに託し、私と岡部コーチで先にも述べたように、ハード面の整備や、トレーニング後のマッサージなど身体のケアに対する場所等を提供してきたつもりです。その努力と関係各位の理解もあって、他に類を見ない位の設備が整ってきたように思います。その環境を十二分に活用し、スタッフや学生が自分の役割を理解し、努力を重ねた結果が優勝に結びついたのではないかでしょうか。

本学は常に大学対抗戦での上位争いを義務付けられており、優勝に対するプレッシャーを感じることもあります。ただ、大学スポーツである以上、学生には勝てばいい、記録が伸びればいい、ということでなく勉学や基本的な生活においてもおろそかにならないよう指導しているつもりです。これからも学生達と一緒に奮起しながら、お互いにより一層の人格の形成をめざし、毎年優勝を目指していけるチームを作っていくたいと思います。



男子インカレ団体優勝した喜びの感想（日大）

コーチ・選 手	優勝した感想 (満足度は何点)
日大コーチ 新井 健一 <男子インカレ総合得点> 1位 日本大 165点 2位 明治大 133点 3位 日体大 128点 4位 法政大 125点 5位 大商大 85点 6位 九国大 75点 7位 早稲田 64点 8位 秋田経済大 35点 9位 拓殖大 27点 10位 中央大 20点	満足度100点 予想では日大断然有利と言われていて、終わってみても30点以上の差がつきましたが、そんなに楽に勝てた印象は持ってません。何と言つても部員全員が自分の役割をしっかりこなし、全員で戦う姿勢を見せていたのが、勝因であると思います。出場選手の中では、初日出場の1、2年生の2人が6本の試技に全て成功し、チームに勢いを付けてくれた事が大きかったです。 <インカレ優勝に向けた苦労話や、特別練習は?> 苦労という点では、62・77・94kg級の3階級の選手が直前まで決められませんでした。力が拮抗して決断が下せなかった。 <これからの抱負> 当面の目標は大学対抗V2ということになると思います。その前に様々な大会があるので、それぞれをしっかりと見据えて少しでも良い結果に結びつくよう選手に指導していきたい。
日大コーチ 大湾 朝二 沖縄県沖縄尚学高校出身	満足度100点 2年振りの団体優勝を奪回することが出来て本当に嬉しく思っています。これも選手・コーチ陣とが一丸となり、勝つことに対しての取り組む姿勢があつたからこそやり遂げられたと思います。 <インカレ優勝に向けた苦労話や、特別練習は?> インカレまでの2ヶ月間、チーム一人一人を一つの目標を持って行く事に努力しました。特にレギュラー以外の選手にチームワークの重要性や意味を話し理解させた上で、日々の練習に一丸と成って励む事が出来ました。 <これからの抱負> 他大学の戦力を分析・比較しながら、選手に合った指導と、練習・栄養・休養のバランスを考え二連覇は勿論のこと、国際大会で活躍する選手を作る。
62kg級 広島県広島工業高校出身 2年 小林 一生 S 107.5kg～3位 J 137.5kg～2位 T 245.0kg～1位	満足度91点 個人優勝した事に関しては、やりたい重量ができなかつたが、確実に6本挙げる事ができ良かった。また、自分が優勝することによって、次の選手に良い流れを作れたと思う。 団体に関しては、つらい練習をみんなで乗り越えた事が報われ、優勝につながつたと思う。今回、団体・個人共に優勝できて良かった。支えてくれた全ての人に感謝したい。 <インカレ優勝に向けた苦労話や、特別練習は?> 試合前に背中の肉離れなどで補強と種目が思うように出来なかつた。しかし、勝ちたい気持ちが強く、試合では良い結果を出すことができた。 <これからの抱負> 昨年は4月に肘を怪我してから、色々な個所を立て続けに故障した1年間だった。これからは、体調管理をしっかりし、練習・栄養・ケアーを含めた休養をしっかりと踏まえ、記録を伸ばして行きたい。
77kg級 沖縄県豊見城高校出身 1年 仲程 忠史 S 120.0kg～2位 J 160.0kg～2位 T 280.0kg～2位	満足度100点 1年生で私だけ団体メンバーに選ばれて、失格だけはしない事を目標にしました。コーチや先輩のおかげで6本の試技すべて成功し、そして団体優勝にも貢献できてとても良かったと思います。 <インカレ優勝に向けた苦労話や、特別練習は?> 大会の前日に出場する事が決まり、大学初めての団体戦ということでプレッシャーが掛かり苦しかつた。 <これからの抱負> 自分の弱点を克服して、これからもっと強くなつていきたい。
85kg級 山梨県日川高校出身 3年 内藤 定博 S 130.0kg～2位 J 160.0kg～3位 T 290.0kg～2位	満足度70点 個人では力を出し切れず、2位という結果で満足できなかつたが、それでも団体優勝したのでチームに貢献でき良かった。 <インカレ優勝に向けた苦労話や、特別練習は?> 77kg級か85kg級で出場するか最後まで決められず苦労した。 <これからの抱負> 自分の良い部分を伸ばす練習も大切だが、これからは、弱点を補う練習に力を入れ記録をもっと伸ばしていきたい。

コーチ・選手	優勝した感想（満足度は何点）
94kg級 山梨県吉田高校出身 2年 渡辺 勇人 S 1 2 7. 5 kg ~ 3位 J 1 6 5. 0 kg ~ 5位 T 2 9 2. 5 kg ~ 4位	<p>満足度60点 団体で優勝出来たことは非常に嬉しいことだが、今回は個人の成績が振るわなかつたので悔しかつた。 <インカレ優勝に向けた苦労話や、特別練習は？> 個人的には、インカレの2週間前に怪我をしてあまり良い練習が出来なかつた。</p> <p><これからの抱負> どんどん記録を伸ばし、大きい大会で活躍したい。</p>
105kg級 兵庫県三木東高校出身 3年 門脇 創一 S 1 6 0. 5 kg ~ 1位 J 1 7 2. 5 kg ~ 4位 T 3 3 2. 5 kg ~ 1位	<p>満足度80点 団体優勝が出来て、自分も優勝できて、スナッチで大学新を取れた事は嬉しく思っていますが、Jが4位という結果には、不満が残っています。 <インカレ優勝に向けた苦労話や、特別練習は？> 東インカレに優勝しているので、個人も団体も優勝したかった。</p> <p><これからの抱負> 今年は、最上級学年、今までの事を無駄にしない様に頑張ります。</p>
105kg級 秋田県秋田経済大付属競出身 2年 高橋 俊郎 S 1 3 7. 5 kg ~ 2位 J 1 7 7. 5 kg ~ 1位 T 3 1 5. 0 kg ~ 2位	<p>満足度100点 とにかく安心しました。日大はどこの階級にどの選手が出ても優勝できるチームだと思います。このチームで良い結果を出せてとても自分自身満足しております。 <インカレ優勝に向けた苦労話や、特別練習は？> 大会二週間ほど前から腰を痛めてしまい、本番勝負でした。その中で自分のベスト記録には及ばなかったのですが、今までの試合の中で一番勝ちにこだわつた。</p> <p><これからの抱負> とにかく、やるしかない！！</p>
+105kg級 埼玉県吉川高校出身 4年 関谷 圭介 S 1 4 5. 0 kg ~ 2位 J 1 8 0. 0 kg ~ 2位 T 3 2 5. 0 kg ~ 2位	<p>満足度95点 団体優勝が出来た事は、素直に嬉しく思っています。個人優勝には、届かない結果でしたが、団体優勝をすることが最大の目標だったので満足です。 <インカレ優勝に向けた苦労話や、特別練習は？> 昨年度が第3位という結果に終わり、今年度は何が何でも団体優勝を成し遂げなくてはと思って来ました。私は主将という立場でチームワークが乱れないように、まとめる事を悩んだりしましたが今となつてはとても貴重な経験が出来たと思っています。</p> <p><これからの抱負> 大学生活で学んだ事を無駄にする事のないよう努力し、強くなりたいと思います。結果に拘りを持つ！！</p>
+105kg級 青森県柏木農業高校出身 4年 中嶋 浩一 S 1 6 0. 0 kg ~ 1位 J 1 8 5. 0 kg ~ 1位 T 3 4 5. 0 kg ~ 1位	<p>満足度100点 4年間の集大成として念願のインカレ団体優勝を果たす事が出来てとても嬉しいです。個人でも主将の関谷圭介君に学生個人、東インカレと負けており「絶対勝つ」ではなく「負けたくない」と思い続けて練習しました。 色々な人に支えられ日本大学というチームに貢献できた事がとても嬉しいです。 <インカレ優勝に向けた苦労話や、特別練習は？> 夏の強化合宿「清水ナショナルトレーニングセンター」では、監督・コーチからアドバイスを受けチームの大切さを再認識する事が出来た。練習では、強化・強化の毎日でいつまで続くかと思つたりしましたが、自分はデッドリフトが苦手なので、重点に強化した。 <これからの抱負> 地元に帰り、選手と指導者を両立して、精神的に強く全国でも通用する選手を青森県から出す事目指し頑張って行きたい。</p>

チーム紹介

日本大学

保健体育審議会 重量挙部



平成 15 年度 全日本大学対抗戦 団体優勝!

本学と部の概要

本学は 1889 (明治 22) 年、日本法律学校として創立。学祖は時の司法大臣、山田顕義先生であります。現在 14 学部、18 大学院研究科、短期大学部 7 学科を擁するわが国最大の総合大学です。重量挙部は 1965 (昭和 40) 年創部という本学保健体育審議会所属の 35 部の中や、現在、お互いに切磋琢磨し、競技力向上を目指している他の大学と比べても、比較的歴史の新しい部であります。1970 (昭和 45) 年に全日本大学対抗戦で初優勝を飾って以来、今年度の優勝で 12 回を数えます。その間、様々な名選手を輩出し、各種大会でも活躍しました。初代監督は林克也先生 (現日本ウエイトリфтинг協会会長)、続いて菊池俊美先生が赴任され、現在、難波謙二先生が平成 13 年度より就任し、3 名のコーチと 34 名の部員で活動しています。

本部は重量挙げを通して人格の育成を目指し、「有益な社会人」となるべく教育を第一目的としています。

充実した設備

我々が普段生活しているのは、東京都世田谷区八幡山にある、日本大学の総合学生寮です。本学保健体育審議会に所属している部が数多く入っています。ここで運動部の学生が 400 人以上も生活を共にしています。各部が励ましあいながら、しのぎをかけて技術の向上に努めています。ここは大変施設が整っており、一度に 50 人は入れる大浴場、各階にシャワー室、静かに勉学に励みたい学生のための学習室、他の部と交流を持ったり、情報交換などができるロビー、そして食堂。食事は朝・晩とバイキング形式（写真①）になっています。専属の栄養士さんが、栄養のバランスやカロリーなどを緻密に計算して作ってくれる充実したものです。質・量とも申し分のない食事が提供されます。



①バイキング形式の食堂



②サウナ室

同じ敷地内に体育館があります。ここで我々が普段のトレーニングに励むわけですが、ここも一部紹介したいと思います。地下 3 階から地上 3 階までの構造になっていてスポーツをする者のために様々なものが設置されています。大まかに下の階から紹介しますと、地下 3 階にはサウナ室（写真②）があり、体重管理や気分転換に役立っています。10~15 人は一度に入れる本格的なものです。地下 2 階にある重量挙道場で（写真③）日々鍛錬にいそしんでいます。地下 1 階には最新の機器をそろえたトレーニングルーム（写真④）があり、けがのリハビリや個人的な筋力トレーニングに大いに活用されています。2 階 3 階は、メディカルゾーンとなっており、スポーツ歯科やレントゲン室、色々なスポーツ障害に対応できるよう医学部や歯学部と連携をとり、医師もしくは看護士が派遣され、様々な相談等にものってもらえます。これは本学に医学部や歯学部が併設されているためにできる総合大学ならではのものです。各階にそれぞれ、部室や監督・コーチ室、洗濯乾燥室などがあります。その他、アリーナや剣道場・フェンシング場・空手道場なども体育館内にあります。



③11面ある道場



④最新設備の整ったマシン室

トレーニングの実際

わが部のトレーニングは大きく3つのパターンに分かれています。試合に備えて強化・調整を行う期間、基本的な体力の増強を図る期間、そして、大きな試合（主に全日本大学対抗戦）が終わった後や、多くの学生が学校の試験が重なる時期に各自の計画で行う期間があります。一言で言うと、それぞれ試合期・準備期・フリー期とでもいうのでしょうか。各時期とも、そんなに特別な練習や変わった練習はしていません。試合期はもちろんバーベルを使ったトレーニングが主で、スナッチ・クリーン＆ジャークの記録を追い求めています。準備期にはバーベルも使ったトレーニングも行いますが、近くの公園や体育館などを利用して、走ったり、歩いたり、跳んだり、バーベルを用いないサーキットをやったりもします。フリー期はその名のとおり各自の都合や体の状態に合わせて、自分で練習メニューを組んでトレーニングを行います。試合期や準備期もそうですが、このフリーの時期に特に個人の力の差が大きくなるような気がします。いかに自分に厳しく、そして計画的にトレーニングに取り組めるか、これも個人の持つ能力だと思います。

私達はとにかく重量挙げが好きで、しかも、みんな良き仲間であり、良きライバルでもあります。お互いの足りない部分や修正すべき部分を指摘しあって、更なる飛躍ができるように日々鍛錬に励んでいます。そして、このチームから一人でも多く、日の丸を背負って世界に羽ばたいていく選手が出るべく、型にとらわれず、良いものはどんどん取り入れてこれからも精進していきます。新チームも大変雰囲気が良く、まとまっていますので、大学対抗戦2連覇へ向けて努力をしているところです。

(K・A)

第4回女子インカレに優勝して

日本体育大学
監督 大和 真

平成15年度の第4回全日本大学対抗女子ウエイトリフティング選手権大会は、12月6日に横浜市磯子スポーツセンターで開催された。本学は17名の選手の中から佐野美奈、川上智子、宮城寿子、今鉢一恵の4名が女子代表選手として出場しました。

今大会では各選手が自己の力を発揮して優勝することができ、昨年度に続いて通算で4年連続4回目の勝利を收めることができました。これは、偏に学連はじめ関係の皆様のご指導、ご鞭撻の賜物と衷心より感謝とお礼を申し上げます。

顧みて、当部は、平成14年度末に男子部員が不祥事を起こした為、学連より6ヶ月の活動停止処分を受け、各大学はじめ関係の皆様に大変なご迷惑をお掛けいたしました。ここに、慎んでお詫びとご厚情に対してもお礼を申し上げます。

また、本年度は、当部の部員の活動が学内を中心とした範囲に制限され、他大学との交流を十分にさせて頂くことができない状態でしたが、各大学関係者のご理解とご好意のお陰で、今大会でも女子部員が充分に活躍することができ表記の成績を收めました。

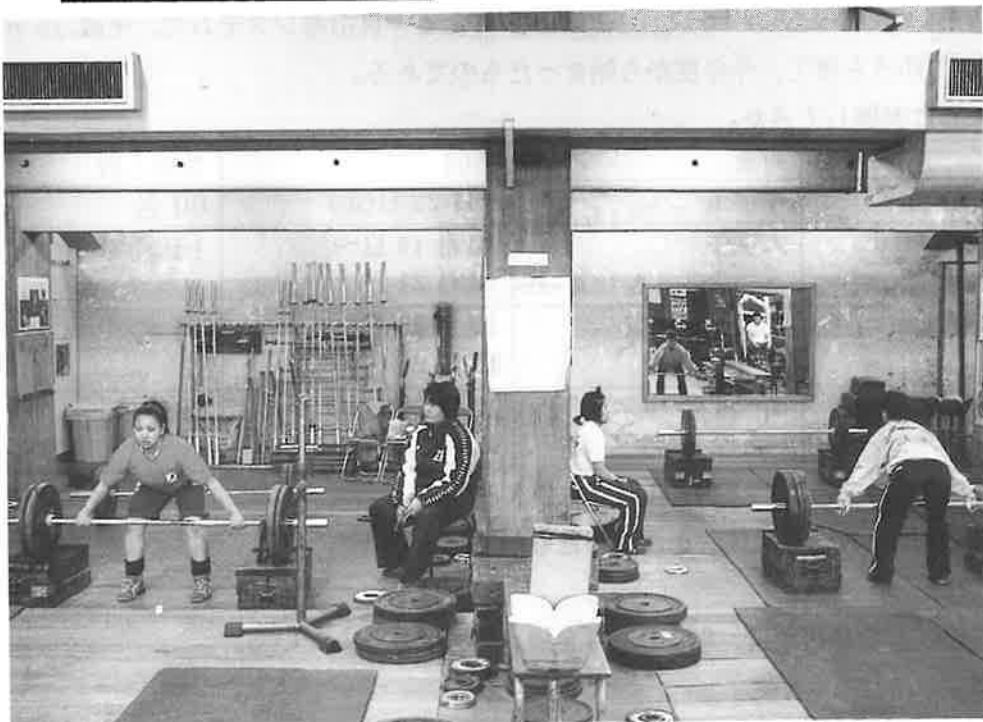
これらの結果は、加盟各大学の皆様の暖かい友情の賜物であり感謝とお礼を申し上げますとともに、私どもは、次年度に向かって淡淡と精進する所存ですので、今後とも、よろしく、ご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。

“インカレ4連覇”達成した日本体育大学チームの記念写真



女子インカレ団体優勝した喜びの感想（日体大）

コーチ・選手	優勝した感想（満足度は何点）
日体大女子コーチ 佐々木 生子 <女子インカレ総合得点> 1位 日体大 35点 2位 立命館 31点 3位 早稲田 15点 3位 平成国際 15点 5位 明治 6点 5位 神戸文化 6点	満足度95点 四連覇でき、嬉しかったと同時に、ほっとしました。選手や部員が一丸となって勝ち取った優勝だと思います。 この事は部員にとって良い経験となり、今後へつなげてくれる事と期待しています。 <インカレ優勝に向けた苦労話や、特別練習は？> 特別練習などはありません。選手それぞれに怪我があり、様子を見ながらの調整でしたが試合では各自がそれぞれの役割を果たしてくれました。 <これから抱負> 各自それぞれの目標に向け日々精進し、記録を伸ばす。そして最大の目標であるインカレ五連覇達成が出来るよう支えていきたい。
53kg級 三重県石薬師高校出身 4年 佐野 美奈 S 70.0kg～1位 J 90.0kg～1位 T 160.0kg～1位	満足度100点 セコンドの人、盤付けの人、応援の人、試合に出場する人、みんなで協力し支え合い勝ち取った団体優勝は大きな大きな財産です。 個人では、団体四連覇がかかっていたので、いつもよりプレッシャー等がありました。試合ベスト新記録で6本成功でき、今まで一番達成感がありました。 <インカレ優勝に向けた苦労話や、特別練習は？> 不祥事により、活動停止となって、モチベーションが下がった時期がありました。部員みんなが目標を持って懸命に練習している姿を見て、何度も励まされ、自分も頑張ることができました。又、減量で大変な時にみんなに心配してもらったり励まされ乗り越える事ができました。 <これから抱負> 何事にも目標を持って、1分1秒を大切にして頑張る。
58kg級 栃木県小山南高校出身 3年 川上 知子 S 75.0kg～1位 J 97.5kg～1位 T 172.5kg～1位	満足度団体90点、個人40点 先輩の跡を継ぎ、ついに四連覇が出来て良かったと思います。4人全員が調子が悪いなりに記録が出せた結果でした。次は女子だけでなく、男子も一緒にダブル優勝できるように頑張りたい。 <インカレ優勝に向けた苦労話や、特別練習は？> 私は肋骨の怪我をしていた関係で、1ヶ月間、足腰の強化と木の棒でのシャドーラン習しか出来ず精神的に不安であったが、最後の2週間前の調整がうまくいき波に乗れた。 <これから抱負> ジャークを特に力を入れ、精神面も強化し逆転できる力を養っていく。
75kg級 沖縄県那覇工業高校出身 2年 宮城 寿子 S 82.5kg～2位 J 105.0kg～1位 T 187.5kg～1位	満足度90点 本当に嬉しいです。優勝カップを手にした時、嬉涙でいっぱいでした。4連覇は私にとって、良い経験となりました。 <インカレ優勝に向けた苦労話や、特別練習は？> 試合3週間前の練習中にギックリ腰になり、満足いく調整練習が出来なかつたが、4日前にスタート重量まで触れたので少し落ち着いた。 <これから抱負> ・早く日本新記録を出す。 ・みんなから応援される選手になる。
+75kg級 埼玉県埼玉栄高校出身 3年 今鉢 一恵 S 85.0kg～1位 J 110.0kg～1位大会新 T 195.0kg～1位大会新	満足度団体100点、個人30点 団体優勝が出来て嬉しい。今年は色々な事があり、辛かったけれど、そのぶんみんなが協力して応援しあつたりと今までと違った感じでした。V4が出来て良かったし、この連覇を次に繋げていきたい。 <インカレ優勝に向けた苦労話や、特別練習は？> 調整メニューは選手個人で決めた。 <これから抱負> 今年は4年生にもなり、大学生活最後の年でもあるので、Vを目指します。



一生懸命に練習に励んでいる部員達

1 日体大キャンパス紹介

私達の大学は、世田谷区深沢の閑静な住宅街の中にある「東京・世田谷キャンパス」と、より広い運動施設を確保する目的で横浜市緑区鴨志田に建てられた「横浜・健志台キャンパス」の2つのキャンパスがあります。世田谷キャンパスは、桜並木と香川の縁道、そして駒沢オリンピック公園に通じる駒沢通りに囲まれ、まさに体育・スポーツを文化として、科学として学ぶに相応しい充実した地です。周辺には、学生寮や合宿寮が点在しており、オフキャンパスの生活も含めて一つの大いな「日体文化圏」を形成しています。健志台キャンパスは約17万m²の広大な緑に囲まれた校地に、教室、研究室、事務室、健康管理センターなどが入っている百年記念館を中心として、3棟の体育館、様々な体育・スポーツ施設があり、「スポーツ文化」創造のフィールドとしての役割を担っています。私達は、この恵まれた環境の中でキャンパスライフを送っています。

2 日体大ウエイトリフティング部の練習内容

日本体育大学ウエイトリフティング部のトレーニングについてですが、男子は健志台キャンパス・女子は深沢キャンパスの2つに別れて、日々トレーニングを行っています。練習は月曜日から土曜日までの6回。時間にして、約3時間程度です。少し長いかもしれません、部員全員が「けじめ」を大切に、緩急をつけてトレーニングメニューを取り組んでいます。

そのため、どんな辛いメニューであっても声を掛け、励まし合い、とても良い雰囲気です。又、練習に強弱を付けるという意味で、木曜日はリフレッシュ活動の日にしています。主にウォーキングやランニング、マッサージなどを週末の練習に備えます。他にも、この日は普段でないトレーニングで競技力向上を図る者もいます。ユニークなものとして、相撲の四股やすり足を指導していただき、股関節の強化や下半身のバランスを良くするトレーニングを行っている者もいます。

成果としては、スクワットのセット重量が上がったり、クリーンの立ち上がりが軽くなったりがあげられます。

日々のトレーニングの中でも、良いと思う事には何でもトライし、仲間同士で教え合う。悪いところは指摘し合う。この積み重ねによって、日体大ウエイトリフティング部は4連覇を成し遂げられたと思います。この連覇が途切れないと、部員全員が一丸となって精進努力してまいります。

競技者育成プログラム報告

この事業は JOC による「GOLD PLAN」による一貫指導システムで、平成 15 年度から TOTO の助成を得て、今年度から始まったものである。

下記のように実施してきた。

区分け	対象	期間	参加人数
Development	中学生	8月 22 日(金)	60 名
Jr.Superiority	大学生	12月 14 日～ 12月 21 日	14 名
Jr.Elite	高校 2.3 年生	12月 23 日～ 12月 28 日	44 名
Jr.Youth	高校 1 年.中学 3 年	12月 23 日～ 12月 28 日	69 名

- ① 期間の内、Jr.Youth/Jr.Elite は期間内の 3 泊 4 日
- ② 参加人数は指導者、競技者を合計したものである。

「世界に翔け」を合言葉に、3 つの目標を持って、取り組んでいる。

その目標は、

- ① 夢を持ち、絶対に諦めないこと
 - ② 世界的な視野で競技を見つめよう
 - ③ 常に独創的な視点で競技に取り組むこと
- である。

この合宿の成果・反省を今後に生かしていかなければならない。そのなかで、数点挙げて参考にしていただきたい。(指導者・競技者共通)

- ① メニューが厳しかったが、達成感があった。
- ② よきライバルにめぐり合うことができて、これから意欲が高まった。
- ③ 技術というより、体幹部をもっと、鍛えなければならないということが分かった。
- ④ 指導者の研修の機会を持つことができて参考になる。
- ⑤ 競技者で、怪我をして参加することは、問題である。練習が十分にできないのなら、棄権すべきである。
- ⑥ Jr.Youth と Jr.Elite のメニューを別にすべきである。Youth には、難しすぎて理解できないのではないか。
- ⑦ 今後とも、より多くの指導者、地域に理解を求める機会を持つべきである。

以上、ありがとうございました。今後とも、人材発掘と競技の普及、強化を目指して頑張りましょう。ご意見など、協会までお聞かせください。

ジュニアユース代表合宿（4ブロック）



(北海道・東北・関東ブロック)



ちゃんと練習日誌付けています！



(東海・北信越ブロック)



正しい姿勢で立ってこい！



(中国・四国ブロック)



(九州・沖縄ブロック)

Jr.Elite 競技者一覧

Jr.Youth 競技者一覧

NO	階級	学年	氏名	県	学校	No	階級	学年	氏名	県	学校名
1	53	3	高安勲成	沖縄	豊見城高校	1	105	1	管野幸治	福島	川俣高校
2	56	3	饒平名研二	沖縄	豊見城高校	2	56	1	黒江雄治	福島	田村高校
3	56	3	五百藏正和	高知	高知中央高校	3	53	1	管野太紅麻	福島	川俣高校
4	62	3	上地克彦	沖縄	豊見城高校	4	62	1	管野芳彦	福島	川俣高校
5	62	2	林 久勝	長崎	諫早農業高校	5	69	1	坂本辰弥	福島	平工業
6	69	2	川畠力大	京都	加悦谷高校	6	77	1	土谷浩二	宮城	石巻高校
7	85	3	阿波佳宣	京都	加悦谷高校	7	+105	1	佐藤瑛	宮城	柴田農林
8	85	2	高橋一馬	福岡	九国大付高校	8	58	1	鈴木舞	秋田	金足農業
9	85	2	大城裕之	沖縄	豊見城高校	9	+75	1	制野真理	宮城	柴田農林
10	94	2	福嶺佑耶	沖縄	中部工業高校	10	85	1	星 孝侍	福島	石川高校
11	105	3	白井仁士	熊本	鎮西高校	11	53	1	中川大樹	山梨	日川高校
12	56	3	黒江将伸	福島	川俣高校	12	56	1	荻原照仁	山梨	桂高校
13	62	3	佐藤慶士	福島	川俣高校	13	62	1	宮下裕史	山梨	吉田高校
14	69	3	盛田郁弥	岩手	盛岡工業高校	14	77	1	深澤 奕	山梨	吉田高校
15	77	3	本多 滋	福島	川俣高校	15	77	中3	平原孝人	東京	大泉北中学校
16	85	3	神 崇	青森	柏木農業高校	16	56	1	松本光司	富山	龍谷富山高校
17	105	3	新保 涉	石川	津幡高校	17	69	1	窪田光利	富山	滑川高校
18	+105	3	寺島啓史	福島	石川高校	18	69	1	谷崎正尚	愛知	名城大附属高校
19	+105	3	久保田 強	静岡	清水工業高校	19	77	1	出口加津也	石川	珠洲実業高校
20	+105	2	広瀬 将也	山梨	吉田高校	20	53	1	高橋亨平	石川	津幡高校
21	48	3	角田祥子	岡山	倉敷商業高校	21	62	1	池内賢一	石川	津幡高校
22	53	3	山口智子	熊本	熊本第一高校	22	69	1	多田和男	石川	津幡高校
23	58	3	下野綾子	兵庫	須磨友が丘高校	23	53	1	奥山友紀	三重	四日市中央工業
24	58	2	守 美穂子	福岡	北九州高校	24	63	1	東 美穂	富山	滑川高校
25	63	2	橋田 麻由	京都	加悦谷高校	25	+75	中3	井上佐織	三重	鈴鹿中学校
26	69	3	濱岡佑美	京都	網野高校	26	53	中3	宮下淳	滋賀	堅田中学校
27	75	2	玉村弥生	沖縄	豊見城高校	27	56	1	廣野 完	京都	網野高校
28	+75	2	糸数 愛	沖縄	糸満高校	28	62	1	三谷洋平	京都	加悦谷高校
29	58	3	松本萌波	千葉	松戸国際高校	29	69	1	丹羽清文	京都	鳥羽高校
30	63	2	谷 綾野	富山	滑川高校	30	77	1	川畠奨大	京都	加悦谷高校
31	69	2	堺 麻美奈	新潟	新潟西高校	31	105	1	山内 薫	京都	加悦谷高校
32	75	3	菊田裕子	石川	飯田高校	32	48	1	中部有理	兵庫	須磨友が丘高校
						33	48	1	松永麻奈代	兵庫	須磨友が丘高校
						34	53	1	谷口亜純	京都	加悦谷高校
						35	53	1	竹下菜緒	京都	加悦谷高校
						36	56	1	江本慶伸	岡山	倉敷商業
						37	69	1	柴田直輝	岡山	東岡山工業
						38	69	1	石川繁永	岡山	笠岡工業
						39	69	1	大隅慎士	岡山	水島工業
						40	77	1	安森浩二	香川	多度津工業
						41	94	1	川本大介	山口	下関工業
						42	48	1	正清あゆ美	岡山	倉敷商業
						43	48	1	大原有加	高知	高知東高校
						44	58	1	団子絵理菜	岡山	倉敷商業
						45	63	1	高田絵理	岡山	倉敷商業
						46	53	1	上島陽平	長崎	諫早農業高校
						47	56	1	仲本雄太	沖縄	豊見城高校
						48	62	1	大池寛大	沖縄	豊見城高校
						49	77	1	新宅勇平	福岡	八幡中央高校
						50	85	1	許田清竜	沖縄	沖縄工業
						51	48	1	新垣恵利奈	沖縄	南風原高校
						52	53	1	小渡沙世乃	沖縄	南風原高校
						53	53	1	山田明奈	沖縄	豊見城高校
						54	58	1	金城尚乃	沖縄	豊見城高校
						55	69	1	牧志瑞希	沖縄	豊見城高校

平成15年度全国指導者研修会

平成15年度全国指導者研修会が平成16年2月7日（土）～2月8日（日）に東京の国立スポーツ科学センター（JISS）で行われた。参加者58名は2日間の研修積極的に研修した。今回の研修会は（社）日本ウェイトリフティング協会が行っている一貫指導システムであるナショナルトレーニングシステムを行う上で大切な研修の一つである実技研修を盛り込み、内容豊かな研修を行った。

第1日目には新ウェイトリフティングテストの一項目となる採点制競技会の改正について柏木佳久競技委員会委員による説明をしていただいた。また現役選手である警視庁の稻垣英二選手が昨年度行われた韓国との合同練習で得たことなどを講習した。稻垣選手は韓国合宿をビデオで紹介しながら、実技練習もウェイトリフティング場で行うなど世界のトップで活躍している韓国選手の技術的な理論や練習方法などを実体験も交えて説明した。

第2日目には菊田男子強化部長と長谷場女子強化部長がナショナルトレーニングシステムに従って行っているトレーニング例を紹介した。本年度作成したナショナルトレーニングシステム2003-2004の指導教本及びJISSと共同で作成したDVDを用いて現在行っているトレーニング内容とその意味を実技も交えて説明した。

参加型の研修会を実施することで、各都道府県協会にできるだけ早くナショナルトレーニングシステムを理解していただき、一貫指導ができるような環境を作り上げていきたい。

文責 小栗和成

研修会プログラム

第1日目 2月7日（土） 13：30～18：30

- | | | |
|-------------------------|--------|-----------|
| 1. ウエイトリフティング競技者の障害について | 小黒 賢二 | 小山整形外科医院長 |
| 2. アテネオリンピックに向けて | 篠宮 稔 | 専務理事 |
| | 菊田 三代治 | 男子強化部長 |
| 3. 新指導者資格について | 小栗 和成 | 指導者育成委員長 |
| 4. 採点制競技会について | 柏木 佳久 | 競技委員会委員 |
| 5. 韓国合宿報告 | 稻垣 英二 | 警視庁 |

第2日目 2月8日（日） 9：00～15：00

- | | | |
|-------------------------|--------|--------|
| 1. ナショナルトレーニングシステムとその内容 | 菊田 三代治 | 男子強化部長 |
| | 長谷場 久美 | 女子強化部長 |



平成15年度公認スポーツ指導者講師競技別全国研修会資料
ウエイトリフティングの体力測定と競技者の発掘

小栗 和成

1. 競技者の発掘方法

(1) 過去の事例から

これまでに、さまざまな指導者が自分自身の手で優秀な選手の発掘を行ってきた。また、そういった指導者がどのように行ったかは、過去に行われたさまざまな指導者講習会で競技者の発掘方法について述べられてきている。それについてまとめてみる。

- ① 中学時代に優れた運動能力を持った選手を勧誘し、垂直跳びなどの独自の測定を行い、適性を見ながら判断する。
- ② 自分自身が関わった選手や知り合いの監督から優秀な選手を勧誘する。
- ③ 体育の授業などで優秀な生徒を勧誘する。
- ④ 指導者が自分自身のネットワークを持っており、中学の先生方から推薦を受けて選手を発掘する。

→ ウエイトリフティングテストの導入

(2) ドイツでの競技者の発掘方法

ドイツでは指導者が職業として成り立っている。(トレーナーと呼ばれる)

各州の代表トレーナーは有給で活動しており、代表トレーナーが地元の小学校・中学校などをまわり、選手の勧誘をしている。

学校の体育の先生と情報交換を行っている。

*ウエイトリフティングに向いている選手の特徴(体力や性格など)を伝え、リストアップしてもらっている。

*活動している場所(クラブ)を伝え、その場所に来てもらうように勧誘。

*10歳~13歳までの選手の競技会

- ①日本で行っている採点制競技会(S、C&J)
 - ②立ち幅跳びの3回連続ジャンプ
 - ③メディシンボールのバック投げ
 - ④7~10m程度の距離のダッシュを5回星形の形で行いタイムを計測
- ①~④の結果を、すべて得点化し、階級ごとに総得点で競技を争う形式。
年代は2年ごとに区切られている。10~11歳のグループと12~13歳のグループで競技を行うようになっている。

→ウエイトリフティングテストと採点制競技会の融合

ウエイトリフティング競技の技術の向上と年代にあった体力向上の方法

(3) 優秀な競技者を発掘するための方策

- ① 指導者が自分自身の選手や指導者発掘のためのネットワークづくりを行うこと。
- ② 指導者が選手の適性を判断するための測定方法や判断基準をしっかりと持つこと。
- ③ 今後行われる地域クラブで、体力トレーニングを担う役割を果たし、ウエイトリフティングに適した選手を発掘する。

(4) 指導者がネットワークを作るには

- ① 指導者が指導理念を持っていること。
- ② 結果を出すこと。
- ③ 所属している選手が前向きに積極的に練習に取り組んでいること。

韓国のウエイトリフティング技術について

～ 全国指導者講習会発表内容について～

警視庁ウエイトリフティング部

稻垣英二

【社団法人 日本WL協会 強化スタッフ】

1. はじめに

私は昨年の4月～5月にかけて、選手兼コーチとして韓国遠征合宿に参加し、そのとき学んできた韓国の技術について、2月の全国指導者講習会時に「韓国遠征合宿報告書」としてお伝えさせていただきました。

ここでは講習会での内容を、高校生など若い選手たちが理解し、少しでも参考にできるよう述べていきたいと思います。

またジャークの差し上げ動作について足りない点がありましたが、全日本合宿で学んできた事を基に、日頃注意している点について述べさせていただきたいと思います。

以下に述べることがベストとは言えませんが、指導者の先生方、選手たちに少しでも活用してもらえば有り難いと思います。

2. スナッチ

(1)スタートポジション

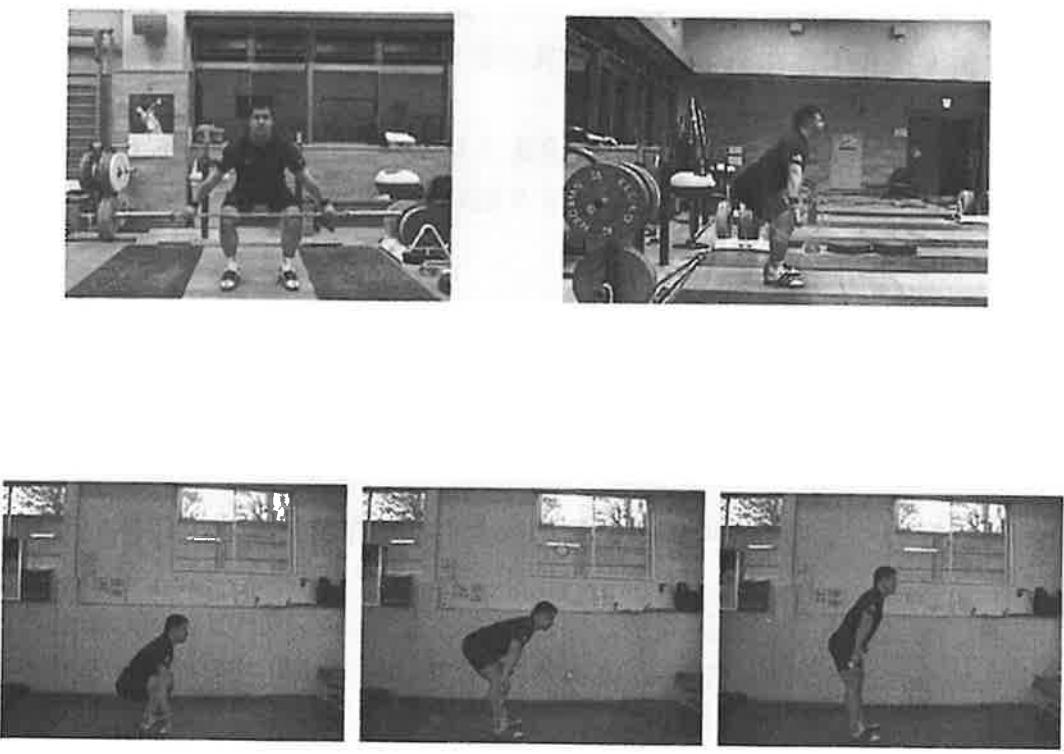
- 足のつま先をやや開き、膝の向きも、つま先と同方向に開いて構える。
- 構えたとき、腹が両足の間に収まるようにし、下腹を膨らませるよう力を入れ（腹圧を高める）、足裏（中心～踵）で床を押せる重心に構える。
- 背中は無理にそらないが、広背筋（かっぽい）を張るように意識。
- 握りは小指側までしっかりと握り、手首は巻き込まない。（写真参照）

- 握りは小指側までしっかりと握り、手首は巻き込まない。(写真参照)
- 腕はリラックスし、垂直に垂れ下げる。このとき肘、肩は開かない。(写真参照)



(2)スタートポジション～膝上

- スタートポジションの姿勢から脚と腹圧を使い、足裏(中心～踵)で床を押してDL。このとき背中の角度は変えない

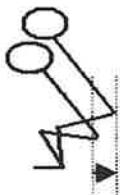


(尻から先に上がっている) (膝が伸びてしまっている)

(注) 尻から先に上がったり、膝が伸びきってはいけない。

- 膝抜きについて

背中の角度を変えず、脚と腹圧で DL するとき、膝をスムースに通過するのに、尻の位置を少し後ろに移動させる(ヒップバック)下図参照。ただし、これを強く意識してしまうと重心が後ろに乗りすぎてしまうので注意。



- 脇、膝が邪魔になり、膝をうまく通過できない人は、慣れるまでスタートポジションでのバーの位置をやや前に置くとやり易い。



(3)膝上～ブロックポジション

- 膝上からブロックポジションまでは、バーを大腿部に擦るように(スクープ)させながら、足裏(中心～踵)で床を押すことでバーを上昇させる。





(注1) 上体は起き上がり過ぎない



(注2) 腕の力で引きつけない

(4)ファイナルプル

- 足裏(中心～踵)で重心を保ったまま、真上にジャンプするように床を押し込む。
- 同時に肩、肘を開かないようにして真上にシュラッグする。



(注1) ジャンプするように足裏で床を押し込むが、バーと一緒に跳ね上がらないように。

(注2) シュラッグの後スムースに肘が上がるようになる。肘を先に引き上げない。シュラッグは肩が耳の横にくるように。

- ファイナルプル時の踵の上がり

足裏に重心を置いて床を押し込んでいくが、最後まで足裏で床を押さえシュラッグしたあとフォロー的な形で踵が浮く。(重心は足裏中心に) この踵の浮きを小さくし、キャッチ(着地)までを素早くする。

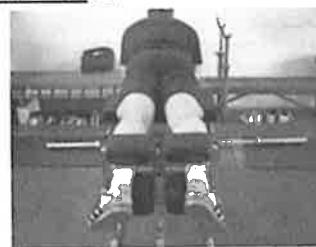




(注 1) つま先に重心を乗せて蹴らない

(注 2) プル後、極端なつま先立ちにならない

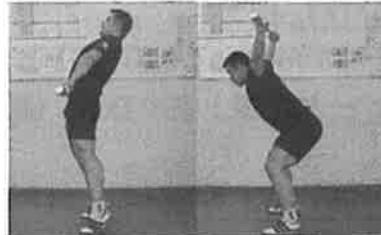
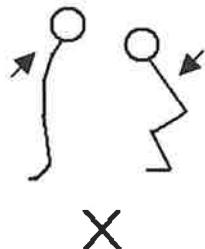
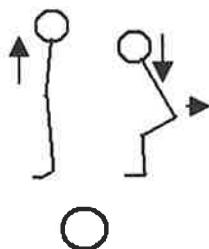
- ファイナルプルの形は、背筋台を利用して身体を真っすぐに保つのか似ている。背筋だけでなく尻を締める感じ。



(5)空中姿勢～キャッチ

- プル後は、素早く踵から着地し、真下に沈みキャッチする。そのとき尻をやや後ろに引く感じ(ヒップバック)。これにより股関節で重量を受けることができる。股関節で重量を受けるということは身体の中心で受けることになる。

(Hi-Snatch Middle 、 Half Squat などで感じを掴むと良い)



(注) ×の例は後方に強くあおり、上体を戻して受けている。前後のバランスを崩しやすく、膝で重量を受けてしまう。

3. クリーン＆ジャーク

クリーンは、スナッチの挙上技術と基本的には一緒なので、異なる点のみ次に挙げます。

(1)ファイナルプルのポイント

スナッチの場合は、ブロックポジションまで足で引いてきてからファイナルプルに移るが、クリーンの場合には、膝上までDLして自分の一番力の入るポイントでプルに入り、大腿部をなぞるようにファイナルプルをする。



パワーポジション～

プル～

プル～シュラッグ～

(2)より早く、短いDLを意識する

- 大きなモーションには大きな力が必要。力の強い選手は『ゆっくり長いDL』をしても問題ないが、力の弱いアジア人はパワー不足を克服するために『速く短いDL』を意識することが必要だ。

(+105kg級 キムテヒョン選手)

(注) 速いスピードで引くことを意識するあまり、上体や腕に力が入りやすい。あくまでも上体や腕はリラックスし、足と腹圧で床を押しDLする。

○速く短いDLとは

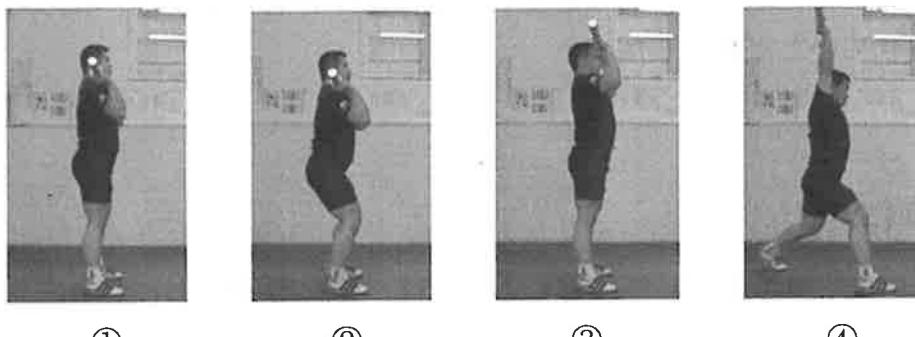
スタートポジションから足と腹圧を使い、スムースに、かつ爆発的なスピードで膝上までDL。(膝上からは自分のパワーポジションでプル)

○ゆっくり長いDLとは

遅いスピードで、高い位置(大腿上部)までのDL。(ブロックポジションまでDLしてからプル)

(3) ジャークについて

ジャークについては詳しく学んで来ることが出来ませんでした。ここでは全日本合宿で学んできたことを基に、私自身が、ジャークで日ごろ気を付けている点について述べさせていただきます。



①

②

③

④

- ① ディップのセット姿勢は、足裏(中心～踵)にバランスを置き、腹圧を高める。
- ② 下腹周りと股関節に重心を置き、その下腹周りと股関節が真っすぐ垂直に沈むように意識する。

☆ 上体（腹部上部、胸、肩）は、重心を置いたお腹周りの上に積み木を置いた感じ。（胸を張りすぎず、肘を返しすぎず、力みすぎず）それを崩さないように沈む。

【腹圧の高め方】

分かりやすく言えば、ベルトを締めた状態で下腹を膨らまし、締めたベルトを押し返す感じ。（内圧を高める）。

私のやり方は、鼻から強く、短く、息を吸って下腹を膨らませる。これを口で吸ってしまうと、腹上部が膨らんでしまう。これは人によってやり易い方法を見つけると良いと思う。

- ③ 沈んだ位置で（☆）の姿勢を崩さずシャフトのしなりを感じて、真上に突き上げる
 - ディップは深く沈み過ぎない。膝に重心を置いて沈むと、深くなったり、前後にバランスを崩しやすい。

- ④ スプリット姿勢で前に突っ込むことなく、深く沈み込むことなく、同じ位置で受ける。
- 前足は膝が前に突き出ないようにする。腰が入らないようにバランスよく開く。

以上、ジャークに関して、もっと良い意見はあると思いますが、私の考え方で述べさせていただきました。

4. 終わりに

韓国式を実践する上で必要に感じることは、体幹部の強化とハムストリング～大臀筋の強化です。実際に韓国ナショナルチームでは思考を凝らした何種類もの腹筋運動をこなしていました。ハムストリング～大臀筋の強化としては、Stiff.DL や、DL(On the Box)、シャフトを担いでの踏み台昇降などが良いと思います。

またフォームを習得する上では、Slow Snatch、Slow Clean が身体の使い方を理解し、意識する上でとても良いと思います。ほかには、一回のセットで3本スナッチをする時(1本目は床～、床に降ろさず床上 10cm Stop で2本目、3本目は膝下 Stop で)などポジションを変えておこなうのも意識付けに有効だと思います。

これらはナショナルトレーニングシステムに記載の種目一覧(49、50ページ)の種目を参考にすると良いと思います。やり方については指導者講習会で配られたビデオテープを活用できると思います。各都道府県にあると思いますので興味のある選手は相談してみてください。

韓国合宿において、韓国ナショナルチームの監督、コーチ、選手達は非常に友好的で、事細かに疑問に答えてくれました。その好意に応えるためにも、日本はいち早く韓国に追いつき、良きライバルとして互いに向上し合える関係にならなくてはいけないと思います。

それには今後、韓国から学んだことをさらに研究し、進化を重ね、新しい日本のスタイルを構築していくことが大事なのだと思います。

スポーツ交流推進事業

日本・韓国合同研修合宿報告

期日 平成16年 2月 9日(月) ~ 17日(火)

場所 石川県珠洲市 珠洲ウェイトリフティング練習場

宿舎 珠洲ビーチホテル

本事業の趣旨

- ① 昨年度に引き続き、韓国から学んだ競技技術と指導方法を日本でより多くの指導者に実際の眼に触れさせることによって日本にない指導技術の獲得を目指し、競技力の向上と競技の理解に努める。
- ② 昨年は韓国を訪問することによって日本の青少年は韓国の魅力と韓国の青少年から競技や生きることへの熱い思いを感じることができた。今回は韓国の青少年を招くことによって、日本の魅力を伝えるとともに日本の競技者にとって迎える立場で日本の魅力と両国の国際交流を図る機会を与えたい。お互いを知ることが相手を理解することになり、世界的視野の涵養を目指した国際交流を図ることになる。
- ③ 合同合宿を実施し、交流の促進を図ると同時に、日本の基本技術の獲得を目指す。
- ④ 合同研修会を実施することにより、未来に向けた日韓の指導システムの融合と両国のより良いシステムの構築を図る。

本年度の日本文部科学省主催である【日本・韓国合同研修合宿】は李 明洙 Lee Myung Soo (ソウル鐘路区庁監督・大韓力道連盟理事・前 Jr 監督)、全 炳寬 Chun Byung Kwan (KOC 理事・大韓力道連盟 Jr 監督・バルセロナ五輪 59kg 級金、ソウル五輪 52kg 級銀) 両 2 名を石川県珠洲市へ迎え、昨年に続き 2 回目を行った。

石川県珠洲市は菊田三代治全日本監督の地で、トレーニング場 (練習面 12m × 18m) も大変素晴らしいものであった。石川県、珠洲市のご尽力により建設されたものである。



素晴らしい練習環境珠の珠洲市トレーニング場

日本の選手については、ナショナルトレーニングシステムの一貫として、次の2008年北京オリンピックまたは2012年オリンピック強化に向けてのジュニア層から選手を選考した。3名の選手が怪我・学校行事等で参加を見合せたが、参加者は元気に練習に取り組んでいた。

韓国の選手は男子がジュニア層の有望選手、女子についてはソウル市役所チーム（仕事がウエイトリフティングいわゆるプロ）で構成された。韓国にはこのようなプロチームが「27」あるそうである。

同時期に全日本の合宿も珠洲実業高等学校及び珠洲市トレーニング場で開かれた。合宿初日、菊田三代治全日本監督からこの合宿の意義について話していただき開講した。

参加者　日本　指導者　7名

川畠 勉（京都：加悦谷高等学校教諭）
平良朝順（東京：法政大学監督）
池本 茂（石川：津幡高等学校教諭）
小畠直之（東京：日本体育大学コーチ）

選手 男子 10名

須田俊幸（栃木：日本体育大学1年）
坂 祐哉（茨城：日本大学1年）
加山健太（大阪：立命館大学2年）
小笠原伸吾（山梨：法政大学1年）
渡辺勇人（山梨：日本大学2年）

選手 女子 9名

角田祥子（岡山：倉敷商業高等学校3年）
齋藤里香（京都：立命館大学2年）
橋田麻由（京都：加悦谷高等学校2年）
菊田裕子（石川：飯田高等学校3年）
城内史子（岩手：日本体育大学1年）

武井多加志（山梨：日川高等学校教諭）

小宮山哲雄（山梨：吉田高等学校教諭）
嶽 桂輔（石川：珠洲実業高等学校教諭）

岡田英典（石川：大阪商業大学1年）

平良健太（沖縄：法政大学2年）
内藤定博（山梨：日本大学3年）
阿波佳宜（京都：加悦谷高等学校3年）
門脇創一（兵庫：日本大学3年）

松本萌波（千葉：松戸国際高等学校3年）
守美穂子（福岡：北九州高等学校2年）
平嶺 綾（兵庫：立命館大学1年）
宮城寿子（沖縄：日本体育大学2年）

韓国： 指導者 2名

李 明洙（ソウル鐘路区府監督・大韓力道連盟理事・前Jr監督）
全 炳寬（KOC理事・大韓力道連盟Jr監督・ソウル52kg級銀・バルセロナ59kg級金）

選手 男子 4名

56kg 李 世敏（18） 69kg 李 奎昔（17） 85kg 金 憲旭（15） 94kg 金 華勝（18）
S 130.0 J 152.5 S 137.5 J 170.0 S 137.5 J 165.0 S 155.0 J 182.5

選手 女子 4名

48kg 趙 允美（18） 69kg 陳 美敬（24） 48kg 鄭 愛英（25） 75kg 朴 垣美（20）
S 65.0 J 82.5 S 97.5 J 117.5 S 77.5 J 90.0 S 90.0 J 110.0



李明洙氏と全炳寬氏と通訳の金(Kim)さん

トレーニング日程 (○印練習)

	2/10	2/11	2/12	2/13	2/14	2/15	2/16	2/17
朝	○	○	○	○	○	○	○	○
午前	○	○	○	○	○	○	○	○
午後	○	○	○	休養	○	○	休養	解散
夜	指導者・競技者間のミーティングを全日程で開催した。							

トレーニングメニューは李明洙氏に計画していただき、午前・午後とも約2時間30分～3時間のトレーニング内容であった。夜の研修会では、ビデオ鑑賞および指導者と選手のデスカッションの場も開き有意義に行われた9日間であった。指導者・選手とも良い勉強になったので今後に生かしたい。

トレーニングメニュー

2/10(火) AM 10:00-13:00

- 1 (オーバーグリップ)40-60%Snatch 3・Snatch Jump Balance 3×4
Snatch(Max→10-20kg ↓ 5×3) 40分
- 2 (オーバーグリップ)40-60%Clean3 Clean Jump Balance 3×4
C&Jerk(Max→10-20kg ↓ 5×3) 40分
- 3 Fsq Max 1×6-7

PM 4:10- 7:00

- 1 Bsq 3-2×6-7(80%)
- 2 (膝下5cm ストップ3秒)His 2-1×4(65-70%) His Max 30分
- 3 (膝下5cm ストップ3秒)Hic&Jerk 2-1×4(65-70%) Hic&Jerk 30分
- 4 (膝下5cm ストップ3秒)Snatch Pull 2-1×4(80-90%) その後 Snatch Pull 3×6(Max)
- 5 Hang(膝前) Snatch 5 Snatch Jump Balance 3×4(50-60%)

2/11(水) AM 10:00-13:20

- 1 Press 20分 (各自)
- 2 His Max 1×4-6 (5×3 ↓ 10kg)
- 3 Hic&Jerk 1×4-6 (5×3 ↓ 10kg)
- 4 CleanDeadLift(膝下3秒ストップ) 2 その後 DeadLift 1×6 (90%)
- 5 Hang(膝下5cm)Clean5 Clean Jump Balance 3 Jerk Jump Balance 3×6 (50%)

PM 4:30- 6:40

- 1 (膝下5cm ストップ3秒)His 1 SecondHis 1 His 1×9-12(75-80%) コンビネーション
- 2 Complex Jerk(膝揺らし1膝曲げストップ1 普通のジャーク 1)×4(60-70%)
- 3 Jark off Rack 2-1×5-7(80-90%)
- 4 司字 CleanDeadLift(手幅中間) 5×6 (Clean70-80%)
- 5 Disk hang up(片手プレートアップローリング) 20-30kg

2/12(木) AM 10:00-13:00

- 1 Fsq ↑(MAX 本日の体調で)
- 2 (オーバーグリップ)30-40%Snatch 3・Snatch Jump Balance 3×4
Snatch (80-85%) 3-2×5-7
- 3 (オーバーグリップ)30-40%Clean3 Clean Jump Balance 3×4
C&Jerk (80-85%) 3-2×5-7
- 4 Havard Step 高い30cm 10×4 低い10cm 4-5×6
大殿筋とハムストリング (大腿二頭筋と半腱様筋と半膜様筋の強化)

PM 4:30— 6:50

- 1 His(膝下5cm ストップ3秒) 2 His 1×4 (70-75%)
His(膝下5cm ストップ3秒) 1 His 1×5-7 (80-85%)
- 2 Hic 1 Fsq 1 Jerk 1 ×7-9 (Max) コンビネーション
- 3 Snatch Pull 3×6 (Max)
- 4 (オーバーグリップ)50-55%Snatch 5 · Snatch Jump Balance 3×6

2/13(金) AM 10:00—12:50

- 1 Good morning Style Bsq 5×6(Snatch の 50%)
- 2 His 1 Second Snatch 1 Snatch 1×7-9 (70-80%) コンビネーション
- 3 Clean Pull (床に着かない引き) 3×5-7 (70-8%)
- 4 (オーバーグリップ)60-70%Clean5 Clean Jump Balance 3×6 ● 本日の重要種目
- 5 ForB Press 20分

PM 積極的休養

2/14(土) AM 10:00—12:40

- 1 (オーバーグリップ) Slow Snatch 1↑ · Snatch Jump Balance 3
Snatch(ひも可) 1 Snatch Jump Balance 3×4 (80-90%) 45分
- 2 (オーバーグリップ) Slow Clean 1↑ · Jerk Jump Balance 3
C&Jerk (ひも可) 1 Jerk Jump Balance 3×4 (80-90%) 45分
- 3 Fsq 80% 3×6
- 4 Disk hang up(片手プレートアップローリング) 4-6

PM 4:40— 7:45

- 1 Bsq 3×6 (80%)
- 2 (膝下5cm ストップ3秒)His 2 His 1×4 (65-70%) His 1×4-6 ($\infty \times 3 \downarrow 10kg$)
- 3 (膝下5cm ストップ3秒)Hic&Jerk 1×4-6 ($\infty \times 3 \downarrow 10kg$)
- 4 (膝下5cm ストップ3秒) Snatch Pull 2-1×4(80) その後 Snatch Pull3-2×5-7
- 5 Hang(膝前) Snatch 5×6 (45-55%) Disk hang up と同じように

2/15(日) AM 10:00—12:20

- 1 Press 5×6
- 2 司字 CleanDeadLift(SJ 手幅中間) 5×4 (Clean 50%)
- 3 Snatch DeadLift 1 Second His 1 Snatch 2×9-12 (75-80%) ● 本日の重要種目
- 4 Good morning Style Bsq 3×6 (Snatch の 60-70%) ● 本日の重要種目
- 5 Muscle Snatch 10×6 C の手幅

PM 4:10— 6:10

- 1 Complex Jerk(膝揺らし 1 膝曲げストップ 1 普通のジャーク 1)×4(60-70%)
その後 Jeak off Rack 3-2×5-7 (80-90%)
- 2 (オーバーグリップ) CleanDeadLift 2 CleanDeadLift 1×5-7 (90-100%)
- 3 Hang(オーバーグリップ)65-70%Clean 3 Clean Jump Balance 3×10

2/16 (月) AM 10:00—13:10

- 1 (オーバーグリップ)40-50%Snatch 3 · Snatch Jump Balance 3×4 アップで約 15 分
Snatch(80-85% 10kg ↓ 5×3) 40分
- 2 (オーバーグリップ)30-40%Clean3 Clean Jump Balance 3×4 アップで約 15 分
C&Jerk(80-85% 10kg ↓ 5×3) 40分
C5J1

3 Fsq 2-1×5-7 (95-105%)

4 ForB Press 20分

PM 積極的休養

2/17(月) AM 9:30-11:00

1 各自で今回合宿の復習トレーニング

PM 日本選手団解散

2/18(火) AM 韓国選手団帰国

今回の合宿では特にスナッチとジャークに繋がるコンビネーショントレーニングを取り混ぜていた。また、Jump Balance 系の種目が多く入り、李氏曰く「この種目で柔軟性がつく。Snatch や Clean & Jerk の姿勢が良くなる」と言う。「今回 Sq 種目が少ないがこのトレーニング方法が全てではない。今回は研修用のメニューである」とも言う。指導者は種目の工夫やアレンジが必要である。

李明洙 Lee Myung Soo 氏は旧ソ連に5回（述べ1年4ヶ月）、ブルガリアに1回（1年）ウエイトリフティングを学びに行き、そこで独自のトレーニング方法を見出した。1992年までは韓国 J r チームの監督を7年間務めた。基本的にはロシアスタイルの延長トレーニングであり、2～3種類の種目を取り入れた内容で韓国独自の物を作ったのである。李氏は大変素晴らしい指導者である。

全炳寛 Chun Byung Kwan 氏は1988年ソウル五輪52kg 級銀メダル、1992年バルセロナ五輪59kg 級金メダリストとなり、以後国民的スターになった。練習見学に来た在日の韓国人や通訳催さん、金さんも会えて大変感激していた。練習面では実践（ストラップの持ち方や重心の置き方・左右前後から体の中央へと力を集める意識等）について指導していただいた。

なお、この合同研修内容および報告の詳細については別冊のスポーツ交流事業報告書をご覧いただきたい



貝藏珠洲市長へ選手代表表敬訪問

最後に、この研修合宿は日本のウエイトリフティング競技の向上と、合宿に参加した選手が未来に羽ばたくことを祈願したい。

合宿中に石川県ウエイトリフティング協会西野正次会長から選手に激励と沢山の肉の差し入れをいただいた。また、韓国選手団は珠洲市長に表敬訪問をし熱烈な歓迎を受けた。帰国前日に石川県協会主催で金沢市に於いて盛大なるレセプションを受け、翌日（18日）には小松空港より無事帰国の途についた。そして、地元の池本茂・嶽桂輔両先生には選手指導の他に自車のマイクロバスで選手輸送等に多大なる労をいただいた。

石川県の西野会長、地元菊田三代治先生をはじめ多くの協会員の方々に大変お世話になり、この場をお借りして感謝申し上げます。

文責 小宮山哲雄



石川県協会西野正次会長より激励を頂く



全日本監督菊田三代治氏より話を聞く



全員集合 選手諸君合宿ご苦労さん

全日本ナショナルチーム トレーニング紹介 (腹筋トレーニング)

ナショナルチーム 女子コーチ
自衛隊体育学校 木村春彦

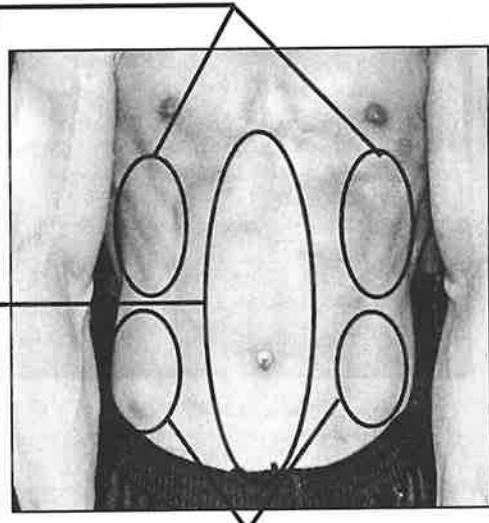
はじめに、「腹筋」と聞いて、みぞおちからヘソ付近にある6個のデコボコしたものを思い浮かべる人も多いと思います。「腹筋」とひとくちに言っても、腹部を覆ういくつかの筋肉で構成されています。その筋肉が共同で動くことによって、体幹の屈曲や回旋などの動作が出来るのです。これらの筋肉の動きを理解することは、腹筋運動(シットアップまたは、上体起こし)を正確に、より効果的に行うだけではなく、トレーニングの効果を上げるためにも重要なことです。

ここでは、下に記した4つの筋肉を強化するための基本的なエクササイズと、注意するポイントを簡単に記述しました。トレーニングの参考にしていただきたいと思います。

また、腸腰筋は腹筋群には含まれませんがウエイトリフティングには必要な筋肉です。腹筋運動と同様に強化することが必要です。

○外腹斜筋

腹直筋の両脇にある筋肉で、左右の肋骨から骨盤の前面まで斜めにV字に伸びている。脇腹の表面を覆っているので鍛えるとカットがはっきり見えてくる。上体のねじりや斜めに前屈するとき、上体を横に倒す時に使われる。



○腹直筋

腹筋の中では代表的な筋肉で、肋骨から骨盤までタテに伸びた腹部表面の薄い筋肉である。複数の筋肉に見えるが、1つの筋肉が腱画という繊維の帯(たいていの人は3つ)で区切られている。上体の前屈や骨盤を上に引き上げたりするときに使われる。

○内腹斜筋

骨盤から始まり肋骨の下部につく筋肉。左右両側にあり、外腹斜筋の下の層にある。上体のねじりや斜めに前屈するときにも使われる。

○腸腰筋

身体の内部にある筋肉で、背骨から大腿上部につながる大腰筋、骨盤と大腿上部につながる腸骨筋で構成される。股関節を曲げたり、脚を持ち上げるときに使われる。

●腹筋運動をする時の注意は…

上半身を起こしてくるときに息を吐き、戻る時に息を吸う。早くやろうとせずにゆっくりと、上体を折り曲げることよりも腹筋そのものを縮めるように意識することが大切です。そして使っている筋肉を意識することも大切です。

トレーニングの最後に3種目で各種目を3セットに分けて100回ぐらい。腹筋を上部・下部・脇腹と分けて各部位をまんべんなく強化するといいでしよう。

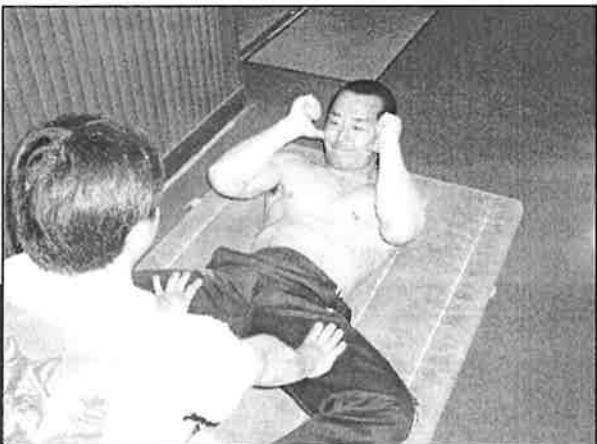
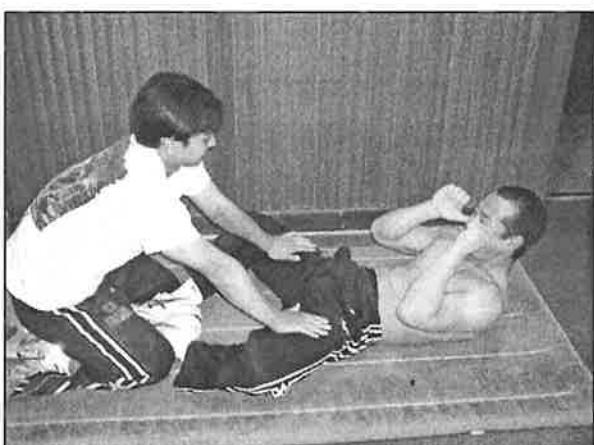
●最近のスポーツ医学では…

一度に50回と10回×5と分割した場合のトレーニング効果は、以前は異なると考えていました。サーキットトレーニングのように、心肺機能を高める目的のトレーニングを除けば、集中しても分割しても効果が変わらないそうです。むしろ集中してやった方が疲労が残りやすいといえるでしょう。複数回にトレーニングを分割してやれば、結果として総運動回数を増やすことができます。ちなみに、腹筋運動そのものにより腹回りの脂肪を落とすことはできません。

まずは、呼吸法・使っている筋肉を意識して正しいフォームを覚えよう。
回数・セット数は目安です。1セットの回数が楽に出来るようになったら回数・セット数・負荷を加えるなどして内容をよりハードなものに変えましょう。

●開脚クランチ

仰向けになり、両膝を曲げて左右に割る。両手は反動を使わないようにほほのあたりに軽く触れる程度にする。肩が床から少し離れたところからスタート。肩甲骨が床から少し離れるところまで息を吐きながら上体をまるめて、ゆっくりスタート位置までゆっくり戻す。

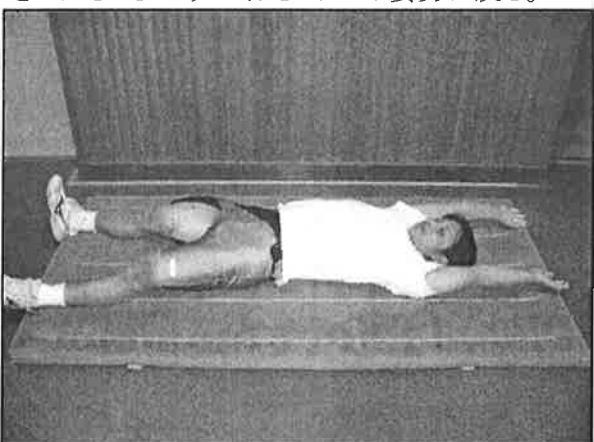


●ポイント

この姿勢だと上体はそれほど持ち上がらないので、首や腕に必要以上に力を入れないこと。
ヘソを上からのぞき込むような感じで上体を丸めろ
腹直筋上部・1セット10～15回×3セット

●Vシット

スタート姿勢は仰向けになり、両腕と両足は自然に伸ばす。反動を付けずに両足と上体を同時に息を吐きながらゆっくり起こす。息を吐ききったところでゆっくりとスタート姿勢に戻る。



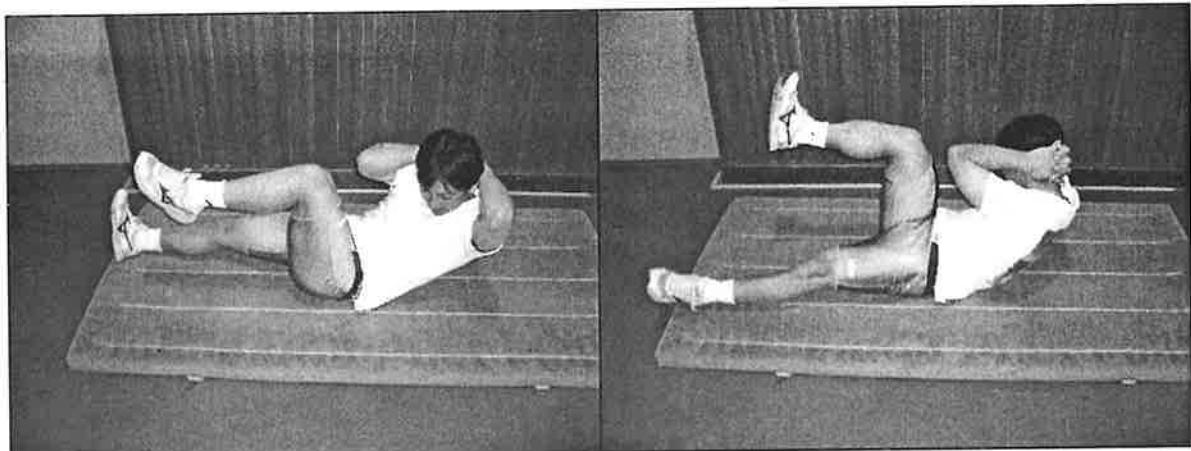
●ポイント

両腕で反動を付けすぎると先に上体が起きてしまいバランスを保てなくなる。あくまでも両腕と上体は同時に動かすように注意する。

腹直筋下部、腸腰筋・1セット10回×3セット

●ツイスト・クランチ

肘をからだに交差させながら上体を丸め、同時に反対側の膝を胸の方に引き寄せる感じで行う。左右交互に行う。



●ポイント

濡れタオルを絞るように上体を捻る。この場合も勢いをつけて、ゆっくり息を吐きながら、お腹を捻りながら背中を丸める。戻すときはゆっくり息を吸う。

腹直筋全体、腹斜筋・1セット左右で16回×3セット

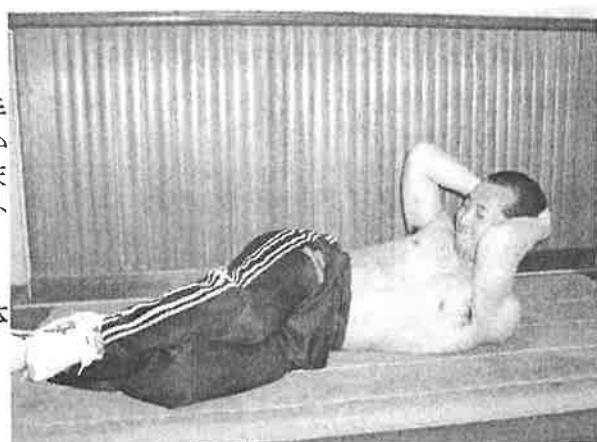
●オブリーク・クランチ

仰向けになり、膝をそろえて片方に倒す。両手は頭の後ろで組んで、肩を少し浮かした位置からスタート。上体を捻り息を吐きながらお腹を床に押し付けるようにして起こし、ゆっくりスタートに戻る。

●ポイント

胸や肩は出来るだけ床と水平になるように上体を捻る。

腹直筋上部、腹斜筋・左右とも15回×3セット



●サイド・ジャックナイフ

片体側を下にして横になり足はまっすぐ伸ばし、上の手は体側につけ、下になった手は脇腹に当てる。この姿勢から腹斜筋の収縮を感じながら上体と上の脚を同時に上げていく。

●ポイント

つま先を横に向け、反動をつけず息を吐きながらゆっくり上げて、少しキープする。

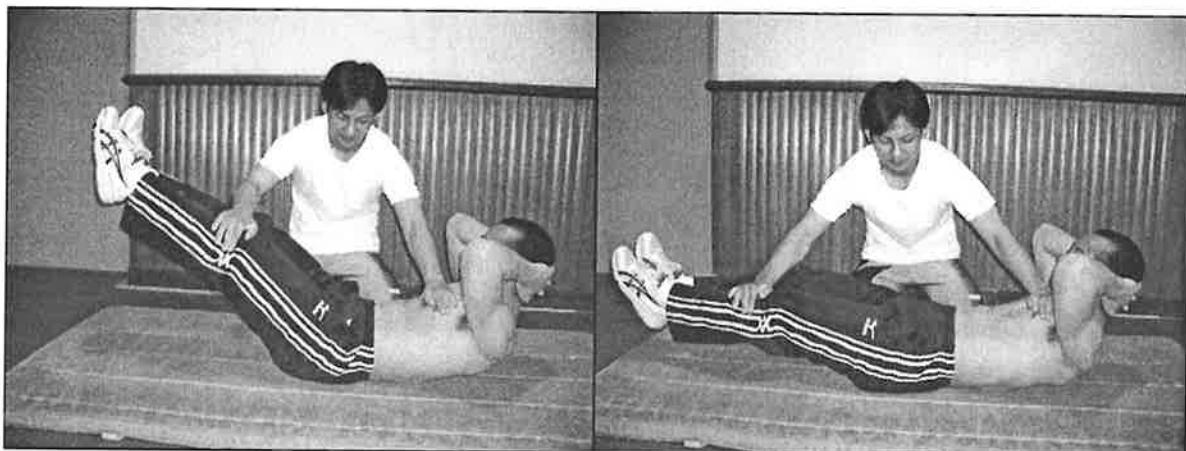
腹斜筋・左右とも15回×3セット



パートナーと実施する

●リバース・Vシット

両足と上体を起こした状態からスタート。パートナーに胸と膝をゆっくりと下の方に押してもらう。腹筋を緊張させながら両足と上体をゆっくりとダウンし床に着かない位置でキープし、ゆっくりスタート姿勢に戻る。



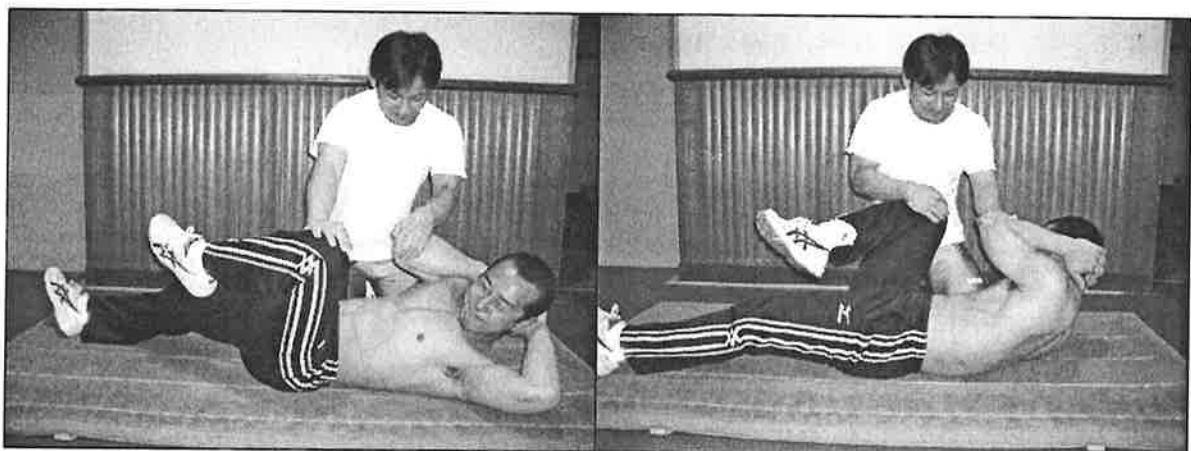
●ポイント

背中を支えるものがないので、背中を反りすぎないように注意して行うこと。パートナーは急激な力を加えないように胸と膝をゆっくりと下の方に押す。

腹直筋全体、腸腰筋・1セット8~10回×3セット

●リバース・ツイスト・クランチ

左肘と右膝をつけた状態からスタート。パートナーに左肘と右膝をゆっくりと引き離してもらう。腹筋を緊張させパートナーの力に反発させながらゆっくり斜めに開いて、ゆっくりスタート姿勢に戻る。



●ポイント

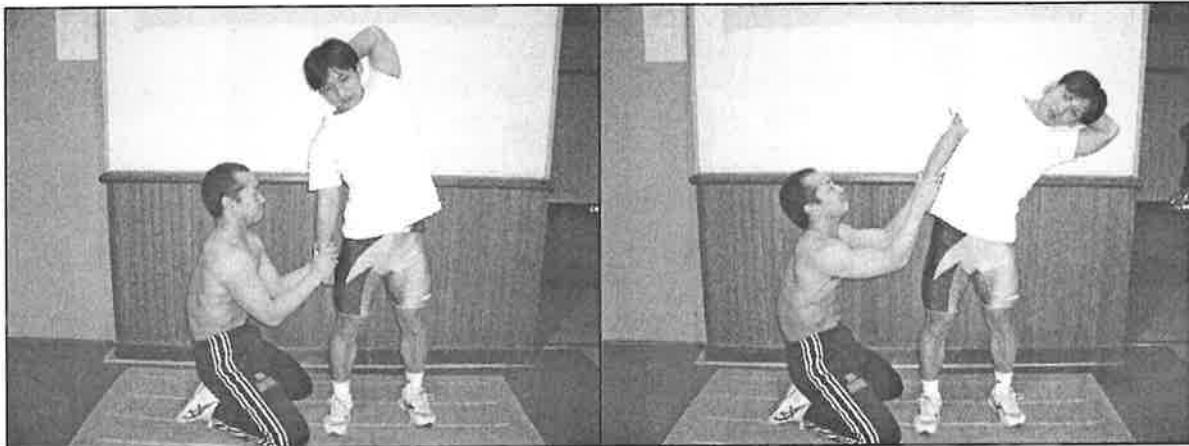
パートナーは左肘と右膝を横に開かないように斜めに押す。腹斜筋の収縮を感じながら開く。強く効かせるには、よりゆっくり戻すと強い効果が期待できます。

腹直筋全体、腹斜筋・1セット左右で10~16回×3セット

パートナーと実施する

●サイドベンド

パートナーに片側の手首引っ張ってもらい、肩幅ほどに足を広げて立つ。最初から引いてもらう方に上体を傾けておく。この状態からスタートし反対側の脇の下からゆっくり収縮させながら倒していく。そしてゆっくり戻す。



●ポイント

腰からまっすぐ横に倒すだけでは効果が薄い。脇の下からゆっくり収縮させる。

腹斜筋、広背筋・片側10回づつ×3セット

●ハンキング・レッグレイズ

鉄棒にぶら下がり、両足は自然に伸ばす。そして両膝を曲げて息を吐きながらゆっくりと胸に引き寄せて、息を吸いながらゆっくり下げる。

●ポイント

ヒップが少し前にせり出すまで下腹を収縮させると効果が高い。

慣れてきたら、両膝を伸ばしたまま両足を上げ下げしてみよう。

腹直筋下部、腸腰筋・10回×3セット



全日本ジュニア選手権大会を終了して

埼玉県ウェイトリフティング協会役員一同



最優秀選手賞を受賞した 上地選手・橋田選手

第24回全日本ジュニア選手権大会が、彩の国まごころ国体を開催する「さいたま市記念総合体育館メインアリーナ」において、3月13日・14日の両日、全国各地から選抜された、精鋭選手男女合わせて124名をお迎えし盛大に開催されました。

開会式では地元、関根純人選手（平成国際大学）の力強い選手宣誓を行い、競技会では、ジュニア日本新記録が1（1名）、高校新記録5（3名）が樹立され、次期オリンピックに繋がる選手の出現に大きな声援が、惜しみなくVアリーナ（記念総合体育館）に鳴り響いた。

ジュニアオリンピックカップが、本大会参加者の中から男子1名、女子1名が選ばれ最優秀選手として表彰された。男子は56Kg級でジュニア日本新記録を樹立した、上地克彦選手（沖縄県豊見城高校）、また女子では高校新記録を樹立した、63Kg級の橋田麻由選手（京都府加悦谷高校）がそれぞれ、栄光を手にされました。

このような感動した素晴らしい大会が、このさいたま市で開催できましたことは、私たち本県協会といたしまして、誇り深く思います。また、開催にあたり、ご指導ご支援を戴いた日本協会の役員の方々に深くお礼申し上げます。

大会開催準備にあたっては、県内の役員が土日の休日を利用し、限られた時間、限られた少ない人数で準備を進めてまいりました。

当日できなかった作業は、次回準備会の宿題として持ち帰り、本人の責任により持ち寄り、準備を整えてまいりました。本協会役員皆んなの力で成功を夢見て協力し合い大会を支えてきました。

いよいよ本年は、第59回国民体育大会秋季大会ウェイトリフティング競技が10月に予定されておりますが、このような、感動のある参加してよかったですと思われるよう努力してまいりたいと思います。参加される選手団の皆さんを心から歓迎し、実り多い大会にしたいと本県協会一同は頑張っております。

第24回全日本Jrチャンピオンにインタビュー

62kg級上地がS117.5kgのJr日本新! トータルでも高校新記録!!



S100.0kg, J125.0kg, T225.0kg

56kg級優勝 須田 優幸 日本体育大学 1年 身長168cm

ベスト S102.5kg, J125.0kg, Sq165.0kg, FSq135.0kg, DL160.0kg, MP65.0kg

【将来どんな選手になりたいですか?】

オリンピック選手

【好きなスポーツ選手は?】

山田 正晴先輩

【食べ物で気を付けている点は?】

特になし

【次世代を担う選手として、小畠先生から見た彼の良い点】

・セカンドからキャッチまでがうまくなれば、まだまだ記録が伸びる。

・補助種目はそれほど強くないが、身体のバネがある。

・誰よりも負けず嫌いな性格で、集中して自分の力をしっかりと發揮できる選手



S117.5kg, J145.0kg, T262.5kg

JNR HR HR

62kg級優勝 上地 克彦 豊見城高校 3年 身長155cm

ベスト S120.0kg, J152.5kg, Sq202.5kg, FSq165.0kg, DL190.0kg, MP70.0kg

【将来どんな選手になりたいですか?】

オリンピック選手

【好きなスポーツ選手は?】

大湾 朝二コーチ

【食べ物で気を付けている点は?】

たくさん食べる

【次世代を担う選手として、仲嘉先生から見た彼の良い点】

・目標を持って計画的に練習しているところ。

・謙虚な態度で、素直である。

・集中力がすごい。



S117.5kg, J150.0kg, T267.5kg

69kg級優勝 坂 祐哉 日本大学 1年 身長167cm

ベスト S117.5kg, J150.0kg, Sq195.0kg, FSq160.0kg, DL180.0kg, MP80.0kg

【将来どんな選手になりたいですか?】

宮路選手みたいな選手

【好きなスポーツ選手は?】

室伏選手

【食べ物で気を付けている点は?】

たくさん食べる

【次世代を担う選手として、新井先生から見た彼の良い点】

・試合にキッチリとピークを合わせられる能力を持っています。

・1年生ながら良く考えて練習をこなしている。



S122.5kg, J155.0kg, T277.5kg

77kg級優勝 仲程 忠史 日本大学 1年 身長167cm

ベスト S125.0kg, J165.0kg, Sq225.0kg, FSq190.0kg, DL190.0kg, MP90.0kg

【将来どんな選手になりたいですか?】

日本を代表する選手になりたい。

【好きなスポーツ選手は?】

イチロー選手

【食べ物で気を付けている点は?】

いっぱい食べる

【次世代を担う選手として、新井先生から見た彼の良い点】

・とにかく真面目で、こちらで制限しなければならないほど練習好きである。

“日大勢が4階級制す” 105kg級高橋が大会新！



85kg級優勝 川畠 源大 日本大学 1年 身長179cm
ベスト S130.0kg, J172.5kg, Sq210.0kg, FSq195.0kg, DL185.0kg, MP82.5kg
【将来どんな選手になりたいですか？】

大舞台で堂々と試合できる選手

【好きなスポーツ選手は？】

室伏選手

【食べ物で気を付けている点は？】

回数を分ける、高カロリーの食事

【次世代を担う選手として、新井先生から見た彼の良い点】

- 常に目的意識をしっかりと持っていて、自分の目標に向かって努力が出来ています。

S130.0kg, J170.0kg, T300.0kg



94kg級優勝 小笠原 伸吾 法政大学 1年 身長174cm
ベスト S142.5kg, J170.0kg, Sq240.0kg, FSq205.0kg, DL220.0kg, MP100.0kg
【将来どんな選手になりたいですか？】

記録を伸ばし、日本を代表する選手になりたい。

【好きなスポーツ選手は？】 【食べ物で気を付けている点は？】

世界で活躍する人すべて

栄養士の人に対する任せている

【次世代を担う選手として、平良先生から見た彼の良い点】

- 性格は明るく、素直であり、ウェイトリフティングに打ち込む姿勢は一途である。
- フィジカル面では、敏捷性に優れ、スナッチとC&ジャークのフォームにおいても欠点が少ない（怪我が非常に少ない）

S135.0kg, J170.0kg, T305.0kg



105kg級優勝 高橋 勇郎 日本大学 2年 身長177cm
ベスト S157.5kg, J190.0kg, Sq220.0kg, FSq190.0kg, DL220.0kg, MP107.5kg
【将来どんな選手になりたいですか？】

日本記録を出せる選手

【好きなスポーツ選手は？】 【食べ物で気を付けている点は？】

サッカーのシェフチェンコ選手 多くの種類を摂る

【次世代を担う選手として、新井先生から見た彼の良い点】

- 重量級には、例を見ないほどのスピードを持っています。
- 自分がチームを引っ張るんだという気持ちを持っています。

S140.0kg, J182.5kg, T322.5kg
CR CR CR

+105kg級優勝 野原 兼太 法政大学 1年 身長173cm
ベスト S130.0kg, J177.5kg, Sq250.0kg, FSq200.0kg, DL250.0kg, MP100.0kg
【将来どんな選手になりたいですか？】

吉本久也さんみたいな選手になりたい。

【好きなスポーツ選手は？】 【食べ物で気を付けている点は？】

吉本久也選手 良く噛んで食べる

【次世代を担う選手として、平良先生から彼の良い点を教えて下さい】

- 本格的な練習を積んだ後の飛躍的な記録の伸びは、重量級らしく大変魅力的である。



S125.0kg, J175.0kg, T300.0kg

48kg級角田、63kg級橋田が高校新記録で優勝



S71.0kg, J85.0kg, T155.0kg
HR HR

48kg級優勝 角田 桂子 倉敷商業高校 3年 身長152cm
ベスト S70.5kg, J85.0kg, Sq115.0kg, FSq90.0kg, DL105.0kg, MP40.0kg

【将来どんな選手になりたいですか？】

日本でトップの目標にされる人

【好きなスポーツ選手は？】

【食べ物で気を付けている点は？】

鶏肉と豆腐は毎日食べている

【次世代を担う選手として、牧野先生から見た彼女の良い点】

- ・練習に集中できる。
- ・身体能力が高い。
- ・ミスを前向きに取り入れて次に活かす事ができる。



S62.5kg, J90.0kg, T152.5kg

53kg級優勝 沼田 洋子 埼玉栄高校 3年 身長153cm
ベスト S67.5kg, J87.5kg, Sq120.0kg, FSq105.0kg, DL125.0kg, MP45.0kg

【将来どんな選手になりたいですか？】

試合で力を100%出せる選手

【好きなスポーツ選手は？】

【食べ物で気を付けている点は？】

特にいません。 バランス良く食べる

【次世代を担う選手として、加藤先生から見た彼女の良い点】

- ・脚力がある。
- ・努力家で、負けず嫌い。



S75.0kg, J95.0kg, T170.0kg

58kg級優勝 下野 絞子 須磨友が丘高校 3年 身長157cm
ベスト S78.0kg, J95.0kg, Sq125.0kg, FSq112.5kg, DL110.0kg, MP47.5kg

【将来どんな選手になりたいですか？】

どんな状態でもベストを出せる選手

【好きなスポーツ選手は？】

【食べ物で気を付けている点は？】

室伏選手 栄養が偏らない食事

【次世代を担う選手として、横山先生から見た彼女の良い点】

- ・精神力が強い。
- ・練習に取り組む姿勢が素晴らしい。
- ・向上心が強く、負けん気が強い。



S82.5kg, J100.0kg, T182.5kg
HR HR

63kg級優勝 橋田 麻由 加悦谷高校 2年 身長150cm
ベスト S82.5kg, J100.0kg, Sq150.0kg, FSq115.0kg, DL130.0kg, MP45.0kg

【将来どんな選手になりたいですか？】

精神的に強い選手になりたい。

【好きなスポーツ選手は？】

【食べ物で気を付けている点は？】

松井選手 毎日牛乳を飲んでいる。

【次世代を担う選手として、川畑先生から見た彼女の良い点】

- ・北京オリンピックを目指してトレーニングしています。
- ・53kg級三宅選手に次ぐ若手のホープになると期待しています。
- ・心身共にレベルの高いバランスのとれた選手（中学で陸上100m）

13秒5

+75 城内（早大） J 1 1 0 kg 大会新で優勝



69 kg 級優勝 菊田 裕子 飯田高校 3年 身長166cm
ベスト S77.5kg, J92.5kg, Sq122.5kg, FSq100.0kg, DL120.0kg, MP50.0kg

【将来どんな選手になりたいですか？】

精神面、体力面ともに強くなり、体調管理が出来る選手。

【好きなスポーツ選手は？】 【食べ物で気を付けている点は？】

岩崎宇信選手

良く食べること。

【次世代を担う選手として、菊田先生から見た彼女の良い点】

・競技が好きなこと。

・目標に向かって努力出来ること。

・世界的視野に立った思考が出来ること。

S75.0kg, J92.5kg, T167.5kg



75 kg 級優勝 真下 智恵美 日本体育大学 2年 身長160cm

ベスト S75.0kg, J95.0kg, Sq140.0kg, FSq107.5kg, DL110.0kg, MP55.0kg
【将来どんな選手になりたいですか？】

常に挑戦する選手。

【好きなスポーツ選手は？】 【食べ物で気を付けている点は？】

特に無し

炭水化物・鉄分・アミノ酸を摂る

【次世代を担う選手として、佐々木先生から見た彼女の良い点】

・1人1人に対して、私生活の部分もしっかり見てくれるところ。

・色々なアドバイスをしてくれて、気を配ってくれるところ。

S70.0kg, J95.0kg, T165.0kg



+75 kg 級優勝 城内 史子 早稲田大学 1年 身長162cm

ベスト S85.0kg, J110.0kg, Sq170.0kg, FSq135.0kg, DL155.0kg, MP55.0kg
【将来どんな選手になりたいですか？】

オリンピック選手

【好きなスポーツ選手は？】 【食べ物で気を付けている点は？】

特に無し

あまり食べ過ぎない

【次世代を担う選手として、岡田先生から見た彼女の良い点】

・向上意識が高く、積極的に負けず嫌いなところ。

・男子に負けない精神的粘り強さで今後も成長し続けることでしょう。

S77.5kg, J110.0kg, T187.5kg
CR

世界 Jr 選手権大会メンバー

<男子>

56 kg 級	須田 俊幸	日本体育大学	1年
62 kg 級	上地 克彦	豊見城高校	3年
85 kg 級	川畑 源大	日本大学	1年
94 kg 級	小笠原伸吾	法政大学	1年
105 kg 級	高橋 俊郎	日本大学	2年

<女子>

48 kg 級	角田 祥子	倉敷商業高校	3年
58 kg 級	下野 繁子	須磨友が丘高校	3年
63 kg 級	橋田 麻由	加悦谷高校	2年

最優秀選手

上地 克彦

橋田 麻由

「力」の民話・伝説（20）

山梨県の巻

JWA 会長 林 克也

はじめに

わが国の古典文学「今昔物語集」の中に、「いまはむかし かいのくに昔、甲斐國……」で始まる、強力な女が登場する物語が収められている。甲斐の国は地名で、今の山梨県である。

「今昔物語集」は12世紀初（平安朝末期）に、庶民に伝承された、世間話を集めた全31巻、説話数1,059話の膨大な物語集である。

とくに、「本朝世俗部（巻11～巻31）」は面白い話の宝庫といわれ、そのうちの巻23は、「剛力の巻（第13～26）」と評せられる。

今回取りあげる「すまひびとおおいみつとうがいもうとこうりきのこと相撲人大井光遠妹強力語」は第24として収められている。

第24話の出典は未詳だが「宇治拾遺物語 166」は、同文的同話であることを付記しておく。

因みに、巻23で剛力を語っているのは、第17～24である。

第17・18は気立ての優しい尾張りの女が、或いは、大力無慚な女が、厚顔無法な国司を無双の力で懲らしめる話である。この物語については、次号で紹介したいと考えている。

第19・20は、追いはぎにあった剛力の高僧が、賊を無双の脚力で懲らしめる話である。

第20・21は、相手を蹴りあげて倒す話である。

第22は、相撲人が対岸の大蛇との力くらべである。

第23・24は、危機に迫って瀕した強力な男女が、無類の腕力で、相手を手どりにする話である。

相撲人大井光遠妹強力語（山梨県の強力女）

今は昔、甲斐の国に大井光遠という左近衛府に属する相撲人がいた。背が低くずんぐりしたタイプで、いかにも強そうである。足も速く素晴らしいスポーツマンだ。その妹に年27・8くらいで、容姿・態度の美しい女がいた。

その妹は離れの方に一人で住んでいた。ある時、人に追われて逃げてきた男が、刀の技身を手にその離れに駆けこんできた。

男は、そこにいた妹を抱きかかえると、刀を差し当て人質にとったのである。

家の者はこれをみて驚き騒ぎ、光遠のいる母家に走って行って、

「姫君が人質に取られなさった」

と告げたところ、光遠は少しも騒がず、

「あの女を人質に取るのは、昔のことで、さつまのうじなむ薩摩氏長くらいだらう」

と言って平然としている。

知らせにきた男は不思議に思い、走り戻って、いぶかしさに戸の隙間から覗いてみると、ちょうど9月の頃なので、女は綿の薄い着物を一枚を着ているだけで、片手で口元を覆い

恥かしそうにして、もう一方の手は刀をもった男の手をそっと掴んで坐っている。

男は、大きな恐ろしい刀の柄を逆手に握って、刀身を女の腹のわきに突きつけ、両足をあぐらに組み、その中に女を背後から抱きかかえている。

すると女は、右手で刀を突きついている男の手をやんわりと掴むようにし、左手で顔を覆っていたが、やがて泣きながら、その左手で自分の前に、矢柄を作るために2・30本ほど散らばっている荒削りのままの篠竹を、手ななぐさみに節のあたりを指で板敷に押しにじると、まるでやわらかになった朽木を押し碎くように、見る間にぐしゃぐしゃにしてしまった。

覗いていた男が、驚き呆れ見惚れていると、人質に取ったつもりの男も、仰天してこの様子を見つめている。

覗いていた男は、

「兄が、騒ごうともしなかったのは当然だ。あの強力な兄でも、金鎧^{かなづち}で打ち碎かなければ、とうてい竹はあんなふうにはならない。それをこんなになされるのは、この姫君は一体どのくらいの力がおありなのであらうか。この姫君を人質に取った男は、今にひねりつぶされてしまうぞ」

と思って見ていると、人質に取った男も、この有様をみて、これは駄目だと観念して、「たとえ刀で突いても、とても突かれる女じゃない。この女の力にかかったら腕をとってひねりつぶされるに決まっている。これ程の力なのだから、手足も胴もばらばらにされかねない。はやいところ逃げるが勝ちだ」

と、隙をみて一目散に、何もかも放り出して戸外に走り飛ぶようにして逃げたが、大勢の人があとを追いかけ、捕らえ打ち伏せて縛りあげ、光遠の所に連れて行った。

光遠は男に、

「貴様はどうして、人質に取っただけで、放り出して逃げたのだ」

と聞くと、男は、

「ほかに生きる術もなく、あの女が普通の女のように思い、人質にお取りしたのですが、篠竹の大きな矢柄の節のところを、朽木でも碎くように、手で押し碎きなさいっているのを拝見して、驚きあきれてしまい、これほどの怪力では、今に腕を折り碎かれてしまうと思いまして逃げましたのでござります」

と答えた。

これを聞いた光遠はあざ笑って言った。

「あの女は、通り一遍のことでは突かはしないぞ。突こうとすれば、その腕を掴み、ねじあげ、そして突きあげたなら、肩の骨が上に飛びだして折れてしまうであらう。運よく貴様の腕が抜かれなかつたのは、前世の因縁で、あの女がそうしなかつたのだらう。この光遠でさえ、貴様など素手でひねり殺してくれようものを、もし貴様の腕を掴んで打ち伏せて、腹を踏みつけたなら、貴様なんぞ生きていられようか、しかもあの女は、この光遠の二人分ぐらいの力をもつているのだぞ。あんなに細っそりで、なよなよな女らしく見えても、この光遠がたわむれに身体を触っただけでも、その手を強く取られると、腕がしひれ、

たまらず手は自然に広がり放してしまうほどなんだぞ。ああ、あれがもし男だったら、闘う相手はない。惜しいことに女であったよ」

などと言うのを、人質に取った男は聞いて、半ば死ぬ思いであった。

「普通の女と思い、絶好の人質を取ったと思っていましたのに、こんな力持ちのお方とは存じませんでした」

と、男は泣きながら言うので、光遠は、

「当然、貴様をぶち殺すところだがな。もしもあの女が危害でも加えられでもしていたならば、もちろん、有無をいわせずぶち殺しているのだが、反対に貴様の方が、女に殺されるところを、幸いにうまいことさっさと逃げて命が助かったのだから、それを強いて殺すわけにもゆくまい。やい貴様、よう聞けよ。あの女は、鹿の大角を膝に当てて、あの細い腕で、まるで枯木でも折るように打ち碎く者なのだぞ。ましてや貴様なんぞは、殺すのは物の数はないのだ」

と言って追っ払ってしまった。

この女は、実に言いようもない怪力の女であると、語り伝えられている。

追記

山梨県にある、大小の湖沼や山は、みな、前号で記した、ダイタラボッチのしわざだと、この地でも語り伝えている。

また、山形県のところで述べた、「賀王と仁王」話も残っている。

ただ、ここでは逃げのびたはずの仁王は、連れもどされてしまい、賀王の名は「阿房」に変わっている。

二人は翌日、力くらべをすることになるが、仁王は、とても勝てそうもないで、深夜、一人になると、一心不乱に神仏に、大きな力を下さいと祈った。すると内から熱いものがあふれ、力がわいてきた。そこで、庭の大きな石を動かしてみると、なんと持ちあげることができたのである。この石は阿房でも動かすことができない程であった。仁王はその大石を井戸の蓋にしておいた。

翌朝、阿房の母親が、井戸の水を汲みにいって困ってしまう。阿房に助けも求めたがどうすることもできない。

仁王が、その大石を元の位置にもどしてやることになる。

阿房は、この仁王の力に恐れてしまった。

その後、阿房と仁王の大力者は、二人一緒にお寺の内の左右に立ち、唐ではこの門を「阿房門」、日本では「仁王門」と言う。そして、並みの力持ちを「阿房もない力持ち」、変りないこと、「阿房もないこと」と呼ぶようになったという話しである。

平成16年度事業計画案について

各支部協会をはじめ関係諸団体との連携、協力のもとにウエイトリフティング競技の伸展のため各種事業の一層の推進を図る。

JOC制定のゴールドプランに基づき、ナショナルトレーニングシステムを再構築し、JISSを拠点とするスポーツ医科学との連携の中で競技者養成を図るための強化事業を展開する。特に、本年のアテネオリンピック大会に向け万全を期すと共に、各種国際大会に向け強化を推進し、次の諸事業を効果的に推進する。

1 全国大会の開催

トップレベルの選手育成及び生涯スポーツ振興のため、以下の全国大会を開催する。

大 会 名	期 日	会 場 地	会 場
第50回全日本大学個人選手権大会	4／15～4／17	大阪府 羽曳野市	羽曳野市体育館
第64回全日本選手権大会・ 第18回全日本女子選手権大会	5／7～5／9	石川県 金沢市	石川県産業展示館
第22回全日本マスターズ選手権大会	6／12～6／13	北海道 士別市	士別市総合体育館
第1回全日本学生選抜選手権	6／18～6／20	神奈川県 横浜市	横浜市磯子スポーツセンター
第6回全国高等学校女子選手権大会	7／18～7／20	富山県 滑川市	滑川市総合体育センター
第51回全国高等学校選手権大会	8／7～8／10	島根県 出雲市	出雲農林高等学校
第18回全国中学選手権大会	8／26	神奈川県 横浜市	横浜市磯子スポーツセンター
第49回全日本大学新人選手権大会	10／15～10／17	神奈川県 横浜市	横浜市磯子スポーツセンター
第59回国民体育大会	10／24～10／27	埼玉県 さいたま市	さいたま市記念総合体育館
第50回全日本大学対抗選手権大会 (Ⅱ部)	11／12～11／14	大阪府 羽曳野市	羽曳野市体育館
第41回全日本社会人選手権大会	11／22～11／24	岡山県 倉敷市	倉敷体育館 倉敷市ウエイトリフティング場
第50回全日本大学対抗選手権大会 (Ⅰ部)	11／26～11／28	神奈川県 横浜市	横浜市磯子スポーツセンター
JOCジュニアオリンピックカップ 第25回全日本ジュニア選手権大会	3／12～3／13	千葉県 八千代市	八千代市民体育館
第20回全国高等学校選抜大会	3／26～3／27	岡山県 倉敷市	倉敷市ウエイトリフティング場

2 選手強化事業の推進

(1) 長期対策の確立

- ① 一貫指導体制の早期の確立により、競技者育成プログラムを再構築し、全国指導者研修会を通じて全国指導者への周知徹底を図る。
- ② ナショナルトレーニングシステムの再構築
- ③ 発育発達に応じた競技力向上プログラムの構築

(2) アテネオリンピック大会対策

アジア選手権大会の女子選手枠獲得に向け万全を期すとともに、アジア選手権大会・全日本選手権大会により選考された選手確定後の強化は、オリンピック大会入賞に向け戦力の更なる向上を図る。

① チーム編成

オリンピック大会出場選手（男子3名+1名、女子1名+1名予定）確定後は、戦力の向上に万全を期す。

② 国内強化合宿の充実

国立スポーツ科学センターの効果的な活用を推進し、トータルサポートシステム等による医学・科学・情報研究の成果を生かした、継続的な選手強化を展開する。

(3) 強化合宿事業の実施

8月まではアテネオリンピック大会対策を中心とした合宿を実施し、同大会終了後は2008年北京オリンピック大会対策の強化合宿を展開する。

① 海外強化合宿

合宿名	コ-ヒ数	選手数	期間	場所
ナショナルチーム海外合宿（男女）	5名・15名		1/4 ~ 1/15	韓国釜山市

② 国内強化合宿

合宿名	コ-ヒ数	選手数	期間	場所
第1回 アジア選手権代表合宿(男女)	6名・12名		4/1 ~ 4/3	JISS
第2回 世界Jr大会代表合宿(男女)	3名・7名		4/20 ~ 4/27	JISS
第3回 オリンピック候補合宿(男女)	2名・5名		4/20 ~ 5/2	JISS
第4回 オリンピック候補合宿(男女)	2名・6名		5/18 ~ 5/29	JISS
第5回 世界Jr大会代表合宿(男女)	3名・7名		5/18 ~ 5/21	JISS
第6回 オリンピック代表合宿(男女)	3名・9名		6/7 ~ 6/30	株洲市
第7回 世界学生大会代表合宿(男女)	3名・7名		6/25 ~ 6/29	JISS
第8回 オリンピック代表合宿(男女)	3名・9名		7/4 ~ 8/6	JISS
第9回 日韓中大会代表合宿(男女)	6名・19名		9/17 ~ 9/20	JISS
第10回 アジアJr代表合宿(男女)	2名・4名		9/30 ~ 10/3	JISS
第11~18回 ナショナル週末(金~日)合宿	4名・15名		12/3 ~ 3/6	JISS
第19回 Jrナショナル合宿	4名・15名		3/16 ~ 3/29	JISS

③ 日韓競技力向上スポーツ交流

Jrナショナル日韓合同強化合宿（男女）	5名・10名	2/14 ~ 2/28	株洲市
---------------------	--------	-------------	-----

(4) コーチ力向上事業の実施

① コーチ会議等の開催

強化スタッフの指導力の向上と指導体制の充実を図るために、スタッフ会議を開催する。

② コーチ研修会事業の開催

全国コーチを対象に資質の向上を目的に研修会を実施する。

全国指導者研修会 2/11 ~ 2/12 JISS

③ 公認スポーツ指導者講習会の開催

・スポーツ指導者講師全国講習会を実施する。

④ 指導書の作成

3 競技者育成事業

競技開始から大学を卒業するまでの期間を一貫指導することにより強化を図る。

① プロジェクト班による各事業の継続運営

- ・競技者育成、一貫指導のコンセプト作成
- ・全国的な組織づくり
- ・発掘システム作成
- ・競技者育成プログラム作成
- ・VTR及び冊子の作成

- ② 各都道府県及び関係連盟への周知徹底
- ③ 競技者育成・一貫指導の実施
 - ・中学生 : 全国中学生大会時に研修
 - ・高校1年生 : 全国6ブロックでの研修合宿の展開
 - ・高校2・3年生 : 全国4地区での研修合宿の展開
 - ・ジュニア : 大学・高校優秀選手研修合宿
 - ・大学生 : 各大学2名参加による研修合宿の展開
- ④ 評価、分析に基づく改善案の作成

4 国際競技会交流の実施

① チーム派遣

- ・海外における国際競技会へ代表選手・役員を派遣する。

大 会 名	役員数	選手数	派 遣 期 間	場 所
アジア選手権大会(男女)	8名	12名	4/3 ~ 4/14	カザフスタン:アルマトイ
世界Jr選手権大会(男女)	3名	7名	5/21 ~ 6/1	ペラルーシ:ミンスク
世界学生選手権大会(男女)	3名	7名	6/29 ~ 7/6	アメリカ:エミハーグ
オリンピック競技大会(男女)	名	名		ギリシア:アテネ
日韓中大会(男女)	8名	15名	9/20 ~ 9/25	中 国:浙江省
アジアJr選手権(男女)	2名	4名	10/3 ~ 10/11	タ イ:チェンマイ
世界マスターズ大会	30名	9/25 ~ 10/2 (大会期間)		オーストリア:バーデン

- ・中日韓ジュニア交流競技会

日本体育協会主催事業として、3カ国高校生の交流事業

大 会 名	役員数	選手数	派 遣 期 間	場 所
中日韓ジュニア交流(男女)	3名	15名	8/23~ 8/29	中 国:吉林省

5 情報関係事業の実施

- ・ホームページの充実整備

ホームページの一新を図り、インターネットを通じた情報提供に努める。

6 医科学関係事業の実施

強化指定選手の健康管理、体力測定、心理調査等の医科学サポートを実施する。

7 アンチドーピング活動

競技会外でドーピング検査を実施する。

国民体育大会でも実施する予定がある。

8 普及事業の実施

会報の定期的刊行による、関係団体への記録・成績、大会インフォメーション等の広報に努める。

9 国際スポーツ交流活動に関する事業

IWF及びAWF総会等に代表者を派遣し、国際における相互の連携を図り加盟団体としての義務と国際諸情報の収集に努める。

10 審判員の養成と講習会の開催

平成15年度実施講習会に未受講の国内1級審判員資格者を対象に、東西各1会場にて講習会を実施し、競技規則の共通理解と審判員の資質向上を図る。

11 各委員会の活動推進

専門的知識と技能を有する組織としての各委員会を設置し、それぞれの活性化を図り、本会伸展のため活発な活動を展開していく。

12 財政の確立

本会が果たす役割と諸事業について各加盟団体並びに関係機関への理解に努め財政確保に資する。

- ① 定款に基づく賛助会員の拡充の推進
- ② 免税寄付金募集の全国展開
- ③ 各種競技会開催に伴う広告協賛等の展開
- ④ JOC委託金・スポーツ振興基金助成金・スポーツ振興くじ助成金等からの援助

平成 16 年度 行事開催計画

社団法人 日本ウェイトリフティング協会

4月		5月		6月		7月		8月		9月	
1木		1土		1火		1木	世界大学 選手権大会	1日		1水	
2金		2日		2水		2金	(USA)	2月		2木	
3土		3月		3木		3土		3火		3金	
4日		4火		4金		4日		4水		4土	
5月		5水		5土		5月		5木		5日	
6火	ア	6木	全日本 選手権	6日		6火		6金		6月	
7水	ジ	7金	選手権	7月		7水		7土	第51回 全国高校 選手権	7火	
8木	ア	8土	大会	8火		8木		8日		8水	
9金	選	9日		9水		9金		9月		9木	
10土	手	10月	(石川・金沢)	10木		10土		10火	(島根・出雲)	10金	
11日	権	11火		11金		11日		11水		11土	
12月	(KAZ)	12水	全日本	12土		12月		12木		12日	
13火		13木	マスターズ	13日		13火		13金		13月	
14水		14金	(北海道・士別)	14月		14水		14土		14火	
15木	全日本学生	15土		15火		15木		15日	オ	15水	
16金	個人選手権	16日		16水		16金		16月	リ	16木	
17土	(羽曳野)	17月		17木		17土	第6回	17火	ン	17金	
18日		18火	全日本学生	18金		18日	全国高校女子 選手権大会	18水	ビ	18土	
19月		19水	選抜選手権	19土		19月		19木	ッ	19日	
20火		20木	(横浜市)	20日		20火	(富山・滑川)	20金	ク	20月	日
21水		21金		21月		21水		21土	大	21火	舞
22木		22土		22火		22木		22日	会(GRE)	22水	中
23金		23日		23水		23金		23月		23木	大(CHN)
24土	世	24月		24木		24土		24火	中日韓 ジュニア	24金	会(浙江省)
25日	界	25火		25金		25日		25水		25土	
26月	Jr	26水		26土		26月		26木	全中 選手権	26日	世界 マスター
27火	選	27木		27日		27火		27金	交流 競技会	27月	選手権大会
28水	手	28金		28月		28水		28土	CHN	28火	
29木	権(BLR)	29土		29火		29木		29日	吉林省	29水	
30金	通常総会	30日		30水		30金		30月	(長春市)	30木	(AUT)
		31月				31土		31火			
								26 全国中学生選手権大会 (横浜市瀬子区)			

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1 金	(AUT)	1 月		1 水		1 土		1 火		1 火	
2 土	バーデン	2 火		2 木		2 日		2 水		2 水	
3 日		3 水		3 金		3 月		3 木		3 木	
4 月		4 木		4 土		4 火		4 金		4 金	
5 火		5 金		5 日		5 水		5 土		5 土	
6 水	アジア	6 土		6 月		6 木		6 日		6 日	
7 木	ユース&	7 日		7 火		7 金		7 月		7 月	
8 金	ジュニア	8 月		8 水		8 土		8 火		8 火	
9 土	選手権	9 火		9 木		9 日		9 水		9 水	
10 日	大会	10 水		10 金		10 月		10 木		10 木	
11 月		11 木		11 土		11 火		11 金	全国指導者 研修会	11 金	第25回
12 火	(THA)	12 金	全日本大学	12 日		12 水		12 土		12 土	全日本ジュニア
13 水	チェンマイ	13 土	対抗選手権Ⅱ部	13 月		13 木		13 日		13 日	選手権大会
14 木		14 日	(羽曳野市)	14 火		14 金		14 月		14 月	(千葉・八千代)
15 金	全日本学生	15 月		15 水		15 土		15 火		15 火	
16 土	新人選手権	16 火		16 木		16 日		16 水		16 水	
17 日	(横浜市)	17 水		17 金		17 月		17 木		17 木	
18 月		18 木	アジア	18 土		18 火		18 金		18 金	
19 火		19 金	クラブ	19 日		19 水		19 土		19 土	
20 水		20 土	内閣総理 選手権	20 月		20 木		20 日		20 日	
21 木		21 日	大臣杯	21 火		21 金		21 月		21 月	
22 金		22 月	全日本 IND	22 水		22 土		22 火		22 火	
23 土		23 火	社会人	23 木		23 日		23 水		23 水	
24 日		24 水	選手権	24 金		24 月		24 木		24 木	
25 月	第59回 国民体育大会	25 木	(岡山・倉敷)	25 土		25 火		25 金		25 金	第20回
26 火	(さいたま市)	26 金		26 日		26 水		26 土		26 土	全国高校選抜
27 水		27 土	全日本大学	27 月		27 木		27 日		27 日	大会
28 木		28 日	対抗選手権Ⅰ部	28 火		28 金		28 月		28 月	(岡山・倉敷)
29 金		29 月	(横浜市)	29 水		29 土				29 火	
30 土		30 火		30 木		30 日				30 水	
31 日				31 金		31 月				31 木	

第49回全日本大学対抗選手権大会

●一部校 平成15年12月5日[56Kg級～77Kg級]・6日[85Kg級～+105Kg級] ●磯子スポーツセンター(横浜市)

●二部校 平成15年11月14日[56Kg級]・15日[62Kg級～85Kg級]・16日[94Kg級～+105Kg級] ●羽曳野コロセアム(羽曳野市)

【一部校】

56Kg級

順位	氏名	大学名	生年	年	学年	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト			トータル			
						1	2	3	1	2	3	S	順	C&J	順			
1	岡田 泰幸	日本体育大学	1981	4	55.56	100.0	102.5	105.0	115.0	120.0	125.0	×	105.0	1	120.0	5 225.0		
2	須田 俊幸	日本体育大学	1984	1	55.56	100.0	×	100.0	102.5	×	117.5	120.0	122.5	100.0	2	122.5	1 222.5	
3	岡田 英典	大阪商業大学	1984	1	54.96	90.0	95.0	×	95.0	120.0	×	120.0	125.0	×	95.0	3	120.0	2 215.0
4	野崎悠一郎	明治大学	1981	4	55.38	95.0	×	95.0	100.0	×	120.0	122.5	×	122.5	4	120.0	4 215.0	
5	奥山 正和	法政大学	1983	2	55.36	92.5	97.5	×	97.5	×	115.0	117.5	120.0	92.5	8	120.0	3 212.5	
6	藤巻 仁	法政大学	1981	4	55.64	90.0	92.5	95.0	117.5	120.0	120.0	×	95.0	6	117.5	6 212.5		
7	小林 拓郎	秋田経済法科大学	1983	2	55.50	95.0	×	95.0	95.0	115.0	115.0	120.0	×	95.0	5	115.0	9 210.0	
8	越智 一平	大阪商業大学	1984	2	53.66	87.5	92.5	×	92.5	107.5	112.5	115.0	92.5	7	115.0	8 207.5		
9	井田 良太	早稲田大学	1984	1	55.74	85.0	90.0	×	90.0	115.0	117.5	120.0	×	90.0	10	117.5	7 207.5	
10	田尻 雄司	中央大学	1982	3	55.06	87.5	×	87.5	90.0	105.0	110.0	115.0	×	90.0	9	105.0	11 195.0	
	奈良 千潤	秋田経済法科大学	1982	4	55.70	100.0	×	100.0	×	115.0	115.0	120.0	×	0.0	115.0	10	0.0	
	佐藤 鉄矢	拓殖大学	1984	1	55.68	85.0	×	85.0	×	105.0	105.0	105.0	×	0.0	0.0	0.0	0.0	

62Kg級

1	小林 一生	日本大学	1983	2	61.80	102.5	105.0	107.5	132.5	135.0	137.5	107.5	3	137.5	2 245.0		
2	武藤 恒章	早稲田大学	1984	1	61.70	105.0	×	105.0	110.0	×	132.5	137.5	×	105.0	5	137.5	1 242.5
3	徳永 猛志	大阪商業大学	1981	4	61.28	110.0	115.0	×	115.0	×	130.0	135.0	×	110.0	1	130.0	3 240.0
4	山崎 竜司	明治大学	1984	1	61.38	100.0	102.5	105.0	127.5	132.5	135.0	105.0	4	132.5	3 237.5		
5	吉本 泰之	大阪商業大学	1984	1	60.90	95.0	100.0	105.0	115.0	120.0	125.0	100.0	6	125.0	5 225.0		
6	玉城 圭尚	拓殖大学	1982	3	61.64	90.0	×	90.0	95.0	×	110.0	115.0	×	90.0	7	110.0	6 200.0
	馬場 康和	拓殖大学	1981	4	61.30	110.0	×	110.0	130.0	×	130.0	130.0	×	110.0	2	0.0	0.0

69Kg級

1	新谷 義人	大阪商業大学	1981	4	68.36	130.0	CR	137.5	×	137.5	160.0	CS	170.0	×	—	130.0	1	160.0	1 290.0
2	朝田 智弘	明治大学	1982	3	68.50	120.0	×	120.0	122.5	150.0	152.5	157.5	122.5	2	157.5	2 280.0			
3	森田 裕庫	法政大学	1981	4	67.98	115.0	117.5	120.0	150.0	155.0	157.5	120.0	3	155.0	3 275.0				
4	松藤 夏樹	日本体育大学	1981	4	68.18	110.0	115.0	120.0	147.5	152.5	160.0	120.0	5	152.5	4 267.5				
5	平良 健太	法政大学	1984	2	67.86	110.0	112.5	115.0	145.0	150.0	150.0	115.0	6	150.0	5 262.5				
6	井戸 豊	日本体育大学	1983	3	68.02	112.5	×	112.5	115.0	142.5	147.5	150.0	115.0	4	147.5	6 262.5			
7	宅間 映晶	中央大学	1983	2	67.46	100.0	×	100.0	105.0	130.0	135.0	140.0	105.0	9	140.0	7 245.0			
8	堤 阿鍼	拓殖大学	1984	1	68.48	110.0	×	110.0	115.0	135.0	135.0	135.0	110.0	7	135.0	10 245.0			
9	永井 隆浩	九州国際大学	1983	2	68.54	107.5	×	107.5	112.5	135.0	137.5	140.0	107.5	8	137.5	8 245.0			
10	油野 智一	大阪商業大学	1984	1	67.52	105.0	×	105.0	110.0	130.0	135.0	142.5	105.0	10	135.0	9 240.0			
11	奥山 陽平	早稲田大学	1984	1	68.46	105.0	×	105.0	110.0	132.5	132.5	140.0	105.0	11	132.5	11 237.5			

77Kg級

1	松崎 泰裕	法政大学	1981	4	76.40	122.5	127.5	130.0	×	155.0	160.0	162.5	CS	127.5	1	162.5	1 290.0
2	仲程 忠史	日本大学	1984	1	74.78	112.5	117.5	120.0	150.0	152.5	160.0	120.0	2	160.0	2 280.0		
3	川口 貴裕	日本体育大学	1981	4	75.96	115.0	120.0	122.5	×	147.5	147.5	152.5	120.0	3	152.5	3 272.5	
4	近藤 康雄	九州国際大学	1983	2	72.66	110.0	115.0	117.5	×	140.0	145.0	152.5	115.0	5	145.0	4 260.0	
5	畠山 真一	秋田経済法科大学	1983	2	76.12	110.0	×	110.0	115.0	140.0	145.0	150.0	115.0	9	145.0	5 260.0	
6	山口 元気	早稲田大学	1983	2	74.54	110.0	115.0	117.5	×	137.5	142.5	145.0	115.0	6	142.5	6 257.5	
7	佐藤 弘康	弘康 秋田経済法科大学	1984	1	75.64	110.0	115.0	115.0	×	135.0	135.0	142.5	115.0	8	142.5	7 257.5	
8	青木 一洋	中央大学	1981	4	76.58	110.0	117.5	120.0	×	135.0	140.0	140.0	117.5	4	140.0	8 250.0	
9	儀賀 裕明	中央大学	1982	3	72.60	107.5	112.5	112.5	×	137.5	145.0	145.0	112.5	10	137.5	9 250.0	
10	金子 将之	大阪商業大学	1985	1	74.90	110.0	115.0	115.0	×	130.0	135.0	140.0	115.0	7	135.0	10 250.0	
11	荒井 完明	拓殖大学	1985	1	72.06	105.0	×	105.0	110.0	125.0	125.0	132.5	105.0	11	125.0	11 230.0	
	片岡 正憲	九州国際大学	1981	4	76.76	122.5	×	122.5	122.5	×	—	—	—	0.0	0.0	0.0	0.0

85Kg級

順位	氏名	大学名	生年	年	体重	学			スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト			トータル	
						1	2	3	1	2	3	S	順	C&J	順	トータル			
1	小笠原伸吾	法政大学	1984	1	84.64	132.5	137.5	×	137.5	157.5	162.5	167.5	×	137.5	1	162.5	2	300.0	
2	内藤 定博	日本大学	1982	3	77.10	125.0	130.0	137.5	×	160.0	×	160.0	×	160.0	130.0	2	160.0	3	290.0
3	新垣 勉	日本体育大学	1983	3	81.50	120.0	125.0	×	125.0	×	155.0	160.0	165.0	120.0	8	165.0	1	285.0	
4	高橋 竜太	九州国際大学	1985	1	82.04	125.0	130.0	×	130.0	150.0	155.0	157.5	×	130.0	3	155.0	6	285.0	
5	湊 信彦	明治大学	1984	1	82.62	125.0	127.5	130.0	×	152.5	157.5	160.0	×	127.5	4	157.5	4	285.0	
6	白石 幸起	明治大学	1983	2	77.40	125.0	×	125.0	×	125.0	152.5	155.0	157.5	×	125.0	5	155.0	5	280.0
7	宮城 宏和	早稲田大学	1982	3	80.68	120.0	125.0	130.0	×	145.0	152.5	155.0	155.0	×	125.0	6	145.0	9	270.0
8	斎藤 健	秋田経済法科大学	1982	3	82.20	120.0	×	120.0	×	120.0	150.0	155.0	155.0	×	120.0	9	150.0	7	270.0
9	三木 大輔	中央大学	1985	1	84.68	117.5	122.5	127.5	×	147.5	152.5	152.5	152.5	×	122.5	7	147.5	8	270.0
	高橋 基	中央大学	1984	1	84.72	110.0	×	110.0	×	—	—	—	—	—	0.0	—	—	0.0	

94Kg級

1	平岡 勇輝	明治大学	1983	3	89.16	135.0	141.5	JNR	142.5	170.0	176.0	JNR	180.0	JNR	142.5	1	180.0	1	322.5 JNR
2	後藤 祥太	九州国際大学	1981	4	93.48	122.5	127.5	130.0	160.0	165.0	170.0	×	130.0	2	165.0	4	295.0		
3	上原 直満	法政大学	1982	3	93.50	122.5	125.0	127.5	×	165.0	165.0	167.5	125.0	5	167.5	2	292.5		
4	渡辺 勇人	日本大学	1984	2	93.92	120.0	125.0	127.5	160.0	165.0	170.0	×	127.5	3	165.0	5	292.5		
5	山神 孝嘉	日本体育大学	1981	4	87.60	122.5	×	122.5	×	122.5	160.0	165.0	170.0	×	122.5	6	165.0	3	287.5
6	神田 直樹	九州国際大学	1983	2	89.16	115.0	120.0	125.0	×	150.0	155.0	157.5	120.0	8	157.5	6	277.5		
7	福田 健吾	早稲田大学	1983	3	85.08	120.0	×	120.0	125.0	150.0	155.0	×	155.0	×	125.0	4	150.0	9	275.0
8	國嶋 克吉	中央大学	1981	4	92.84	117.5	×	117.5	122.5	152.5	152.5	157.5	122.5	7	152.5	8	275.0		
9	菅原 史和	中央大学	1983	2	91.84	115.0	122.5	×	122.5	×	140.0	147.5	152.5	115.0	9	152.5	7	267.5	

105Kg級

1	門脇 劍一	日本大学	1982	3	102.60	135.0	140.0	160.5	UR	160.0	165.0	172.5	160.0	1	172.5	4	332.5		
2	高橋 俊郎	日本大学	1984	2	104.64	135.0	137.5	155.0	×	165.0	170.0	177.5	137.5	2	177.5	1	315.0		
3	出合 裕司	明治大学	1981	4	104.52	130.0	135.0	137.5	×	172.5	175.0	177.5	×	135.0	4	175.0	3	310.0	
4	竹田 勝平	日本体育大学	1981	4	104.10	135.0	×	135.0	×	135.0	70.0	172.5	175.0	×	135.0	3	172.5	5	307.5
5	兼島 兼太	明治大学	1983	2	103.70	127.5	×	127.5	130.0	170.0	175.0	×	175.0	130.0	5	175.0	2	305.0	
6	坂本 和規	拓殖大学	1982	3	103.82	122.5	127.5	132.5	×	162.5	165.0	170.0	127.5	6	170.0	6	297.5		
7	高橋 健	九州国際大学	1982	3	101.32	120.0	125.0	127.5	×	150.0	162.5	165.0	120.0	8	162.5	7	282.5		
8	目黒 卓也	秋田経済法科大学	1981	4	97.08	115.0	122.5	125.0	×	140.0	145.0	150.0	122.5	7	145.0	8	267.5		

+105Kg級

1	中嶋 浩一	日本大学	1981	4	111.66	135.0	145.0	160.0	CS	175.0	185.0	190.0	×	160.0	1	185.0	1	345.0
2	関谷 圭介	日本大学	1982	4	120.70	135.0	145.0	150.0	×	180.0	200.0	202.5	×	145.0	2	180.0	2	325.0
3	朴 徳貴	早稲田大学	1982	3	109.40	125.0	132.5	132.5	×	165.0	172.5	172.5	×	132.5	4	165.0	5	297.5
4	峯 智幸	九州国際大学	1981	4	105.18	120.0	125.0	130.0	165.0	170.0	170.0	170.0	130.0	5	165.0	4	295.0	
5	大城 秀人	法政大学	1983	2	109.92	125.0	×	125.0	127.5	162.5	167.5	172.5	172.5	125.0	7	167.5	3	292.5
6	岩井 秀憲	早稲田大学	1982	3	146.35	122.5	127.5	132.5	×	152.5	157.5	162.5	162.5	127.5	6	157.5	8	285.0
7	高橋 道	秋田経済法科大学	1982	3	114.12	120.0	125.0	125.0	×	155.0	160.0	165.0	165.0	120.0	8	160.0	6	280.0
8	進藤 克也	秋田経済法科大学	1982	3	125.15	120.0	125.0	125.0	×	160.0	165.0	165.0	165.0	120.0	9	160.0	7	280.0
	奥村 大	大阪商業大学	1983	2	107.66	125.0	130.0	132.5	150.0	×	150.0	150.0	150.0	132.5	3	0.0	0	0.0
	日野間 大輔	拓殖大学	1981	4	116.04	120.0	×	120.0	120.0	145.0	145.0	150.0	0.0	150.0	9	0.0	0	0.0
	渡辺 幸人	拓殖大学	1981	4	122.25	120.0	×	125.0	125.0	155.0	155.0	155.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

【二部校】

56Kg級

順位	氏名	大学名	生年	年	体重	学			スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト			トータル	
						1	2	3	1	2	3	S	順	C&J	順				
1	高浦 秀明	立命館大学	1981	4	55.48	90.0	92.5	95.0	120.0	—	—	95.0	1	120.0	1	215.0			
2	曾澤 伸介	国士館大学	1981	4	55.72	90.0	×	90.0	95.0	×	105.0	107.5	112.5	×	90.0	2	107.5	4	197.5
3	小川 雅史	中京大学	1983	3	53.62	82.5	87.5	×	87.5	×	110.0	112.5	117.5	×	82.5	5	112.5	2	195.0
4	田名網雄大	平成国際大学	1984	1	55.38	80.0	82.5	85.0	105.0	×	105.0	110.0	85.0	4	110.0	3	195.0		
5	上島 佑樹	立命館大学	1981	4	55.06	77.5	82.5	×	82.5	97.5	100.0	102.5	82.5	6	102.5	5	185.0		
6	中橋 良輔	名古屋産業大学	1984	2	55.26	80.0	82.5	85.0	×	102.5	107.5	×	110.0	×	82.5	7	102.5	6	185.0
7	長野 和彦	京都産業大学	1984	1	55.86	80.0	82.5	85.0	×	100.0	102.5	105.0	×	82.5	8	102.5	7	185.0	
8	鈴木 充	国士館大学	1983	2	51.90	82.5	85.0	87.5	90.0	95.0	97.5	×	87.5	3	95.0	9	182.5		
9	遠藤 裕貴	城西大学	1983	2	55.82	75.0	80.0	82.5	×	95.0	100.0	105.0	×	80.0	9	100.0	8	180.0	
10	坂藤 高士	姫路獨協大学	1982	3	55.00	62.5	×	62.5	70.0	82.5	87.5	92.5	×	70.0	10	87.5	10	157.5	
11	大野 純	防衛大学校	1981	3	54.18	65.0	70.0	×	70.0	×	75.0	80.0	80.0	65.0	11	80.0	11	145.0	
12	上原 克仁	福岡大学	1983	2	55.30	60.0	×	60.0	×	60.0	72.5	77.5	×	60.0	12	72.5	13	132.5	
13	富田 夏威	慶應義塾大学	1982	2	55.76	52.5	57.5	×	60.0	72.5	77.5	×	80.0	×	60.0	13	72.5	14	132.5
14	峰 哲郎	関西学院大学	1981	4	52.54	55.0	×	55.0	×	55.0	70.0	75.0	80.0	×	55.0	14	75.0	12	130.0
15	渡辺 圭右	防衛大学校	1983	2	54.90	45.0	50.0	55.0	×	65.0	70.0	75.0	×	50.0	15	70.0	15	120.0	
16	坂倉誠二郎	松阪大学短期大学部	1983	2	55.84	40.0	45.0	50.0	45.0	55.0	55.0	×	55.0	50.0	16	55.0	16	105.0	

62Kg級

1	岩本 考志	桃山学院大学	1981	4	61.64	90.0	95.0	100.0	×	115.0	120.0	125.0	95.0	3	125.0	1	220.0		
2	田島 匠親	立命館大学	1982	3	58.56	90.0	92.5	×	92.5	120.0	122.5	127.5	×	92.5	4	122.5	2	215.0	
3	須藤 孝充	平成国際大学	1985	1	61.48	85.0	90.0	92.5	112.5	117.5	122.5	92.5	5	122.5	3	215.0			
4	浜谷 雅人	平成国際大学	1984	1	61.52	92.5	×	92.5	97.5	112.5	117.5	122.5	97.5	2	117.5	4	215.0		
5	園田 文明	福岡大学	1981	4	61.74	100.0	105.0	×	105.0	105.0	110.0	×	105.0	1	105.0	8	210.0		
6	市川 浩二	城西大学	1983	2	62.00	87.5	92.5	×	92.5	110.0	×	110.0	112.5	×	87.5	7	110.0	5	197.5
7	鈴木 達朗	名古屋産業大学	1984	1	61.32	85.0	×	85.0	90.0	×	102.5	107.5	110.0	×	85.0	10	107.5	6	192.5
8	下野 精太	関西学院大学	1983	1	59.24	80.0	90.0	95.0	×	90.0	95.0	100.0	90.0	6	100.0	10	190.0		
9	梅本 武司	姫路獨協大学	1984	1	60.98	80.0	85.0	×	85.0	105.0	110.0	×	85.0	8	105.0	7	190.0		
10	深澤 克	国士館大学	1981	4	61.30	82.5	85.0	87.5	×	90.0	95.0	95.0	×	85.0	9	90.0	13	175.0	
11	山田 真二	防衛大学校	1981	3	60.70	70.0	×	70.0	75.0	90.0	95.0	100.0	×	75.0	11	95.0	11	170.0	
12	尾熊 泰人	神戸学院大学	1982	3	61.26	67.5	×	72.5	77.5	×	85.0	90.0	95.0	×	72.5	13	90.0	12	162.5
13	青柳 秀和	防衛大学校	1983	2	59.88	65.0	67.5	70.0	80.0	85.0	85.0	85.0	85.0	70.0	14	85.0	15	155.0	
14	横田 彰宏	京都大学	1983	2	59.42	60.0	65.0	67.5	80.0	85.0	85.0	87.5	×	67.5	16	85.0	14	152.5	
15	木暮 智晃	福岡大学	1982	3	61.98	65.0	70.0	72.5	×	72.5	77.5	80.0	70.0	15	80.0	18	150.0		
16	森 智彦	関西学院大学	1978	2	59.00	57.5	×	57.5	62.5	77.5	82.5	90.0	×	62.5	18	82.5	16	145.0	
17	大竹 優哉	京都大学	1983	1	61.58	60.0	×	60.0	65.0	80.0	85.0	85.0	×	65.0	17	80.0	17	145.0	
	栗山 晃典	国士館大学	1983	2	59.42	85.0	×	85.0	×	90.0	102.5	105.0	×	0.0	102.5	9	0.0		
	矢口 恵	城西大学	1983	3	61.10	75.0	×	75.0	105.0	×	105.0	105.0	105.0	75.0	12	0.0	0.0		

69Kg級

1	勝谷 朋成	国士館大学	1983	2	68.22	115.0	120.0	×	120.0	135.0	140.0	×	140.0	1	135.0	3	255.0	
2	富 隼人	京都産業大学	1981	4	68.40	110.0	112.5	115.0	×	135.0	140.0	145.0	×	112.5	4	140.0	1	252.5
3	野村 真弘	福岡大学	1983	2	68.40	115.0	120.0	126.0	×	120.0	125.0	130.0	120.0	2	130.0	6	250.0	
4	松本 和也	姫路獨協大学	1983	2	68.56	100.0	105.0	107.5	135.0	140.0	145.0	×	107.5	5	140.0	2	247.5	
5	志賀 学	平成国際大学	1982	3	67.96	102.5	107.5	112.5	122.5	130.0	137.5	×	112.5	3	130.0	5	242.5	
6	竹澤 正則	平成国際大学	1985	1	68.50	95.0	100.0	105.0	125.0	130.0	135.0	105.0	6	135.0	4	240.0		
7	丸山 敏之	城西大学	1982	3	68.50	90.0	×	90.0	95.0	100.0	105.0	110.0	95.0	7	110.0	9	205.0	
8	大牟田隆行	近畿大学	1983	2	68.30	90.0	92.5	92.5	110.0	115.0	117.5	×	92.5	8	110.0	8	202.5	
9	楠 芳昭	防衛大学校	1981	3	66.40	85.0	90.0	×	90.0	110.0	115.0	115.0	85.0	11	115.0	7	200.0	
10	小林 家光	京都大学	1981	2	67.82	82.5	87.5	90.0	100.0	×	100.0	105.0	90.0	9	105.0	10	195.0	
11	田中想一郎	慶應義塾大学	1982	3	67.88	85.0	90.0	95.0	×	100.0	105.0	105.0	×	90.0	10	100.0	12	190.0
12	中島 幸次	慶應義塾大学	1982	2	67.18	80.0	85.0	×	85.0	100.0	×	100.0	90.0	12	100.0	11	180.0	
13	川野 大輔	福岡大学	1983	2	67.44	70.0	75.0	80.0	×	80.0	85.0	90.0	75.0	13	90.0	13	165.0	
14	内野 智文	防衛大学校	1980	2	62.02	55.0	60.0	65.0	70.0	75.0	80.0	65.0	14	80.0	14	145.0		
15	森 圭史	桃山学院大学	1984	2	66.76	45.0	50.0	55.0	65.0	70.0	×	70.0	55.0	15	70.0	15	125.0	

77Kg級

順位	氏名	大学名	生年	年	体重	学			スナッチ			クリーン&ジャーク			ペスト			トータル	
						1	2	3	1	2	3	S	順	C&J	順				
1	加山 健太	立命館大学	1983	2	76.82	125.0	130.0	CS	135.5	JNR	155.0	162.5	168.0	×	135.0	1	162.5	1 297.5 CR	
2	関根 純人	平成国際大学	1985	1	72.82	100.0	110.0		115.0		130.0	135.0	140.0		115.0	2	140.0	2 255.0	
3	瀧澤 祥太	中京大学	1984	1	73.58	102.5	107.5		110.0		137.5	142.5	×	142.5	×	110.0	4	137.5	3 247.5
4	高井 祥吾	立命館大学	1984	2	72.76	105.0	110.0	×	110.0		130.0	135.0	140.0	×	110.0	3	135.0	4 245.0	
5	加藤 彰	平成国際大学	1985	1	73.32	95.0	×	95.0	100.0		125.0	×	125.0	130.0		100.0	7	130.0	5 230.0
6	紀乃 正志	大阪体育大学	1981	4	76.30	100.0	105.0	×	105.0	×	125.0	130.0	135.0	×	100.0	8	130.0	6 230.0	
7	広島 崇喜	国士館大学	1984	1	70.36	95.0	100.0		102.5		125.0	130.0	130.0	×	102.5	5	125.0	7 227.5	
8	石井 裕也	近畿大学	1984	1	72.80	95.0	100.0		102.5	×	115.0	120.0	122.5		100.0	6	122.5	8 222.5	
9	清水 太郎	城西大学	1984	1	72.48	90.0	95.0	×	95.0		110.0	115.0	117.5		95.0	10	117.5	9 212.5	
10	川上 裕右	姫路獨協大学	1981	4	69.78	90.0	95.0		97.5		110.0	115.0	115.0	×	97.5	9	110.0	10 207.5	
11	北村 彰紀	近畿大学	1981	4	70.02	80.0	85.0		90.0	×	100.0	105.0	110.0		85.0	11	110.0	11 195.0	
12	古川 雄基	慶應義塾大学	1984	1	73.00	80.0	85.0	×	85.0		95.0	102.5	105.0		85.0	13	105.0	12 190.0	
13	池本 武史	桃山学院大学	1984	1	72.34	80.0	×	85.0	×	85.0	100.0	105.0	×	105.0	×	85.0	12	100.0	14 185.0
14	杉山 敬	名古屋産業大学	1984	1	73.68	80.0	85.0	×	85.0	×	102.5	×	102.5	102.5		80.0	14	102.5	13 182.5
15	奥井 元大	松阪大学短期大学部	1984	1	75.80	75.0	80.0		85.0	×	95.0	100.0	105.0	×	80.0	15	100.0	15 180.0	
16	腰 晋太朗	福岡大学	1984	1	71.48	70.0	75.0		80.0	×	90.0	95.0	100.0	×	75.0	17	95.0	16 170.0	
17	堤 淳哉	防衛大学校	1982	2	69.12	70.0	70.0	×	75.0		85.0	90.0	90.0	×	75.0	16	85.0	19 160.0	
18	小柳 悠介	関西学院大学	1982	3	71.02	65.0	70.0		75.0	×	85.0	90.0	90.0	×	70.0	18	90.0	17 160.0	
19	田中 雅也	関西学院大学	1982	2	72.18	70.0	80.0	×	80.0	×	85.0	90.0	100.0	×	70.0	19	90.0	18 160.0	
20	片山 昌紀	京都大学	1978	4	73.64	65.0	70.0		75.0	×	85.0	90.0	90.0	×	70.0	20	85.0	20 155.0	
21	鈴木 隆祐	國學院大学	1981	3	76.56	55.0	55.0		57.5	×	80.0	85.0	85.0	×	55.0	22	80.0	21 135.0	
22	大谷 昇平	防衛大学校	1984	1	69.26	50.0	55.0		60.0	×	70.0	75.0	80.0	×	55.0	21	75.0	22 130.0	

85Kg級

1	川北晃一郎	立命館大学	1984	1	77.54	105.0	107.5		110.0		130.0	132.5	137.5		110.0	1	137.5	2 247.5
2	渡辺 浩志	平成国際大学	1984	1	79.64	100.0	105.0		110.0		127.5	132.5	137.5	×	110.0	2	132.5	3 242.5
3	阪本 勝広	姫路獨協大学	1981	4	83.68	102.5	107.5	×	107.5	×	132.5	137.5	140.0		102.5	4	140.0	1 242.5
4	名ヶ迫 博	名古屋産業大学	1983	2	77.98	100.0	105.0		110.0	×	125.0	130.0	130.0	×	105.0	3	125.0	5 230.0
5	市川 雅也	城西大学	1982	4	77.68	95.0	100.0	×	100.0		120.0	125.0	127.5		100.0	6	127.5	4 227.5
6	内山 俊樹	京都産業大学	1982	3	77.16	90.0	95.0		100.0		120.0	125.0	125.0	×	100.0	5	120.0	7 220.0
7	井合 俊輔	慶應義塾大学	1982	3	77.20	90.0	95.0	×	95.0	×	115.0	120.0	122.5		90.0	8	122.5	6 212.5
8	兼森 健	京都産業大学	1984	2	77.94	85.0	85.0		92.5		112.5	117.5	120.0		92.5	7	120.0	8 212.5
9	伊東 要輔	城西大学	1984	1	77.14	75.0	80.0		85.0		110.0	115.0	115.0	×	85.0	9	110.0	10 195.0
10	宮本 賢和	福岡大学	1983	2	80.38	80.0	85.0	×	85.0	×	105.0	105.0	110.0		80.0	11	110.0	11 190.0
11	田中 宏明	慶應義塾大学	1981	3	78.38	75.0	80.0	×	80.0		105.0	105.0	110.0		80.0	10	105.0	12 185.0
12	金田 隆敬	佛教大学	1984	2	84.88	65.0	65.0		70.0	×	85.0	90.0	92.5	×	65.0	15	90.0	13 155.0
13	内山 秀樹	京都大学	1982	3	77.82	65.0	70.0		72.5	×	80.0	85.0	85.0	×	70.0	12	80.0	16 150.0
14	新谷 康将	桃山学院大学	1983	2	79.22	65.0	70.0	×	70.0	×	85.0	85.0	110.0	×	65.0	14	85.0	14 150.0
15	前田 雄彦	関西学院大学	1983	2	80.02	70.0	75.0	×	75.0	×	75.0	75.0	75.0	×	70.0	13	75.0	17 145.0
16	大村 寛	姫路獨協大学	1983	3	81.26	55.0	60.0	×	60.0	×	75.0	80.0	85.0		55.0	17	85.0	15 140.0
17	諸戸 幸	松阪大学短期大学部	1984	1	83.88	55.0	60.0		65.0	×	70.0	75.0	80.0	×	60.0	16	75.0	18 135.0
	笹沼 祐哉	関西大学	1983	2	84.62	105.0	×	105.0	×	107.5	×	120.0	125.0	125.0	×	0.0	120.0	9 0.0

94Kg級

1	中本 圭	京都産業大学	1982	3	90.40	120.0	120.0		125.0	×	145.0	152.5	155.0		120.0	1	155.0	1 275.0
2	大川 雅俊	桃山学院大学	1983	3	90.48	105.0	105.0		110.0	×	135.0	140.0	140.0	×	105.0	2	135.0	2 240.0
3	瀧澤 健太	中京大学	1982	4	89.28	100.0	102.5		105.0	×	125.0	130.0	135.0	×	102.5	4	130.0	3 232.5
4	佐々木雄司	名古屋産業大学	1984	1	93.40	105.0	105.0		107.5	×	125.0	130.0	130.0	×	105.0	3	125.0	6 230.0
5	青木 良太	関西大学	1983	3	92.04	100.0	105.0	×	105.0	×	125.0	130.0	130.0	×	100.0	5	125.0	5 225.0
6	仲条 浩彰	城西大学	1982	3	90.56	95.0	100.0	×	100.0	×	120.0	125.0	130.0	×	95.0	6	125.0	4 220.0
7	立川 博之	慶應義塾大学	1982	3	85.02	90.0	95.0	×	100.0	×	105.0	105.0	105.0	×	90.0	7	105.0	8 195.0
8	藤井 邦成	桃山学院大学	1985	1	92.26	65.0	70.0		75.0		90.0	95.0	100.0	×	75.0	8	95.0	9 170.0
	篠崎 大司	京都産業大学	1981	4	87.66	92.5	×	92.5	×	92.5	×	122.5	122.5	—		0.0	122.5	7 0.0

105Kg級

順位	氏名	大学名	生年年	体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト			トータル	
					1	2	3	1	2	3	S	順	C&J	順	
1	岩谷 昌明	中京大学	1983 2	96.94	105.0	107.5 ×	107.5	152.5 ×	152.5	162.5 ×	107.5	1	152.5	1	260.0
2	牧野 祐治	名古屋産業大学	1984 1	102.28	100.0 ×	100.0	105.0 ×	130.0	135.0	140.0	100.0	4	140.0	2	240.0
3	中山 政史	慶應義塾大学	1982 4	94.10	95.0	100.0 ×	100.0	130.0	135.0	140.0 ×	100.0	3	135.0	3	235.0
4	石川 達也	国士館大学	1984 1	99.04	95.0 ×	95.0	100.0 ×	125.0	130.0	132.5 ×	95.0	6	130.0	4	225.0
5	塚本 健太	京都産業大学	1983 2	94.82	90.0 ×	90.0	95.0	115.0	122.5	130.0 ×	95.0	5	122.5	5	217.5
6	南 淳二郎	桃山学院大学	1984 1	103.48	60.0	65.0 ×	65.0	70.0	75.0 ×	75.0 ×	65.0	7	70.0	6	135.0
	岡田 唯	松阪大学短期大学	1984 1	102.30	105.0	110.0 ×	110.0 ×	125.0 ×	125.0 ×	125.0 ×	105.0	2	0.0		0.0

+105Kg級

1	道下 竜也	立命館大学	1982 3	121.00	115.0	122.5	125.0 ×	150.0	155.0	160.0	122.5	1	160.0	1	282.5
2	猪野 裕樹	京都産業大学	1985 1	127.20	120.0 ×	120.0	122.5 ×	150.0	155.0	165.0 ×	120.0	2	155.0	2	275.0
3	一色 泰造	国士館大学	1981 4	109.64	85.0	90.0	95.0 ×	110.0	115.0	120.0	90.0	3	120.0	3	210.0

大学対抗得点表

【一部校】

順位	大学名	56Kg	62Kg	69Kg	77Kg	85Kg	94Kg	105Kg	+105Kg	合計得点
1	日本大学		21 /1		21 /1	20 /1	15 /1	43 /2	45 /2	165 /8
2	明治大学	15 /1	16 /1	21 /1		25 /2	24 /1	32 /2		133 /8
3	日本体育大学	42 /2		25 /2	18 /1	15 /1	13 /1	15 /1		128 /8
4	法政大学	20 /2		29 /2	24 /1	23 /1	17 /1		12 /1	125 /8
5	大阪商業大学	23 /2	30 /2	24 /2	2 /1				6 /1	85 /8
6	九州国際大学			2 /1	14 /2	14 /1	26 /2	5 /1	14 /1	75 /8
7	早稲田大学	2 /1	19 /1		9 /1	5 /1	7 /1		22 /2	64 /8
8	秋田経済法科大学	6 /2			13 /2	3 /1		4 /1	9 /2	35 /8
9	拓殖大学	0 /1	15 /2	3 /1	0 /1			9 /1	0 /2	27 /8
10	中央大学	0 /1		4 /1	7 /2	3 /2	6 /2			20 /8
	合計人数	12	7	11	12	10	9	8	11	80

【二部校】

順位	大学名	56Kg	62Kg	69Kg	77Kg	85Kg	94Kg	105Kg	+105Kg	合計得点
1	立命館大学	35 /2	19 /1		40 /2	23 /1			24 /1	141 /7
2	平成国際大学	16 /1	33 /2	25 /2	31 /2	20 /1				125 /8
3	京都産業大学	5 /1		20 /1		13 /2	26 /2	12 /1	21 /1	97 /8
4	国士館大学	26 /2	0 /2	22 /1	8 /1			13 /1	18 /1	87 /8
5	中京大学	17 /1			17 /1			17 /1	24 /1	75 /4
6	名古屋産業大学	8 /1	5 /1		0 /1	15 /1	14 /1	19 /1		61 /6
7	桃山学院大学		22 /1	0 /1	0 /1	0 /1	23 /2	8 /1		53 /7
8	姫路獨協大学	0 /1	3 /1	16 /1	0 /1	19 /2				38 /6
9	城西大学	1 /1	9 /2	4 /1	0 /1	12 /2	11 /1			37 /8
10	福岡大学	0 /1	13 /2	16 /2	0 /1	0 /1				29 /7
11	慶應義塾大学	0 /1		0 /2	0 /1	6 /2	5 /1	18 /1		29 /8
12	関西大学					0 /1	12 /1			12 /2
13	近畿大学			3 /2	5 /2					8 /4
14	大阪体育大学				7 /1					7 /1
15	松阪大学短期大学部	0 /1			0 /1	0 /1		7 /1		7 /4
16	関西学院大学	0 /1	4 /2		0 /2	0 /1				4 /6
17	防衛大学校	0 /2	0 /2	2 /2	0 /2					2 /8
	京都大学		0 /2	0 /1	0 /1	0 /1				0 /5
	神戸学院大学		0 /1							0 /1
	國學院大学				0 /1					0 /1
	佛教大学					0 /1				0 /1
	合計人数	16	19	16	22	18	9	7	3	110

第4回全日本大学対抗女子選手権大会

●平成15年12月6日

●磯子スポーツセンター(横浜市)

48Kg級

順位	氏名	大学名	生年	年	体重	学			スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト			S	順	C&J	順	トータル
						1	2	3	1	2	3	S	順	C&J	順							
1	山神 志乃	立命館大学	1983	1	47.90	55.0	60.0	65.0	70.0	75.0	80.0	×	65.0	1	75.0	1	140.0					

53Kg級

1 佐野 美奈	日本体育大学	1981	4	52.64	62.5	67.5	70.0	CS	82.5	87.5	90.0	70.0	1	90.0	1	160.0	CS
2 平井 秀美	神戸文化短期大学	1984	1	50.96	42.5	45.0	47.5		50.0	55.0	57.5	47.5	2	57.5	2	105.0	

58Kg級

1 川上 知子	日本体育大学	1982	3	57.36	75.0	CS	80.0	×	80.0	×	95.0	97.5	102.5	×	75.0	1	97.5	1	172.5
2 田中 涼子	平成国際大学	1984	1	55.54	65.0		70.0	×	70.0		85.0	90.0	97.5	×	70.0	2	90.0	2	160.0
3 河村麻衣子	早稲田大学	1983	2	57.42	65.0		67.5		70.0	×	80.0	82.5	82.5	×	67.5	3	80.0	3	147.5

63Kg級

1 鳩澤 直子	平成国際大学	1983	2	62.62	70.0		75.0		80.0	CR	92.5	97.5	102.5	×	75.0	1	97.5	1	177.5
2 平嶺 繾	立命館大学	1985	1	62.78	72.5		75.0		77.5	CS	92.5	97.5	97.5	×	77.5	2	92.5	2	170.0

69Kg級

1 斎藤 里香	立命館大学	1983	2	63.80	75.0	×	75.0		80.0	×	95.0	100.0	105.0	CS	75.0	1	105.0	1	180.0
2 後藤 有理	明治大学	1983	2	68.60	70.0		72.5		75.0		90.0	92.5	92.5	×	75.0	2	90.0	2	165.0
3 目取真奈都紀	早稲田大学	1982	3	67.36	65.0		67.5		70.0		87.5	95.0	95.0	×	70.0	3	87.5	3	157.5

75Kg級

1 宮城 寿子	日本体育大学	1983	2	69.04	77.5		82.5		85.0	×	100.0	105.0	107.5	×	82.5	2	105.0	1	187.5
2 加藤 博子	立命館大学	1982	3	73.64	82.5		85.0		87.5		95.0	100.0	100.0	×	87.5	1	95.0	2	182.5

+75Kg級

1 今鉢 一恵	日本体育大学	1982	3	75.44	85.0	CS	—		—		105.0	CR	110.0	CR	—	85.0	1	110.0	1	195.0	CR
2 堀内 理美	早稲田大学	1983	2	109.34	70.0		75.0		80.0		95.0	100.0	102.5	CS	80.0	2	102.5	2	182.5		
3 城内 史子	早稲田大学	1985	1	95.44	75.0		80.0	×	80.0	×	100.0	105.0	105.0	×	75.0	3	100.0	3	175.0		

大 学 対 抗 得 点 表

順位	大学名	48Kg	53Kg	58Kg	63Kg	69Kg	75Kg	+75Kg	合計得点
1	日本体育大学		9 / 1	9 / 1			8 / 1	9 / 1	35 / 4
2	立命館大学	9 / 1			6 / 1	9 / 1	7 / 1		31 / 4
3	平成国際大学			6 / 1	9 / 1				15 / 2
3	早稲田大学			3 / 1		3 / 1		9 / 2	15 // 4
5	明治大学						6 / 1		6 / 1
5	神戸文化短期大学		6 / 1						6 / 1
合計人數		1	2	3	2	3	2	3	16

高校選抜ブロック大会記録表

第12回九州高等学校選抜大会

2004.01.18

宮崎県宮崎市

階級	順位	氏名	都道府県名	学校名	学年	体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト		トータル
							1	2	3	1	2	3	S	C&J	
53Kg	1	玉城 直人	沖縄 糸満高校	2	52.55	70.0	72.5 ×	72.5	90.0	95.0	97.5	72.5	97.5	170.0	
53Kg	2	大石 康太	熊本 八代農業高校	2	52.70	65.0	70.0	72.5 ×	85.0	87.5 ×	87.5	70.0	87.5	157.5	
53Kg	3	山下 真人	長崎 講早農業高校	2	50.90	62.5	65.0 ×	65.0	75.0	80.0 ×	80.0	65.0	80.0	145.0	
53Kg	4	中村 大地	福岡 光陵高校	2	53.00	62.5	67.5 ×	70.0 ×	75.0	80.0	82.5 ×	62.5	80.0	142.5	
53Kg	5	野崎 亮	宮崎 佐土原高校	2	52.55	60.0 ×	60.0	65.0 ×	75.0	80.0 ×	80.0 ×	60.0	75.0	135.0	
53Kg	6	高橋 純兵	大分 梓築高校	1	49.85	57.5 ×	57.5	60.0 ×	70.0	72.5	75.0	57.5	75.0	132.5	
53Kg	7	白石 光	熊本 天草高校天草西校	2	52.10	60.0 ×	60.0 ×	60.0	70.0	75.0 ×	—	60.0	70.0	130.0	
53Kg	8	橋口 雅也	佐賀 有田工業高校	2	52.35	50.0 ×	50.0 ×	50.0	70.0	75.0 ×	75.0	50.0	75.0	125.0	
53Kg	9	小能 真盛	鹿児島 樽南高校	1	51.70	50.0	52.5 ×	52.5	70.0 ×	70.0	72.5 ×	52.5	70.0	122.5	
53Kg	10	倉住 寛久	福岡 筑紫台高校	2	52.20	70.0 ×	70.0	75.0 ×	85.0 ×	85.0 ×	85.0 ×	70.0	0.0	0.0	
56Kg	1	幸地 聰	沖縄 南部工業高校	2	55.60	85.0 CR	90.0 CR	92.5 CS	112.5	117.5 CR	20.0 CR	92.5	120.0	212.5 CR	
56Kg	2	中村 友生	宮崎 佐土原高校	2	55.75	87.5 CR	92.5 CR	95.0 CR	110.0 ×	110.0	115.0 ×	95.0	110.0	205.0	
56Kg	3	宇藤 栄浩	熊本 鎮西高校	2	55.40	75.0	80.0	82.5 ×	90.0	95.0	97.5 ×	80.0	95.0	175.0	
56Kg	4	下菌 貴朗	宮崎 小林高校	2	55.75	80.0 ×	80.0 ×	80.0	90.0	95.0	100.0 ×	80.0	95.0	175.0	
56Kg	5	中川 和昭	大分 四日市高校	1	55.20	72.5	77.5 ×	77.5 ×	97.5	100.0 ×	100.0	72.5	100.0	172.5	
56Kg	6	鉢川 拓	長崎 西彼農業高校	2	55.35	75.0	80.0 ×	80.0	92.5	97.5 ×	97.5 ×	80.0	92.5	172.5	
56Kg	7	仲本 雄太	沖縄 豊見城高校	1	55.05	65.0	70.0	75.0 ×	87.5	92.5	97.5	70.0	97.5	167.5	
56Kg	8	山口泰一郎	佐賀 有田工業高校	2	54.70	70.0 ×	70.0 ×	70.0	85.0	90.0	92.5 ×	70.0	90.0	160.0	
56Kg	9	東 淳樹	長崎 講早農業高校	1	55.00	65.0	70.0 ×	70.0 ×	75.0	80.0	85.0	65.0	85.0	150.0	
56Kg	10	得永 孝雄	鹿児島 入来商業高校	1	55.05	60.0	65.0	70.0 ×	80.0	85.0	90.0 ×	65.0	85.0	150.0	
56Kg	11	田中翔太郎	福岡 八幡中央高校	1	54.75	60.0 ×	60.0 ×	60.0	80.0	85.0	90.0 ×	60.0	85.0	145.0	
56Kg	12	花田 健太	佐賀 有田工業高校	1	53.60	55.0 ×	55.0	60.0	75.0 ×	75.0 ×	75.0	60.0	75.0	135.0	
56Kg	13	東 恒兵	鹿児島 入来商業高校	1	55.90	55.0	60.0 ×	60.0 ×	75.0	80.0 ×	80.0 ×	55.0	75.0	130.0	
56Kg	14	松川 稔	熊本 八代農業高校	2	53.90	60.0 ×	60.0 ×	60.0	72.5	75.0	80.0 ×	0.0	75.0	0.0	
62Kg	1	林 久勝	長崎 講早農業高校	2	60.15	90.0	95.0	100.0	115.0	120.0	122.5 ×	100.0	120.0	220.0	
62Kg	2	前田 悠介	宮崎 小林高校	2	60.60	87.5	92.5	95.0 ×	102.5	107.5	110.0	92.5	110.0	202.5	
62Kg	3	高松 純平	熊本 天草高校天草西校	2	61.20	85.0	90.0	92.5 ×	95.0	100.0	102.5 ×	90.0	100.0	190.0	
62Kg	4	末盛 徹	鹿児島 広いめい高校	2	61.60	80.0	85.0	87.5 ×	100.0	105.0	107.5 ×	85.0	105.0	190.0	
62Kg	5	菅原 淳志	熊本 高森高校	2	61.15	80.0	85.0 ×	85.0 ×	97.5	102.5	110.0 ×	80.0	102.5	182.5	
62Kg	6	土井口 淳	長崎 講早農業高校	2	61.20	80.0 ×	80.0	85.0 ×	100.0 ×	100.0	105.0 ×	80.0	100.0	180.0	
62Kg	7	浜田 健太	大分 梓築高校	1	61.30	75.0	77.5	80.0	90.0	95.0 ×	95.0	80.0	95.0	175.0	
62Kg	8	大池 寛大	沖縄 豊見城高校	1	61.35	70.0 ×	70.0	72.5	87.5	92.5	95.0 ×	72.5	92.5	165.0	
62Kg	9	柳原 大地	福岡 東福岡高校	2	61.95	65.0	70.0	75.0 ×	82.5	87.5	90.0 ×	70.0	87.5	157.5	
62Kg	10	山口 友之	鹿児島 樽南高校	1	61.20	65.0	70.0 ×	70.0	80.0	85.0	87.5 ×	70.0	85.0	155.0	
62Kg	11	川並 良太	宮崎 佐土原高校	2	60.10	60.0	65.0 ×	65.0 ×	80.0	82.5 ×	82.5 ×	60.0	80.0	140.0	
69Kg	1	濱田 晃嘉	長崎 講早農業高校	2	67.85	105.0	110.0 CR	112.5 ×	120.0	122.5 ×	125.0 ×	110.0	120.0	230.0	
69Kg	2	橋本 善征	大分 梓築高校	2	68.30	92.5 ×	92.5 ×	92.5	125.0 ×	125.0	130.0	92.5	130.0	222.5	
69Kg	3	久保山 豊	福岡 筑紫台高校	2	67.75	92.5 ×	92.5	97.5 ×	110.0	117.5	120.0 ×	92.5	117.5	210.0	
69Kg	4	鳥羽 武司	佐賀 有田工業高校	2	64.10	82.5	87.5 ×	87.5	102.5	107.5 ×	107.5 ×	80.0	105.0	185.0	
69Kg	5	黒田 瑞樹	長崎 講早農業高校	2	63.30	80.0	85.0 ×	85.0 ×	95.0	100.0	105.0 ×	85.0	100.0	185.0	
69Kg	6	佐々木健泰	鹿児島 樽南高校	1	64.05	80.0	85.0 ×	85.0	95.0 ×	95.0	100.0 ×	85.0	95.0	180.0	
69Kg	7	堀谷 誠	大分 大分工業高校	2	66.65	80.0	85.0 ×	85.0	95.0 ×	95.0	102.5 ×	77.5	95.0	172.5	
69Kg	8	仲村 和恭	沖縄 豊見城高校	2	67.70	75.0 ×	75.0	77.5	90.0	95.0	92.5 ×	70.0	90.0	160.0	
69Kg	9	川西真紀仁	宮崎 高鍋農業高校	2	66.40	65.0	70.0	75.0 ×	85.0	90.0	92.5 ×	70.0	90.0	160.0	
69Kg	10	今村 雅史	熊本 八代農業高校	1	66.50	70.0 ×	70.0	75.0 ×	90.0 ×	90.0 ×	90.0	70.0	90.0	160.0	
69Kg	11	住吉 陽聖	熊本 高森高校	1	66.50	67.5	70.0	72.5 ×	87.5	92.5 ×	92.5 ×	70.0	87.5	157.5	
69Kg	12	田中 夏樹	鹿児島 樽南高校	1	64.30	65.0 ×	65.0 ×	65.0 ×	85.0	90.0 ×	90.0 ×	0.0	85.0	0.0	
77Kg	1	知念 義人	沖縄 糸満高校	2	75.35	95.0	100.0	102.5	120.0	125.0 ×	125.0	102.5	125.0	227.5	
77Kg	2	藏山 潤哉	大分 梓築高校	2	74.35	97.5	100.0	102.5 ×	115.0	120.0	125.0 ×	100.0	120.0	220.0	
77Kg	3	下山 修平	大分 四日市高校	2	73.55	92.5	97.5	100.0 ×	115.0	120.0 ×	122.5 ×	97.5	115.0	212.5	
77Kg	4	椎原 功太	福岡 八幡中央高校	2	73.80	85.0	90.0	95.0 ×	110.0	115.0	117.5 ×	90.0	115.0	205.0	
77Kg	5	原口 崇	長崎 講早農業高校	2	75.20	90.0	95.0	97.5 ×	105.0	110.0 ×	110.0 ×	95.0	105.0	200.0	
77Kg	6	丸尾 剛史	熊本 鎮西高校	1	75.75	75.0 ×	75.0	80.0 ×	90.0	95.0 ×	95.0 ×	75.0	90.0	165.0	
77Kg	7	鬼塚 一輝	佐賀 有田工業高校	1	74.20	70.0	75.0 ×	75.0 ×	90.0	92.5 ×	92.5 ×	70.0	90.0	160.0	
77Kg	8	大串 卓央	佐賀 有田工業高校	1	73.20	70.0 ×	70.0	75.0 ×	90.0 ×	90.0 ×	90.0 ×	70.0	0.0	0.0	
85Kg	1	大城 裕之	沖縄 豊見城高校	2	84.15	105.0	110.0 CS	115.0 ×	140.0 CS	145.0 CR	147.5 CR	110.0	147.5	257.5 CR	
85Kg	2	高橋 一馬	福岡 九州国際大学付属高校	2	81.40	110.0 CS	115.0 ×	115.0 CR	130.0	135.0	140.0 CS	115.0	140.0	255.0 CR	
85Kg	3	中山 彰	長崎 講早農業高校	2	81.00	80.0	85.0 ×	85.0 ×	110.0	15.0	120.0 ×	80.0	115.0	195.0	
85Kg	4	楠木 慶和	大分 四日市高校	1	77.25	80.0	85.0	87.5	95.0	102.5	105.0	87.5	105.0	192.5	
85Kg	5	濱平 貴大	鹿児島 樽南高校	1	77.70	75.0	80.0	85.0 ×	95.0	100.0 ×	100.0	85.0	100.0	185.0	
94Kg	1	里 直樹	長崎 講早農業高校	2	85.55	95.0	100.0	105.0	125.0	130.0 ×	130.0	105.0	130.0	235.0	
94Kg	2	杉野 祐一	福岡 九州国際大学付属高校	2	91.75	87.5	95.0	100.0	112.5	120.0 ×	120.0	100.0	120.0	220.0	
94Kg	3	中島 啓介	大分 四日市高校	1	85.20	90.0	95.0	97.5 ×	110.0 ×	110.0	115.0	95.0	115.0	210.0	

階級	順位	氏名	都道府県名	学校名	学年	体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト		トータル				
							1	2	3	1	2	3	S	C&J					
+94Kg	1	太田 和臣	福岡	八幡中央高校	2	116.80	115.0	×	115.0 CS	120.0	×	140.0	145.0	×	147.5	×	115.0	140.0	255.0
+94Kg	2	照屋 唯治	沖縄	北谷高校	2	114.55	110.0	115.0	CR	120.0	CR	120.0	135.0	×	135.0	×	120.0	120.0	240.0
+94Kg	3	吉竹 達矢	福岡	八幡中央高校	2	102.30	95.0	100.0		102.5	×	125.0	130.0		132.5	×	100.0	130.0	230.0
+94Kg	4	新里 親太	沖縄	豊見城高校	2	100.90	85.0	×	85.0	90.0		120.0	125.0		127.5	×	90.0	125.0	215.0
+94Kg	5	木村 剛熊	本州	天草高校天草西校	2	101.45	95.0	100.0		105.0	×	110.0	110.0		115.0		100.0	115.0	215.0
+94Kg	6	遠竹 洋典	宮崎	小林工業高校	2	116.10	80.0	82.5	×	85.0	×	100.0	105.0		107.5	×	80.0	105.0	185.0
+94Kg	7	清松 雅広	大分	大分工業高校	2	126.25	80.0	85.0	×	85.0	×	100.0	105.0	×	105.0	×	80.0	100.0	180.0
53Kg	1	山田 明菜	沖縄	豊見城高校	1	52.30	55.0	57.5	CS	60.0	CR	65.0	70.0		72.5	×	60.0	70.0	130.0
53Kg	2	小渡沙也乃	沖縄	南風原高校	1	52.90	47.5	50.0		52.5	×	60.0	62.5		65.0		50.0	65.0	115.0
53Kg	3	狩俣 聖美	沖縄	宮古農林高校	1	51.65	47.5	47.5	×	47.5		50.0	55.0		60.0		62.5	50.0	62.5
53Kg	4	金城 彩子	沖縄	辺土名高校	1	52.55	42.5	45.0	×	45.0	×	55.0	57.5	×	57.5		42.5	57.5	100.0
53Kg	5	桐井アリ沙	福岡	八幡中央高校	1	52.30	30.0	35.0		40.0	×	42.5	47.5		50.0		35.0	50.0	85.0
53Kg	6	西山 久子	長崎	西彼農業高校	1	50.40	30.0	35.0		37.5		40.0	45.0	×	45.0	×	37.5	40.0	77.5
53Kg	7	嘉悦さほり	熊本	第一高校	1	48.55	27.5	30.0		32.5		37.5	40.0		42.5		32.5	42.5	75.0
58Kg	1	守 美穂子	福岡	北九州高校	2	57.20	65.0	65.0	CR	70.0	CR	85.0 CR	90.0 CR		92.5	×	70.0	90.0	160.0 CR
58Kg	2	金城 尚乃	沖縄	豊見城高校	1	54.85	60.0	62.5	CR	65.0	CR	77.5 CR	82.5 CR		85.0 CR		65.0	85.0	150.0
58Kg	3	目取真香湖	沖縄	北谷高校	1	56.55	47.5	52.5	×	52.5	×	60.0	62.5		65.0	×	47.5	62.5	110.0
58Kg	4	渋江 かおり	長崎	西彼農業高校	2	57.35	45.0	50.0		55.0	×	55.0	60.0	×	60.0	×	50.0	55.0	105.0
58Kg	5	新垣恵利奈	沖縄	南風原高校	1	53.80	42.5	45.0	×	45.0	×	52.5	55.0		57.5		42.5	57.5	100.0
58Kg	6	仲間 歩美	沖縄	宮古農林高校	1	53.35	40.0	42.5		45.0		47.5	50.0		52.5		45.0	52.5	97.5
58Kg	7	飯島 梨絵	熊本	第一高校	1	55.40	30.0	32.5		35.0		42.5	45.0		47.5		35.0	47.5	82.5
63Kg	1	狩俣 康美	沖縄	宮古農林高校	2	62.35	65.0	70.0	×	70.0 CR		80.0	85.0		90.0	×	70.0	85.0	155.0
63Kg	2	今川 美穂	長崎	西彼農業高校	2	58.65	50.0	55.0		57.5	×	60.0	62.5		65.0	×	55.0	62.5	117.5
63Kg	3	島袋 さやか	沖縄	南風原高校	1	61.15	40.0	42.5		45.0	×	50.0	52.5		57.5		42.5	57.5	100.0
63Kg	4	山岸 佳代	大分	杵築高校	2	61.00	35.0	40.0		42.5		45.0	52.5		55.0		42.5	55.0	97.5
69Kg	1	牧志 瑞希	沖縄	豊見城高校	1	67.55	57.5	60.0		62.5	×	70.0	72.5		75.0		60.0	75.0	135.0
69Kg	2	玉城 もも子	沖縄	南風原高校	2	68.15	57.5	60.0		62.5	×	65.0	70.0		75.0	×	60.0	70.0	130.0
69Kg	3	高松 智恵	熊本	天草高校天草西校	2	67.20	47.5	52.5		55.0	×	57.5	62.5		62.5		52.5	62.5	115.0
69Kg	4	吉野 綾	宮崎	佐土原高校	2	67.55	37.5	42.5		45.0		50.0	50.0		55.0	×	45.0	50.0	95.0
69Kg	5	池間 さとみ	沖縄	宮古農林高校	1	67.30	37.5	37.5	×	37.5	×	45.0	47.5		50.0		0.0	50.0	0.0
75kg	1	玉村 弥生	沖縄	豊見城高校	2	73.40	65.0 CS	70.0	×	72.5	×	85.0	90.0	×	90.0	×	65.0	85.0	150.0
75kg	2	平良 姿野	沖縄	辺土名高校	1	73.70	47.5	50.0		52.5	×	60.0	65.0		70.0	×	50.0	65.0	115.0
+75Kg	1	糸数 愛	沖縄	糸満高校	2	95.35	70.0 CR	75.0	×	75.0 CR		90.0 CR	95.0 CR		100.0 CR		75.0	100.0	175.0

第19回関東高等学校選抜大会 2004.01.2425 千葉県八千代市

53Kg	1	中村 照彦	群馬	利根実業高校	2	52.80	67.5	72.5	×	72.5		82.5	87.5	×	90.0	×	72.5	82.5	155.0
53Kg	2	関根 宏幸	茨城	磯原高校	2	50.95	60.0	62.5		65.0		80.0	82.5		85.0	×	65.0	82.5	147.5
53Kg	3	木村 浩樹	千葉	布佐高校	2	52.30	60.0	65.0	×	65.0	×	72.5	77.5		80.0	×	60.0	77.5	137.5
53Kg	4	牧 拓生	神奈川	神田高校	1	52.45	50.0	52.5		55.0		62.5	67.5		70.0		55.0	70.0	125.0
56Kg	1	関根 直	埼玉	埼玉栄高校	2	54.65	77.5	77.5	×	82.5	×	100.0	105.0		110.0	×	77.5	105.0	182.5
56Kg	2	中山 陽介	山梨	日川高校	2	54.65	70.0	75.0		80.0	×	90.0	95.0		—		75.0	95.0	170.0
56Kg	3	鈴木 琢海	茨城	磯原高校	2	55.60	70.0	72.5		75.0	×	85.0	87.5	×	87.5	×	72.5	85.0	157.5
56Kg	4	増尾 武	群馬	藤岡工業高校	2	55.40	65.0	70.0	×	70.0	×	85.0	90.0	×	92.5	×	65.0	85.0	150.0
56Kg	5	草間 伸司	神奈川	大原高校	2	55.60	60.0	60.0	×	65.0		80.0	80.0		85.0	×	65.0	80.0	145.0
56Kg	6	志村 雅之	千葉	八千代松陰高校	1	55.65	55.0	60.0	×	60.0	×	75.0	77.5	×	77.5	×	55.0	75.0	130.0
56Kg	7	牧 篤生	神奈川	神田高校	1	55.35	52.5	55.0	×	55.0		70.0	70.0		72.5	×	55.0	70.0	125.0
62Kg	1	渡辺慎太郎	山梨	日川高校	2	61.16	82.5	87.5		90.0	×	105.0	110.0		112.5	×	87.5	110.0	197.5
62Kg	2	手塚 大輔	山梨	吉田高校	2	61.00	80.0	80.0		85.0		100.0	105.0		107.5	×	85.0	105.0	190.0
62Kg	3	鯨岡 亨	茨城	高萩工業高校	2	60.32	75.0	80.0	×	80.0		100.0	105.0		107.5		80.0	107.5	187.5
62Kg	4	若菜 公彦	群馬	木下木南高校	2	60.72	75.0	75.0	×	80.0		102.5	107.5	×	110.0	×	80.0	102.5	182.5
62Kg	5	高橋 和哉	群馬	藤岡工業高校	2	60.56	75.0	80.0	×	80.0		90.0	95.0		100.0	×	80.0	95.0	175.0
62Kg	6	加藤 琢也	埼玉	川口高校	1	60.68	75.0	80.0	×	80.0	×	90.0	95.0		100.0		75.0	100.0	175.0
62Kg	7	増田 真一	埼玉	騎西高校	2	61.54	70.0	75.0		77.5	×	90.0	95.0		—		75.0	95.0	170.0
62Kg	8	松本 廉太	千葉	八千代西高校	2	60.20	70.0	70.0	×	75.0		85.0	90.0	×	92.5		75.0	92.5	167.5
62Kg	9	与島 浩介	東京	東亜学園高校	1	61.64	70.0	75.0		77.5	×	85.0	90.0	×	90.0	×	75.0	85.0	160.0
62Kg	10	窪井 克正	千葉	八千代西高校	2	59.72	67.5	72.5	×	72.5		85.0	90.0	×	92.5	×	72.5	85.0	157.5
69Kg	1	土屋 正臣	山梨	日川高校	2	65.22	90.0	95.0		100.0	×	110.0	115.0		120.0		95.0	120.0	215.0
69Kg	2	畠中 将行	東京	東亜学園高校	2	68.32	82.5	87.5		90.0	×	112.5	117.5	×	117.5	×	87.5	112.5	200.0
69Kg	3	加藤 刑	埼玉	騎西高校	2	65.22	80.0	85.0		90.0		100.0	105.0		105.0		90.0	105.0	195.0
69Kg	4	露木 翼	神奈川	大原高校	2	67.54	82.5	87.5	×	87.5		102.5	102.5	×	102.5		87.5	102.5	190.0
69Kg	5	佐川 智紀	茨城	磯原高校	2	67.82	75.0	80.0	×	80.0	×	95.0	100.0		102.5		75.0	100.0	175.0
69Kg	6	福岡 働	東京	東亜学園高校	2	67.00	70.0	75.0	×	75.0	×	90.0	95.0		100.0		70.0	100.0	170.0
69Kg	7	藤田 裕也	茨城	磯原高校	2	67.32	72.5	77.5		80.0	×	92.5	92.5		97.5				

階級	順位	氏名	都道府県名	学校名	学年	体重	スナッヂ			クリーン&ジャーク			ベスト		トータル		
							1	2	3	1	2	3	S	C&J			
77Kg	1	望月 亮	山梨	日川高校	2	74.16	95.0	100.0	105.0	125.0	130.0	132.5	×	105.0	130.0	235.0	
77Kg	2	渡辺 敏成	山梨	吉田高校	2	73.70	90.0	95.0	97.5 ×	115.0	120.0	125.0	×	95.0	120.0	215.0	
77Kg	3	榎本 亮	埼玉	吉川高校	2	74.44	85.0	90.0	92.5	110.0 ×	110.0	115.0	×	92.5	110.0	202.5	
77Kg	4	新井 将登	群馬	藤岡工業高校	2	74.42	80.0	85.0	87.5 ×	110.0	115.0	117.5	×	85.0	115.0	200.0	
77Kg	5	落合 康裕	栃木	小山北桜高校	2	74.26	75.0	80.0 ×	80.0	100.0	105.0	110.0	80.0	110.0	190.0		
77Kg	6	持田 賢吾	埼玉	騎西高校	1	73.00	75.0	80.0	85.0	100.0	105.0 ×	105.0	×	85.0	100.0	185.0	
77Kg	7	間中 友昭	栃木	小山南高校	1	74.90	75.0	80.0	85.0	100.0 ×	100.0	107.5	×	85.0	100.0	185.0	
77Kg	8	渡辺 宗佑	千葉	八千代松陰高校	1	71.36	70.0	75.0	80.0 ×	95.0	100.0	105.0	×	75.0	100.0	175.0	
77Kg	9	結城 良介	千葉	布佐高校	2	70.56	65.0	70.0	70.0 ×	70.0	85.0	90.0	92.5	70.0	92.5	162.5	
77Kg	10	石川 光	東京	東亜学園高校	2	72.46	60.0	65.0	70.0	80.0	85.0	90.0	90.0 ×	70.0	85.0	155.0	
77Kg	11	檜山 淳	茨城	高萩工業高校	2	74.82	70.0	75.0 ×	75.0 ×	85.0 ×	85.0	90.0	90.0	90.0	70.0	85.0	155.0
77Kg	12	鈴木 翔太	茨城	高萩工業高校	2	76.14	65.0	70.0	70.0 ×	85.0 ×	85.0	85.0	85.0	70.0	85.0	155.0	
77Kg	13	高橋 弘樹	神奈川	法政大学第二高校	1	76.28	57.5	62.5 ×	65.0 ×	77.5 ×	77.5	85.0	85.0 ×	57.5	77.5	135.0	
85Kg	1	米山 圭一	山梨	吉田高校	2	80.08	92.5	97.5	100.0	120.0	125.0	132.5	100.0	132.5	232.5		
85Kg	2	諫訪 隆一	栃木	小山南高校	2	82.90	90.0	95.0	102.5	110.0	120.0	125.0 ×	102.5	120.0	222.5		
85Kg	3	園部 正也	栃木	小山北桜高校	2	81.76	85.0 ×	85.0	90.0	110.0	115.0	120.0 ×	90.0	115.0	205.0		
85Kg	4	吉田 雄太	埼玉	埼玉栄高校	2	82.78	85.0 ×	85.0	90.0 ×	105.0 ×	105.0	105.0	85.0	105.0	190.0		
85Kg	5	片平 悠介	群馬	前橋育英高校	1	82.12	75.0	80.0 ×	80.0	97.5 ×	97.5	97.5	80.0	97.5	177.5		
85Kg	6	柿島 浩之	茨城	磯原高校	2	79.30	72.5	77.5 ×	77.5	92.5	97.5	100.0 ×	77.5	97.5	175.0		
85Kg	7	渋谷 信貴	千葉	八千代松陰高校	2	79.74	70.0	75.0 ×	75.0 ×	90.0	95.0	100.0 ×	70.0	95.0	165.0		
94Kg	1	小林 弘幸	山梨	桂高校	2	93.30	95.0	100.0 ×	100.0	122.5	127.5	130.0 ×	100.0	127.5	227.5		
94Kg	2	山田 壮紀	栃木	國學院大學板木高校	1	93.80	95.0 ×	95.0	100.0 ×	120.0	130.0	135.0 ×	95.0	130.0	225.0		
94Kg	3	加藤 範和	栃木	小山南高校	2	89.56	85.0	90.0	92.5 ×	110.0	115.0 ×	115.0	90.0	115.0	205.0		
94Kg	4	加藤 晃千	千葉	布佐高校	2	92.30	80.0	85.0 ×	85.0	100.0	105.0	110.0	85.0	110.0	195.0		
94Kg	5	多部田岳秀	群馬	常磐高校	2	93.20	85.0	90.0 ×	90.0 ×	110.0	115.0 ×	115.0 ×	85.0	110.0	195.0		
94Kg	6	中山 翔太	埼玉	埼玉栄高校	2	93.36	85.0 ×	85.0	90.0 ×	105.0	110.0	115.0 ×	85.0	110.0	195.0		
94Kg	7	岡野 泰佑	茨城	石岡第一高校	1	91.42	80.0	85.0	90.0	90.0	95.0 ×	95.0	90.0	95.0	185.0		
105Kg	1	宮下 貴志	群馬	藤岡工業高校	2	97.98	105.0	110.0 CS	112.5 ×	125.0	130.0	135.0 ×	110.0	130.0	240.0		
105Kg	2	山下 雄介	山梨	大明誠高校	2	98.12	90.0 ×	90.0	95.0 ×	120.0	125.0 ×	125.0	90.0	125.0	215.0		
105Kg	3	一宮 和夫	神奈川	大原高校	2	97.62	70.0	75.0	77.5 ×	85.0	90.0	95.0 ×	75.0	90.0	165.0		
105Kg	4	鈴木 智史	茨城	高萩工業高校	1	103.12	70.0	75.0 ×	75.0	90.0	97.5 ×	97.5 ×	75.0	90.0	165.0		
105Kg	5	武井 瑛	神奈川	法政大学第二高校	1	103.52	60.0	65.0	70.0 ×	85.0	90.0 ×	90.0	65.0	90.0	155.0		
105Kg	天谷 和弘	栃木	板木工業高校	2	99.06	95.0	100.0	102.5 ×	115.0 ×	—	—	—	100.0	0.0	0.0		
+105Kg	1	広瀬 将也	山梨	吉田高校	2	135.35	105.0	110.0	112.5 ×	140.0 ×	140.0	142.5	110.0	142.5	252.5		
+105Kg	2	浅川 充正	群馬	藤岡工業高校	2	137.90	105.0	110.0 ×	110.0	135.0	142.5	145.0 ×	110.0	142.5	252.5		
+105Kg	3	田辺 徹	神奈川	大原高校	2	122.50	100.0	105.0 ×	105.0	120.0	125.0	127.5 ×	105.0	125.0	230.0		
+105Kg	4	川俣 智英	栃木	板木南高校	2	105.05	95.0	100.0 ×	100.0 ×	120.0 ×	120.0	130.0	95.0	130.0	225.0		
+105Kg	5	松本 誠	埼玉	騎西高校	1	110.30	90.0	95.0 ×	95.0	110.0	115.0 ×	115.0 ×	95.0	110.0	205.0		
+105Kg	6	星野 明良	栃木	小山北桜高校	2	114.20	80.0	85.0	90.0 ×	107.5	112.5 ×	112.5 ×	85.0	107.5	192.5		
48Kg	1	立川奈保子	茨城	石岡第一高校	2	47.08	37.5	40.0	42.5	52.5	55.0	57.5	42.5	57.5	100.0		
48Kg	2	出山 泰子	茨城	石岡第一高校	2	42.56	40.0	42.5	45.0 ×	45.0	50.0	52.5 ×	42.5	50.0	92.5		
53kg	1	大吉 由利	茨城	石岡第一高校	1	51.94	40.0	42.5	45.0 ×	50.0	52.5 ×	52.5 ×	42.5	50.0	92.5		
53kg	2	夏川 佳奈	神奈川	大原高校	1	52.02	30.0	32.5	35.0 ×	40.0	42.5	45.0	32.5	45.0	77.5		
58kg	1	小山 三奈	千葉	松戸国際高校	1	56.58	42.5	45.0 ×	45.0 ×	55.0	57.5	60.0	52.5	60.0	102.5		
58kg	2	小林 春佳	埼玉	埼玉栄高校	1	55.02	42.5	47.5 ×	47.5 ×	52.5	55.0 ×	55.0 ×	42.5	52.5	95.0		
63kg	1	大山 恵理	群馬	前橋育英高校	2	59.48	55.0	57.5	60.0	70.0	75.0	75.0	60.0	75.0	135.0		
63kg	2	市川 美貴	埼玉	埼玉栄高校	1	59.82	50.0	55.0	60.0	67.5	72.5	72.5	60.0	72.5	132.5		
63kg	3	上田 香織	千葉	松戸国際高校	1	60.08	40.0 ×	40.0	42.5	50.0 ×	50.0	52.5	42.5	52.5	95.0		
69kg	1	長谷川由佳	埼玉	埼玉栄高校	2	69.92	62.5 CS	65.0 CR	67.5 ×	77.5 ×	77.5	82.5	65.0	82.5	147.5 CR		
69kg	2	林 亜衣	群馬	利根実業高校	2	64.12	40.0	42.5	45.0 ×	52.5	55.0	57.5	42.5	57.5	100.0		
75Kg	1	山口 ミカ	山梨	桂高校	1	73.06	47.5	50.0	52.5 ×	55.0	57.5	60.0	50.0	60.0	110.0		
+75Kg	1	新井 めぐみ	栃木	葛生高校	1	85.80	30.0	35.0	40.0 ×	37.5	42.5 ×	42.5	35.0	42.5	77.5		

第8回関近畿等学校選抜大会

2004.01.2425 京都府京都市

53Kg	1	坪井 一樹	兵庫	明石北高校	2	52.88	75.0	80.0 ×	80.0 ×	95.0 ×	95.0	100.0 ×	75.0	95.0	170.0
53Kg	2	村上 智彦	兵庫	明石城西高校	2	52.94	70.0 ×	70.0	72.5	90.0	97.5 CS	100.0 ×	72.5	97.5	170.0
53Kg	3	山田 健之	滋賀	湖南農業高校	2	51.56	60.0	65.0 ×	65.0 ×	80.0	82.5 ×	82.5	60.0	82.5	142.5
53Kg	4	第十 浩樹	兵庫	明石北高校	2	52.80	75.0 ×	75.0 ×	75.0 ×	85.0	92.5 ×	95.0 ×	0.0	85.0	0.0
53Kg	5	小高 正人	兵庫	明石北高校	2	51.80	77.5 ×	77.5 ×	77.5 ×	90.0	95.0	100.0 ×	0.0	95.0	0.0
53Kg	6	佐々木俊之	兵庫	明石北高校	2	52.92	72.5 ×	72.5 ×	72.5 ×	80.0	85.0 ×	85.0 ×	0.0	80.0	0.0
56Kg	1	藤本 直弥	兵庫	明石南高校	2	55.40	82.5 ×	82.5	85.0 ×	92.5	95.0	97.5	82.5	97.5	180.0
56Kg	2	谷口 征也	兵庫	須磨友が丘高校	2	55.36	72.5	75.0	77.5 ×	97.5	100.0 ×	100.0 ×	75.0	97.5	172.5
56Kg	3	廣野 完	京都	網野高校	1	55.54	75.0	77.5	80.0 ×	90.0	95.0 ×	95.0	77.5	95.0	172.5
56Kg	4	松本 和哉	兵庫	明石南高校	2	55.26	72.5	75.0 ×	75.0 ×	82.5	85.0 ×	—	72.5	82.5	155.0
56Kg	5	春岡 正弘	兵庫	淡路高校	1	55.06	62.5 ×	62.5 ×	65.0	77.5	80.0	82.5 ×	65.0	80.0	145.0
56Kg	6	岡田 亮平	兵庫	津名高校	1	54.44	60.0	65.0	67.5 ×	72.5	77.5 ×	77.5	65.0	77.5	142.5
56Kg	7	宮崎 智行	大阪	大阪商業大学堺高校	2	55.70	57.5	60.0	62.5	75.0 ×	75.0 ×	75.0 ×	62.5	0.0	0.0

階級	順位	氏名	都道府県名	学校名	学年	体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト		トータル
							1	2	3	1	2	3	S	C&J	
62Kg	1	三谷 洋平	京都	加悦谷高校	1	61.64	90.0 ×	90.0	97.5 ×	115.0	122.5 ×	122.5 CR	90.0	122.5	212.5
62Kg	2	大門 康浩	京都	加悦谷高校	2	59.20	85.0 ×	85.0	90.0 ×	100.0 ×	100.0	105.0 ×	85.0	100.0	185.0
62Kg	3	瀧邊 洋太	兵庫	洲本実業高校	2	61.42	80.0 ×	80.0	85.0 ×	100.0	105.0	107.5 ×	80.0	105.0	185.0
62Kg	4	武市 樹	大阪	大阪産業大学附属高校	1	60.98	77.5	82.5 ×	82.5 ×	97.5	102.5	105.0	77.5	105.0	182.5
62Kg	5	栩木 嵩久	兵庫	明石南高校	1	61.30	75.0 ×	75.0	77.5 ×	90.0	95.0	100.0 ×	75.0	95.0	170.0
62Kg	6	栄川 本洋	兵庫	津名高校	2	59.78	70.0	75.0	77.5 ×	82.5	87.5 ×	87.5 ×	75.0	82.5	157.5
62Kg	7	山田 康平	京都	西宇治高校	2	61.58	60.0 ×	60.0	65.0	80.0	85.0	90.0 ×	65.0	85.0	150.0
62Kg	8	伊月 幸宏	兵庫	津名高校	2	60.96	60.0 ×	60.0	60.0	80.0	82.5	85.0 ×	60.0	82.5	142.5
69Kg	1	川畑 力大	京都	加悦谷高校	2	67.30	105.0 CR	110.0 CR	112.5 ×	130.0 CR	137.5 CR	140.0 ×	110.0	137.5	247.5 CR
69Kg	2	杉 久志	兵庫	明石南高校	2	68.06	90.0 ×	90.0	95.0 ×	115.0	120.0	125.0 ×	90.0	120.0	210.0
69Kg	3	常磐 智宏	京都	加悦谷高校	2	68.46	85.0	90.0 ×	90.0 ×	110.0 ×	110.0	115.0 ×	85.0	110.0	195.0
69Kg	4	石田 文紀	滋賀	堅田高校	2	67.66	82.5	87.5	90.0 ×	100.0	105.0	107.5 ×	87.5	105.0	192.5
69Kg	5	長島 和樹	和歌山	紀北工業高校	2	68.12	80.0	85.0	90.0 ×	100.0	105.0	107.5 ×	85.0	105.0	190.0
69Kg	6	北川 浩也	京都	西宇治高校	2	66.66	—	—	—	—	—	—	—	—	0.0
69Kg	7	神谷 晃大	大阪	大阪工業大学高校	2	68.52	90.0 ×	90.0	92.5 ×	115.0 ×	115.0 ×	115.0 ×	90.0	0.0	0.0
69Kg	8	松尾 高良	京都	加悦谷高校	2	67.00	80.0 ×	80.0	80.0 ×	100.0 ×	100.0 ×	100.0 ×	0.0	0.0	0.0
77Kg	1	安田 聰	京都	加悦谷高校	2	75.54	90.0	95.0 ×	95.0 ×	120.0 ×	120.0 ×	120.0	90.0	120.0	210.0
77Kg	2	平井 裕士	京都	鳥羽高校	2	72.82	90.0	95.0	97.5 ×	110.0 ×	110.0	115.0 ×	95.0	110.0	205.0
77Kg	3	丸岡 新滋	滋賀	湖南農業高校	2	76.54	82.5	85.0 ×	85.0	100.0 ×	100.0	102.5 ×	85.0	100.0	185.0
77Kg	4	橋本 健大	大阪	島高校	2	75.16	75.0	80.0 ×	80.0 ×	100.0	105.0 ×	107.5 ×	75.0	100.0	175.0
77Kg	5	丹羽 清文	京都	鳥羽高校	1	71.30	85.0 ×	85.0 ×	85.0 ×	105.0	107.5	110.0 ×	0.0	107.5	0.0
77Kg	6	大山 剛史	大阪	大阪工業大学高校	2	74.42	85.0 ×	85.0 ×	85.0 ×	110.0 ×	110.0 ×	110.0	0.0	110.0	0.0
85Kg	1	川畑 瑞大	京都	加悦谷高校	1	77.12	95.0	100.0 ×	100.0 ×	120.0	130.0	135.0 ×	95.0	130.0	225.0
85Kg	2	杉本 智広	大阪	大阪産業大学附属高校	2	83.66	90.0	95.0 ×	95.0 ×	117.5 ×	117.5 ×	117.5	90.0	117.5	207.5
85Kg	3	須永 翼	大阪	大阪商業大学堺高校	2	84.58	85.0 ×	85.0 ×	85.0 ×	105.0 ×	105.0	110.0	0.0	110.0	0.0
94Kg	1	小島 良介	京都	加悦谷高校	2	85.10	95.0	100.0	105.0 ×	130.0	140.0 ×	140.0 ×	100.0	130.0	230.0
94Kg	2	上野 貴広	滋賀	湖南農業高校	2	90.78	85.0	90.0	92.5 ×	115.0	117.5 ×	117.5	90.0	117.5	207.5
94Kg	3	高橋 丈二	兵庫	明石南高校	2	85.84	82.5	87.5	90.0	107.5	112.5	115.0	90.0	115.0	205.0
94Kg	4	岡 卓哉	兵庫	淡路高校	2	85.10	85.0 ×	85.0	90.0	105.0	110.0 ×	110.0 ×	90.0	105.0	195.0
94Kg	5	村上 勝彦	兵庫	明石北高校	2	92.94	90.0 ×	90.0 ×	90.0 ×	115.0 ×	120.0 ×	120.0 ×	0.0	115.0	0.0
105Kg	1	今田 竜治	京都	加悦谷高校	2	103.24	92.5	97.5 ×	100.0 ×	130.0 ×	130.0	135.0 ×	92.5	135.0	227.5
105Kg	2	藤田 真司	奈良	大淀高校	2	102.42	80.0	85.0 ×	85.0	105.0	110.0	112.5 ×	85.0	110.0	195.0
105Kg	3	谷口 友規	兵庫	相生産業高校	2	97.04	70.0 ×	70.0	75.0	90.0 ×	90.0	95.0 ×	75.0	90.0	165.0
+105Kg	1	山内 薫	京都	加悦谷高校	1	105.20	105.0	110.0 CS	115.0 CS	140.0 CS	145.0 CR	150.0 ×	115.0	145.0	260.0 CR
+105Kg	2	吉条 啓二	奈良	大淀高校	2	113.60	115.0 CR	120.0 ×	120.0 ×	135.0 ×	135.0	142.5 ×	115.0	135.0	250.0 CS
+105Kg	3	浦田 章弘	大阪	大阪商業大学堺高校	2	112.16	90.0 ×	90.0 ×	110.0	115.0 ×	115.0 ×	115.0 ×	0.0	110.0	0.0
48Kg	1	竹下 菜緒	京都	加悦谷高校	1	47.90	50.0	55.0 ×	55.0 ×	65.0	70.0 CS	75.0 CR	50.0	75.0	125.0 CS
48Kg	2	堀 優華利	兵庫	須磨友が丘高校	2	47.86	45.0	47.5 ×	47.5	60.0 ×	60.0	62.5	47.5	62.5	110.0
48Kg	3	松永麻奈代	兵庫	須磨友が丘高校	1	47.12	47.5	50.0 ×	50.0 ×	57.5 ×	57.5	60.0	47.5	60.0	107.5
48Kg	4	中部 有理	兵庫	須磨友が丘高校	1	45.22	47.5 ×	47.5	50.0 ×	50.0	55.0	57.5 ×	47.5	55.0	102.5
53Kg	1	大河内 裕美	京都	鳥羽高校	2	52.64	45.0	47.5	50.0	65.0	67.5	70.0	50.0	70.0	120.0
53Kg	2	久野 彩	京都	鳥羽高校	2	51.24	42.5	45.0	47.5 ×	55.0	57.5	60.0	45.0	60.0	105.0
53Kg	3	今井真理子	兵庫	須磨友が丘高校	1	52.36	45.0	47.5 ×	47.5 ×	60.0	62.5 ×	62.5 ×	45.0	60.0	105.0
53Kg	4	鎌田 美帆	京都	鳥羽高校	1	52.00	45.0 ×	45.0	47.5 ×	52.5	57.5 ×	57.5 ×	45.0	52.5	97.5
53Kg	5	友次 あずさ	京都	加悦谷高校	1	52.32	50.0 ×	50.0 ×	50.0 ×	60.0	62.5	65.0 ×	0.0	62.5	0.0
53Kg	6	谷口 垂純	京都	加悦谷高校	1	51.96	55.0 ×	55.0 ×	55.0 ×	70.0	75.0 ×	75.0 ×	0.0	70.0	0.0
58kg	1	今井奈津美	兵庫	須磨友が丘高校	2	57.10	65.0	67.5	70.0	87.5 CR	90.0 CR	92.5 CR	70.0	92.5	162.5 CR
58kg	2	常盤ゆかり	京都	加悦谷高校	1	55.54	50.0 ×	50.0	52.5 ×	65.0 ×	65.0	70.0	50.0	70.0	120.0
58kg	3	津田友里恵	京都	鳥羽高校	2	56.06	47.5 ×	47.5	50.0 ×	62.5	67.5 ×	67.5 ×	47.5	62.5	110.0
58kg	4	岡田 恵	兵庫	淡路高校	1	54.52	47.5	50.0 ×	50.0 ×	60.0	65.0 ×	65.0 ×	47.5	60.0	107.5
58kg	5	田中 麻美	京都	鳥羽高校	1	57.28	50.0	52.5	55.0 ×	62.5 ×	62.5 ×	62.5 ×	52.5	60.0	0.0
58kg	6	神足 亜衣	兵庫	明石南高校	1	55.92	50.0 ×	50.0 ×	50.0 ×	55.0	60.0 ×	60.0 ×	0.0	55.0	0.0
63kg	1	橋田 麻由	京都	加悦谷高校	2	60.18	77.5 CR	82.5 ×	82.5 ×	95.0 CR	100.0 ×	103.0 ×	77.5	95.0	172.5 CR
63kg	2	原 京子	和歌山	和歌山東高校	2	62.64	62.5 ×	62.5	65.0	75.0	77.5	80.0	65.0	80.0	145.0
63kg	3	大杉 星子	京都	鳥羽高校	1	61.28	50.0	52.5	55.0 ×	60.0	62.5	65.0	52.5	65.0	117.5
63kg	4	吉見 慶子	兵庫	須磨友が丘高校	1	62.00	57.5 ×	57.5 ×	60.0 ×	65.0 ×	65.0	70.0	0.0	70.0	0.0
75Kg	1	山崎真理子	京都	網野高校	3	72.22	57.5	60.0	62.5 ×	70.0	72.5	75.0 ×	60.0	72.5	132.5
75Kg	2	高橋 美春	京都	鳥羽高校	1	72.94	55.0	57.5 ×	57.5 ×	72.5	75.0	77.5 ×	55.0	75.0	130.0
75Kg	3	西田 由佳	和歌山	和歌山東高校	1	69.50	52.5	57.5	60.0	65.0 ×	65.0	72.5 ×	60.0	65.0	125.0
+75Kg	1	嶋本 麻美	和歌山	和歌山東高校	1	86.04	65.0	67.5 CS	70.0 ×	80.0 ×	80.0 ×	80.0 ×	67.5	0.0	0.0

第9回関東海等学校選抜大会

2004.01.2425

愛知県瀬戸市

53Kg	1	櫻木 聰三	重四日市中央工業高	2	52.75	65.0	70.0	75.0	85.0	90.0	92.5	75.0	92.5	167.5
53Kg	2	長瀬健太郎	岐阜中津高校	2	52.65	55.0	60.0	65.0	75.0 ×	75.0	80.0	65.0	80.0	145.0
53Kg	3	滝 雅人	愛知工業大学名電高校	2	52.55	57.5	60.0	62.5	72.5	77.5	80.0 ×	62.5	77.5	140.0
53Kg	4	西尾 雄太	岐阜中津高校	1	52.80	55.0 ×	55.0 ×	55.0	70.0	75.0 ×	75.0	55.0	75.0	130.0
53Kg	5	鈴木光太郎	静岡清水工業高校	2	53.00	45.0	47.5	50.0 ×	60.0	65.0 ×	65.0 ×	47.5	60.0	107.5
53Kg	6	北住 崇	岐阜中津高校	1	52.00	60.0 ×	60.0 ×	60.0 ×	67.5	72.5 ×	72.5 ×	0.0	67.5	0.0

階級	順位	氏名	都道府県名	学校名	学年	体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト		トータル
							1	2	3	1	2	3	S	C&J	
56Kg	1	高木 悠介	愛知	愛知工業大学名電高校	2	55.50	77.5	80.0 ×	80.0 ×	95.0	100.0 ×	100.0	77.5	100.0	177.5
56Kg	2	須藤 良太	三重	四日市中央工業高校	1	55.10	65.0	70.0 ×	70.0 ×	85.0	90.0	92.5	65.0	92.5	157.5
56Kg	3	青 英明	三重	亀山高校	2	55.05	57.5	62.5	65.0 ×	75.0 ×	75.0	80.0	62.5	80.0	142.5
56Kg	4	山本 雄介	岐阜	土岐商業高校	2	56.00	60.0	65.0 ×	65.0 ×	75.0	80.0	82.5 ×	60.0	80.0	140.0
56Kg	5	平野 剛士	三重	四日市中央工業高校	2	55.45	55.0 ×	55.0	60.0 ×	70.0	75.0 ×	75.0 ×	55.0	70.0	125.0
62Kg	1	佐藤 卓也	愛知	愛知工業大学名電高校	2	61.60	82.5	87.5 ×	87.5	100.0 ×	100.0	102.5	87.5	102.5	190.0
62Kg	2	中村 真士	三重	四日市中央工業高校	2	61.95	80.0	85.0 ×	85.0	100.0	105.0	107.5 ×	85.0	105.0	190.0
62Kg	3	浅野 泰司	三重	四日市中央工業高校	2	61.15	75.0	80.0	82.5 ×	102.5 ×	102.5	—	80.0	102.5	182.5
62Kg	4	水野 宏基	岐阜	土岐商業高校	2	60.95	80.0 ×	80.0	85.0 ×	90.0	92.5	95.0 ×	80.0	92.5	172.5
62Kg	5	石中 成明	岐阜	中津高校	1	58.40	65.0 ×	65.0 ×	65.0	80.0	85.0 ×	85.0 ×	65.0	80.0	145.0
62Kg	6	後藤 友成	岐阜	土岐商業高校	2	58.60	60.0	65.0 ×	65.0 ×	70.0	75.0	80.0	60.0	80.0	140.0
62Kg	7	磯部 卓三	重	四日市工業高校	2	59.15	50.0	55.0 ×	55.0 ×	75.0	77.5	80.0 ×	50.0	77.5	127.5
62Kg	8	野下将太郎	愛知	愛知工業大学名電高校	1	60.55	45.0	50.0	52.5 ×	62.5	67.5	70.0 ×	50.0	67.5	117.5
62Kg	9	牧田 悠希	岡	清水工業高校	1	56.80	45.0	47.5	50.0 ×	60.0 ×	60.0	62.5 ×	47.5	60.0	107.5
62Kg	10	水野 恭介	岐阜	土岐商業高校	2	60.60	80.0	85.0 ×	85.0 ×	105.0 ×	105.0 ×	105.0 ×	80.0	0.0	0.0
62Kg	11	倍野 涉	愛知	名城大学附属高校	2	61.35	70.0 ×	70.0 ×	70.0 ×	82.5	85.0	87.5	0.0	87.5	0.0
62Kg	12	佐藤 喬	岡	飛龍高校	1	59.25	60.0 ×	60.0 ×	60.0 ×	75.0	80.0 ×	80.0	0.0	80.0	0.0
69Kg	1	平岡 信吾	岡	清水工業高校	2	68.60	90.0	95.0	97.5	110.0	112.5	115.0	97.5	115.0	212.5
69Kg	2	谷崎 正尚	愛知	名城大学附属高校	1	68.05	85.0	90.0 ×	90.0	110.0	115.0 ×	115.0 ×	90.0	110.0	200.0
69Kg	3	杉本 佳三	重	四日市中央工業高校	2	67.40	85.0	90.0 ×	90.0 ×	105.0	107.5 ×	107.5 ×	85.0	105.0	190.0
69Kg	4	小木曾典幸	岐阜	土岐商業高校	2	68.50	80.0	85.0	87.5 ×	95.0	100.0 ×	100.0 ×	85.0	95.0	180.0
69Kg	5	布施 春弥	愛知	愛知工業大学名電高校	2	67.35	75.0	80.0 ×	80.0	92.5	95.0	—	75.0	95.0	170.0
69Kg	6	石上 祐基	三重	四日市中央工業高校	2	68.10	70.0	75.0	77.5 ×	80.0	82.5	85.0 ×	75.0	82.5	157.5
69Kg	7	加藤 雄介	岐阜	土岐商業高校	1	67.20	70.0	75.0 ×	75.0 ×	80.0	85.0 ×	—	70.0	80.0	150.0
69Kg	8	山梨 純太	岡	清水工業高校	1	68.60	52.5	55.0	57.5	65.0	67.5	70.0	57.5	70.0	127.5
77Kg	1	藤井 遼	愛知	名城大学附属高校	2	76.00	95.0	100.0 ×	100.0 ×	122.5	127.5 ×	127.5	95.0	127.5	222.5
77Kg	2	中村 章睦	岡	飛龍高校	2	75.90	92.5	95.0 ×	95.0	112.5 ×	112.5	117.5 ×	95.0	112.5	207.5
77Kg	3	増田 匠弘	三重	四日市工業高校	2	73.40	70.0 ×	70.0	75.0	95.0	97.5	100.0	75.0	100.0	175.0
77Kg	4	千賀 大資	三重	四日市中央工業高校	2	74.10	70.0	75.0 ×	75.0	90.0	95.0 ×	95.0	75.0	95.0	170.0
77Kg	5	若森 治希	愛知	名城大学附属高校	1	70.40	60.0 ×	60.0	65.0 ×	85.0	90.0	95.0	60.0	95.0	155.0
77Kg	6	涌井 孝昌	岡	飛龍高校	1	75.70	65.0 ×	65.0	70.0	82.5	87.5 ×	87.5 ×	70.0	82.5	152.5
77Kg	7	加藤 孝幸	岐阜	土岐商業高校	2	75.55	75.0 ×	75.0 ×	100.0	105.0	107.5 ×	0.0	105.0	0.0	
85Kg	1	小塙 一輝	愛知	愛知工業大学名電高校	1	83.60	82.5	87.5	90.0 ×	112.5	117.5 ×	120.0	87.5	120.0	207.5
85Kg	2	涌井 鉄矢	岡	飛龍高校	2	83.25	80.0	85.0	90.0 ×	100.0 ×	100.0	105.0 ×	90.0	100.0	190.0
85Kg	3	加藤 良紀	静岡	清水工業高校	1	82.70	80.0	85.0	90.0 ×	87.5	90.0	95.0	85.0	95.0	180.0
85Kg	4	鈴木 健之	岐阜	土岐紅陵高校	2	83.00	75.0	80.0 ×	80.0	95.0 ×	95.0	100.0 ×	80.0	95.0	175.0
85Kg	5	柘植 勇樹	岐阜	中津高校	1	84.15	70.0 ×	70.0	75.0	95.0	100.0	105.0 ×	75.0	100.0	175.0
85Kg	6	加藤 貴大	三重	四日市工業高校	1	81.80	70.0	75.0	80.0 ×	90.0	95.0	100.0 ×	75.0	95.0	170.0
85Kg	7	青木 誠敏	岡	飛龍高校	1	79.95	65.0	70.0 ×	70.0 ×	80.0	85.0 ×	85.0 ×	65.0	80.0	145.0
85Kg	8	五百川隆康	愛知	名城大学附属高校	1	78.25	65.0	70.0 ×	70.0 ×	75.0	80.0 ×	80.0 ×	65.0	75.0	140.0
94Kg	1	松江 健太	岡	飛龍高校	2	88.05	90.0	95.0	97.5 ×	117.5	122.5 ×	122.5	95.0	122.5	217.5
94Kg	2	野中 仁史	三重	四日市中央工業高校	2	85.30	92.5	95.0	97.5	112.5	117.5	120.0 ×	97.5	117.5	215.0
94Kg	3	糸井川真一	岐阜	中津高校	1	85.05	85.0	90.0	95.0 ×	100.0	115.0	120.0 ×	90.0	115.0	205.0
94Kg	4	坂 真幸	三重	四日市中央工業高校	2	86.10	80.0	85.0	90.0 ×	100.0	105.0	110.0	85.0	110.0	195.0
94Kg	5	河合 謙太	愛知	菊華高校	1	92.95	75.0	80.0	82.5 ×	95.0	100.0	102.5	80.0	102.5	182.5
94Kg	6	松下 浩司	岡	清水工業高校	2	85.05	70.0 ×	70.0 ×	70.0	80.0	85.0 ×	90.0 ×	70.0	80.0	150.0
+105Kg	1	佐藤 友紀	岡	飛龍高校	2	120.65	110.0	115.0 ×	115.0 ×	140.0 CR	145.0 CR	150.0 ×	110.0	145.0	255.0
48Kg	2	奥村 友咲	岐阜	可児高校	2	47.35	42.5	45.0 ×	45.0 ×	50.0	52.5 ×	52.5 ×	42.5	50.0	92.5
48Kg	2	宮嶋 希衣	岐阜	土岐商業高校	1	47.70	37.5 ×	37.5	42.5 ×	50.0	52.5 ×	52.5	37.5	52.5	90.0
48Kg	3	桃井麻実子	岐阜	中津高校	1	43.40	32.5	35.0 ×	35.0	45.0	47.5 ×	47.5	35.0	47.5	82.5
53Kg	1	片山 朋美	静岡	岡常葉学園橘高校	2	52.35	57.5	60.0 CS	62.5 CR	62.5 ×	62.5	65.0	62.5	65.0	127.5
53Kg	2	奥山 友紀	三重	四日市工業高校	1	51.80	50.0	52.5 ×	52.5	65.0	70.0	72.5 ×	52.5	70.0	122.5
53Kg	3	三浦 麻美	岐阜	土岐商業高校	2	52.35	47.5	50.0 ×	50.0 ×	60.0 ×	60.0 ×	60.0	47.5	60.0	107.5
53Kg	4	久保田晴乃	岐阜	可児高校	1	52.35	37.5 ×	37.5 ×	37.5	50.0	52.5	55.0 ×	37.5	52.5	90.0
58Kg	1	吉田 ひろ美	岐阜	可児高校	2	59.55	45.0 ×	45.0	47.5	55.0	57.5	60.0 ×	47.5	57.5	105.0
58Kg	2	中島 礼美	三重	亀山高校	2	55.40	40.0 ×	40.0 ×	40.0 ×	50.0	52.5	55.0 ×	0.0	52.5	0.0
63Kg	1	奥村 志保	岐阜	可児高校	2	61.90	45.0	47.5	50.0 ×	55.0	57.5 ×	57.5	47.5	57.5	105.0
63Kg	2	柏田 香織	岐阜	可児高校	1	60.00	40.0	42.5 ×	42.5	55.0	57.5	62.5 ×	42.5	57.5	100.0
+75Kg	1	井上 勢子	三重	石薬師高校	2	93.15	65.0 CR	70.0 ×	70.0 CR	75.0	80.0 ×	82.5 ×	70.0	75.0	145.0

第4回関東海等学校選抜大会

2004.01.25

香川県多度津町

53Kg	1	宮下乃扶郎	香川	多度津工業高校	2	52.26	77.5 ×	77.5	80.0 ×	90.0 ×	90.0	92.5	77.5	92.5	170.0
56Kg	1	小野 勝章	愛媛	新居浜工業高校	2	55.62	60.0 ×	60.0 ×	60.0	75.0	77.5	85.0	60.0	85.0	145.0
56Kg	2	曾我部幸樹	愛媛	新居浜南高校	1	53.34	55.0	60.0 ×	60.0	70.0 ×	70.0	75.0	60.0	75.0	135.0
56Kg	3	中川 卓也	徳島	島 貞光工業高校	1	55.02	50.0	55.0	60.0 ×	60.0	70.0	75.0 ×	55.0	70.0	125.0
62Kg	1	守谷 和晃	香川	香川中央高校	2	60.54	60.0	65.0	67.5	80.0	85.0	90.0 ×	67.5	75.0	152.5
62Kg	2	丸笛 孝一	徳島	島 貞光工業高校	1	60.80	55.0	60.0	65.0	80.0	85.0 ×	85.0 ×	65.0	80.0	145.0

階級	順位	氏名	都道府県名	学校名	学年	体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト		トータル
							1	2	3	1	2	3	S	C&J	
69Kg	1	横田 彰布	香川	多度津工業高校	2	68.56	90.0	95.0 ×	95.0	112.5	117.5	120.0	95.0	120.0	215.0
69Kg	2	丹崎 豊徳	島	板野高校	2	68.08	90.0	95.0	—	115.0 ×	115.0 ×	115.0	95.0	115.0	210.0
69Kg	3	村上 桂弘	愛媛	新居浜工業高校	2	68.64	85.0 ×	90.0	95.0 ×	107.5	115.0	120.0 ×	90.0	115.0	205.0
69Kg	4	松浦 宏知	香川	多度津工業高校	2	65.78	85.0 ×	85.0 ×	85.0	102.5	107.5	110.0 ×	85.0	107.5	192.5
69Kg	5	岩城 圭太	徳島	徳島工業高校	1	64.84	70.0	75.0	77.5 ×	95.0	100.0 ×	102.5	75.0	102.5	177.5
69Kg	6	山岡 廉大	高知	高知東高校	1	65.42	70.0	75.0	77.5 ×	90.0	95.0	97.5 ×	75.0	95.0	170.0
77Kg	1	安森 浩二	香川	多度津工業高校	1	76.44	97.5	102.5 ×	102.5	115.0	120.0	122.5	102.5	122.5	225.0
77Kg	2	唐崎 斎	香川	多度津工業高校	2	73.40	80.0 ×	80.0	85.0 ×	102.5	107.5	110.0 ×	80.0	107.5	187.5
77Kg	3	永山 大祐	徳島	板野高校	2	73.92	90.0 ×	92.5 ×	92.5 ×	112.5 ×	112.5	115.0	0.0	115.0	0.0
77Kg	4	高橋 啓二	徳島	徳島中央高校	2	73.48	95.0	—	—	—	—	—	95.0	—	0.0
85Kg	1	窪田 智志	香川	多度津工業高校	2	83.72	107.5	112.5 ×	112.5 ×	127.5	132.5 ×	132.5	107.5	132.5	240.0
85Kg	2	西岡 俊治	徳島	貞光工業高校	2	83.68	70.0 ×	70.0	75.0	90.0	95.0	100.0 ×	75.0	95.0	170.0
85Kg	3	武田 良誠	高知	高知中央高校	2	84.94	90.0 ×	95.0 ×	95.0 ×	125.0	130.0 ×	130.0 ×	0.0	125.0	0.0
94Kg	1	村上 有男	徳島	徳島工業高校	2	93.10	95.0	100.0 ×	100.0 ×	120.0	125.0 ×	127.5	95.0	127.5	222.5
94Kg	2	宮地 辰典	高知	土佐総合学院専門学校	1	85.56	95.0	100.0 ×	100.0	115.0 ×	115.0	122.5 ×	100.0	115.0	215.0
105Kg	1	仁野 真一	愛媛	新居浜工業高校	1	97.18	70.0 ×	70.0	80.0	85.0	95.0 ×	100.0 ×	80.0	85.0	165.0
+105Kg	1	大西 敦平	香川	多度津工業高校	1	108.84	95.0	100.0	102.5 ×	125.0	130.0	135.0	100.0	135.0	235.0
48Kg	1	大原 有加	高知	高知東高校	1	46.80	45.0	47.5	50.0	52.5	57.5 ×	57.5 ×	50.0	52.5	102.5
48Kg	2	小野 愛香	愛媛	新居浜南高校	1	46.24	32.5 ×	32.5 ×	32.5 ×	40.0	42.5	45.0	0.0	45.0	0.0
63Kg	1	田地 麻梨枝	高知	高知東高校	2	62.04	52.5 ×	52.5 ×	52.5	65.0	70.0	72.5	52.5	72.5	125.0
63Kg	2	三宅 しづか	愛媛	新居浜南高校	1	60.50	47.5	52.5 ×	52.5	57.5	62.5 ×	62.5	52.5	62.5	115.0
63Kg	3	松木 かなえ	愛媛	新居浜南高校	1	59.56	37.5	40.0 ×	40.0 ×	45.0	50.0	55.0 ×	37.5	50.0	87.5

第4回関東海等学校選抜大会

2004.02.01

香川県多度津町

53Kg	1	内藤 陽福	井	若狭東高校	2	52.10	65.0	70.0	75.0	90.0	95.0	100.0 ×	75.0	95.0	170.0
53Kg	2	岩田 裕次	福井	小浜水産高校	1	52.45	70.0	75.0 ×	75.0	85.0 ×	85.0 ×	85.0	75.0	85.0	160.0
53Kg	3	長谷川直也	富山	滑川高校	1	52.00	60.0 ×	60.0	62.5	70.0	72.5	75.0	62.5	75.0	137.5
53Kg	4	渋谷 雅史	新潟	新潟工業高校	2	51.75	57.5 ×	57.5	60.0	67.5	70.0	72.5	60.0	72.5	132.5
53Kg	5	川岸 敬郎	富山	滑川高校	1	46.25	50.0	52.5 ×	52.5	67.5 ×	67.5 ×	67.5	52.5	67.5	120.0
53Kg	6	新田 浩史	富山	滑川高校	1	50.80	50.0 ×	50.0	52.5	65.0 ×	65.0 ×	65.0	52.5	65.0	117.5
53Kg	7	島崎 謙次	長野	松商学園高校	2	52.60	40.0	45.0	50.0 ×	52.5	57.5	62.5 ×	45.0	57.5	102.5
53Kg	8	田川 益晴	石川	飯田高校	1	52.30	70.0 ×	70.0 ×	70.0 ×	85.0 ×	85.0	90.0 ×	0.0	85.0	0.0
56Kg	1	小坂 充昌	石川	珠洲実業高校	1	55.70	57.5	60.0	62.5 ×	77.5	82.5 ×	82.5	60.0	82.5	142.5
56Kg	2	水沢 大樹	新潟	新潟工業高校	1	55.00	57.5	60.0 ×	60.0 ×	80.0	82.5 ×	82.5	57.5	82.5	140.0
56Kg	3	松井 成章	福井	小浜水産高校	1	55.25	80.0	65.0 ×	65.0 ×	75.0	80.0	85.0 ×	60.0	80.0	140.0
56Kg	4	泉 拓朗	富山	滑川高校	1	55.30	55.0	60.0	65.0 ×	75.0	80.0	82.5 ×	60.0	80.0	140.0
56Kg	5	倉沢 仁志	長野	松本県ヶ丘高校	1	55.10	55.0	60.0	65.0 ×	72.5	77.5	80.0 ×	60.0	77.5	137.5
56Kg	6	有賀 健太	長野	松本県ヶ丘高校	1	54.95	60.0	62.5 ×	62.5	70.0	72.5	75.0 ×	62.5	72.5	135.0
62Kg	1	記州 賢二	石川	津幡高校	2	60.95	85.0	87.5	90.0 ×	110.0	115.0 ×	115.0 ×	87.5	110.0	197.5
62Kg	2	松本 光司	富山	龍谷富山高校	1	59.95	80.0	85.0	87.5 ×	105.0	110.0	112.5 ×	85.0	110.0	195.0
62Kg	3	中川 泰晴	富山	滑川高校	2	59.95	70.0	75.0	80.0 ×	100.0	105.0 ×	105.0	75.0	105.0	180.0
62Kg	4	小宮山千博	新潟	新潟工業高校	1	60.80	65.0	70.0 ×	70.0	80.0	85.0	90.0	70.0	90.0	160.0
62Kg	5	池内 賢一	石川	津幡高校	1	60.00	67.5	72.5 ×	72.5 ×	87.5 ×	87.5	92.5 ×	67.5	87.5	155.0
62Kg	6	細川 将吾	福井	若狭東高校	2	60.15	65.0	70.0	75.0 ×	80.0	85.0	90.0 ×	70.0	85.0	155.0
62Kg	7	矢口 拓	長野	松本県ヶ丘高校	2	60.70	65.0	70.0 ×	70.0 ×	85.0	90.0	92.5 ×	65.0	90.0	155.0
62Kg	8	森田 昌宏	富山	滑川高校	1	57.90	60.0	62.5 ×	62.5	75.0	80.0	82.5 ×	62.5	80.0	142.5
62Kg	9	嶋田 匠	長野	松商学園高校	1	60.50	60.0	62.5 ×	62.5 ×	70.0	72.5	75.0	60.0	75.0	135.0
62Kg	10	藤内 良太	富山	小浜水産高校	1	59.90	55.0	60.0 ×	60.0 ×	65.0	70.0	75.0 ×	55.0	70.0	125.0
62Kg	11	石田 健人	富山	滑川高校	1	60.10	50.0 ×	50.0	55.0 ×	65.0	70.0 ×	70.0 ×	50.0	65.0	115.0
62Kg	12	中山 太平	長野	長野西高校	1	59.95	55.0 ×	55.0 ×	55.0 ×	70.0	75.0 ×	75.0 ×	0.0	70.0	0.0
69Kg	1	福田 武広	福井	若狭東高校	1	65.60	75.0	80.0	82.5	95.0	100.0	105.0	82.5	105.0	187.5
69Kg	2	河原 瑞記	福井	小浜水産高校	1	66.20	75.0	80.0 ×	80.0	95.0	100.0	105.0 ×	80.0	100.0	180.0
69Kg	3	窪田 光利	富山	滑川高校	1	68.05	80.0 ×	80.0 ×	80.0	95.0	100.0 ×	100.0	80.0	100.0	180.0
69Kg	4	大田 晋	新潟	新潟工業高校	2	68.35	75.0	80.0	85.0 ×	95.0	100.0	105.0 ×	80.0	100.0	180.0
69Kg	5	八倉巻 司富	富山	滑川高校	1	67.00	70.0	75.0	77.5 ×	92.5	97.5	100.0 ×	75.0	97.5	172.5
69Kg	6	原 誠	富山	滑川高校	1	67.20	67.5	72.5	75.0	85.0	90.0	95.0	75.0	95.0	170.0
69Kg	7	高木 亮平	石川	津幡高校	1	67.65	65.0	70.0	72.5	85.0	90.0	92.5 ×	72.5	90.0	162.5
69Kg	8	木原 英剛	福井	小浜水産高校	2	67.40	70.0	75.0 ×	75.0 ×	80.0	85.0 ×	85.0	75.0	85.0	160.0
69Kg	9	岡 仁亮	福井	小浜水産高校	1	64.50	65.0	70.0	75.0 ×	80.0	85.0	87.5	70.0	87.5	157.5
69Kg	10	近藤 真世	新潟	新潟西高校	1	67.30	65.0	70.0 ×	70.0 ×	85.0	90.0 ×	90.0	65.0	90.0	155.0
69Kg	11	小林 優一郎	長野	松商学園高校	1	66.80	62.5	67.5 ×	70.0	75.0	80.0	85.0 ×	70.0	80.0	150.0
77Kg	1	布川 誠	新潟	新潟西高校	2	74.15	95.0	100.0 ×	100.0 ×	115.0	120.0	122.5 ×	100.0	120.0	220.0
77Kg	2	池田 達也	新潟	新潟西高校	2	70.80	90.0	95.0	100.0 ×	115.0	120.0 ×	120.0 ×	95.0	115.0	210.0
77Kg	3	岩谷 裕智	福井	小浜水産高校	2	69.90	80.0	85.0	90.0 ×	100.0	105.0 ×	105.0	85.0	105.0	190.0
77Kg	4	乙野 淳也	長野	岡谷工業高校	1	74.40	75.0	80.0	82.5	95.0	100.0	105.0	82.5	105.0	187.5
77Kg	5	桶作真一郎	石川	津幡高校	2	71.45	70.0	75.0 ×	75.0	90.0	95.0	100.0	75.0	100.0	175.0
77Kg	6	榎木 達也	石川	珠洲実業高校	1	75.75	75.0	80.0 ×	80.0 ×	97.5	102.5 ×	105.0 ×	75.0	97.5	172.5
77Kg	7	滝本 誠	福井	小浜水産高校	1	73.15	70.0	75.0 ×	75.0 ×	90.0	95.0 ×	95.0	70.0	95.0	165.0
77Kg	8	柏 裕樹	富山	滑川高校	1	73.80	70.0	75.0	80.0 ×	80.0	85.0	90.0	75.0	90.0	165.0
77Kg	9	高橋 伴季</													

階級	順位	氏名	都道府県名	学校名	学年	体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト		トータル
							1	2	3	1	2	3	S	C&J	
85Kg	1	山崎 直希	新潟	新潟西高校	2	84.35	105.0	110.0 ×	110.0 ×	125.0	130.0 ×	130.0 ×	105.0	125.0	230.0
85Kg	2	金森 慎也	富山	滑川高校	2	83.75	82.5 ×	82.5	87.5	107.5	112.5 ×	112.5 ×	87.5	107.5	195.0
85Kg	3	出口加津也	石川	珠洲実業高校	1	79.80	82.5 ×	82.5	87.5 ×	105.0 ×	105.0 ×	105.0	82.5	105.0	187.5
85Kg	4	佐藤 和志	新潟	新潟工業高校	1	83.60	70.0 ×	70.0 ×	70.0	85.0	90.0	95.0 ×	70.0	90.0	160.0
85Kg	5	下村 彰	石川	津幡高校	1	84.55	70.0 ×	70.0	75.0 ×	85.0	90.0	92.5 ×	70.0	90.0	160.0
85Kg		松村祐二郎	長野	松商学園高校	2	82.75	82.5 ×	87.5 ×	100.0 ×	100.0 ×	100.0 ×	100.0	82.5	0.0	0.0
94Kg	1	山川 裕介	新潟	新潟工業高校	2	93.00	102.5	107.5	110.0 ×	125.0	130.0	132.5	107.5	132.5	240.0
94Kg	2	山本 瞳	富山	滑川高校	2	91.65	85.0 ×	85.0	90.0	110.0 ×	110.0	115.0	90.0	115.0	205.0
94Kg	3	五十嵐 肇	新潟	三条工業高校	1	88.00	75.0	80.0	85.0 ×	95.0	100.0	105.0 ×	80.0	100.0	180.0
105Kg	1	城戸 賢介	石川	津幡高校	1	95.15	65.0	70.0	75.0 ×	92.5	95.0 ×	95.0	70.0	95.0	165.0
+105Kg	1	越後 瑛太	石川	飯田高校	2	107.55	92.5	97.5	100.0 ×	12.5	127.5 ×	127.5 ×	97.5	122.5	220.0
+105Kg		金田 学	石川	珠洲実業高校	1	106.30	85.0 ×	85.0 ×	105.0	110.0	112.5 ×	0.0	110.0	0.0	
53Kg	1	外谷友里子	長野	長野西高校	2	51.90	30.0	32.5	35.0	37.5	40.0	42.5	35.0	42.5	77.5
58Kg	1	笹尾 恵	石川	珠洲実業高校	1	56.75	50.0	52.5	55.0	65.0 ×	65.0	67.5	55.0	67.5	122.5
58Kg	2	浦野 正江	石川	飯田高校	1	56.65	47.5	50.0 ×	50.0 ×	52.5	57.5 ×	57.5	47.5	57.5	105.0
58Kg	3	酒井 美奈	長野	長野西高校	1	54.75	25.0 ×	25.0	27.5 ×	30.0	32.5	35.0	25.0	35.0	60.0
63Kg	1	東 美穂	富山	滑川高校	1	62.80	52.5	55.0	57.5	65.0	67.5 ×	67.5	57.5	67.5	125.0
63Kg	2	説田 智子	石川	飯田高校	1	62.30	50.0	55.0 ×	57.5 ×	60.0	65.0	67.5 ×	50.0	65.0	115.0
63Kg	3	押田多恵子	長野	長野西高校	1	62.05	37.5	40.0	42.5	47.5	50.0	52.5	42.5	52.5	95.0
69Kg		堺 麻美奈	新潟	新潟西高校	2	66.10	70.0 ×	70.0 ×	70.0 ×	—	—	—	0.0	—	0.0
75kg	1	谷 綾野	富山	滑川高校	2	69.15	62.5	65.0 ×	65.0	75.0	77.5 ×	77.5	65.0	77.5	142.5

第6回関東海等学校選抜大会

2004.02.01

岡山県倉敷市

53Kg	1	澤田 裕也	鳥取	鳥取湖陵高校	2	52.60	60.0	65.0	70.0 ×	80.0	87.5	90.0 ×	65.0	87.5	152.5
53Kg	2	櫻井 正和	島根	広島工業高校	2	51.80	67.5	72.5	75.0	87.5 ×	90.0	95.0 ×	75.0	90.0	165.0
53Kg	3	瀬尾 和孝	岡山	笠岡工業高校		52.55	65.0 ×	65.0	70.0	90.0 ×	90.0	90.0	70.0	90.0	160.0
53Kg		姫井 善正	岡山	水島工業高校	1	52.65	70.0 ×	70.0 ×	70.0 ×	—	—	—	0.0	—	0.0
56Kg	1	江本 康伸	岡山	倉敷商業高校	1	55.25	70.0	75.0	77.5	90.0	95.0 ×	97.5 ×	77.5	90.0	167.5
56Kg	2	白石 大祐	岡山	倉敷商業高校	2	55.30	80.0 ×	85.0 ×	85.0 ×	—	—	—	0.0	—	0.0
62Kg	1	高林 達也	山口	下関国際高校	1	60.75	75.0	80.0	82.5	90.0	95.0	97.5	82.5	97.5	180.0
62Kg	2	西村 渉	鳥取	鳥取湖陵高校	2	61.40	75.0	80.0	82.5 ×	90.0	95.0	100.0 ×	80.0	95.0	175.0
62Kg	3	村上慎太郎	山口	下関工業高校	1	60.70	60.0	65.0	70.0 ×	75.0	80.0	85.0 ×	65.0	80.0	145.0
62Kg	4	山口 達雄	鳥取	岩美高校	1	59.70	55.0	60.0 ×	60.0 ×	65.0	70.0	75.0	55.0	75.0	130.0
62Kg		寺坂 友輝	岡山	水島工業高校	2	61.80	87.5	90.0 ×	105.0 ×	105.0 ×	—	—	87.5	0.0	0.0
69Kg	1	山本 勇治	岡山	笠岡工業高校	2	63.75	95.0	100.0	105.0 ×	115.0	120.0	125.0 CS	100.0	125.0	225.0
69Kg	2	大島 健弘	岡山	笠岡工業高校	2	68.35	90.0 ×	92.5	95.0	120.0 ×	120.0	122.5 ×	95.0	120.0	215.0
69Kg	3	大隈 慎士	岡山	水島工業高校	1	67.60	85.0 ×	90.0	92.5 ×	105.0	112.5 ×	115.0 ×	90.0	105.0	195.0
69Kg	4	岡本 直也	岡山	水島工業高校	2	67.85	85.0	90.0 ×	90.0 ×	105.0	110.0 ×	—	85.0	105.0	190.0
69Kg	5	西田 博	岡山	東岡山工業高校	2	66.25	80.0	85.0 ×	85.0 ×	105.0	110.0 ×	110.0 ×	80.0	105.0	185.0
69Kg	6	重本 一成	山口	下関工業高校	1	67.65	65.0	70.0 ×	70.0	95.0 ×	95.0	105.0	70.0	105.0	175.0
69Kg	7	西村 剛	山口	下関工業高校	2	66.05	75.0	80.0 ×	80.0 ×	95.0 ×	95.0	100.0 ×	75.0	95.0	170.0
69Kg	8	中 和正	岡山	倉敷工業高校	2	64.05	75.0 ×	75.0 ×	75.0 ×	—	—	—	0.0	—	0.0
77Kg	1	山下 誠二	広島	府中東高校	2	74.45	95.0	100.0	102.5 ×	115.0	120.0	122.5 ×	100.0	120.0	220.0
77Kg	2	金原 勇	岡山	東岡山工業高校	2	69.15	87.5 ×	87.5	95.0 ×	105.0	112.5 ×	112.5 ×	87.5	105.0	192.5
85Kg	1	麻生 武資	岡山	笠岡工業高校	2	79.00	100.0 CS	105.0 CR	107.5 ×	125.0 CR	130.0 CR	137.5 ×	105.0	130.0	235.0 CR
85Kg	2	小林 良輔	岡山	水島工業高校	2	80.95	97.5	100.0	102.5 ×	122.5 CR	125.0 ×	125.0 ×	100.0	122.5	222.5 CR
85Kg	3	岡本 卓	山口	下関工業高校	1	81.40	75.0	80.0 ×	80.0 ×	85.0	90.0 ×	90.0	75.0	90.0	165.0
94Kg	1	池淵 裕太	島根	出雲農林高校	2	85.40	85.0	90.0	95.0	115.0	120.0 ×	120.0 ×	95.0	115.0	210.0
94Kg	2	上西 克芳	広島	府中東高校	1	91.45	80.0	85.0 ×	85.0 ×	105.0 ×	105.0 ×	105.0	80.0	105.0	185.0
94Kg	3	宮崎 茂樹	岡山	水島工業高校	2	88.75	100.0 ×	100.0	100.0 ×	—	—	—	0.0	—	0.0
94Kg	4	小川 貴大	岡山	水島工業高校	1	91.00	100.0 ×	100.0	100.0 ×	—	—	—	0.0	—	0.0
105Kg	1	川田裕起雄	岡山	倉敷商業高校	2	99.00	97.5	100.0 ×	100.0 CR	127.5 CR	130.0 CR	132.5 ×	100.0	130.0	230.0 CR
105Kg	2	虫明 健	岡山	水島工業高校	2	94.55	95.0	97.5	97.5	127.5 ×	127.5	—	97.5	127.5	225.0
105Kg	3	川本 大介	山口	下関工業高校	1	97.40	90.0	95.0	100.0 ×	120.0	120.0 CR	127.5 ×	95.0	120.0	215.0
+105Kg	3	門脇 弘学	岡山	倉敷商業高校	2	126.90	95.0 ×	95.0	97.5 ×	130.0	135.0	137.5 ×	95.0	135.0	230.0
48Kg	1	古谷亜由美	岡山	倉敷商業高校	2	47.40	45.0	47.5 ×	47.5	60.0	62.5	65.0 ×	47.5	62.5	110.0
48Kg	2	正清 あゆ美	岡山	倉敷商業高校	1	48.00	45.0	47.5	50.0	55.0	57.5	60.0	50.0	60.0	100.0
48Kg	3	中村郁久衣	岡山	倉敷商業高校	2	47.30	45.0 ×	45.0	47.5	55.0	57.5	60.0 ×	47.5	57.5	105.0
48Kg	4	加門沙央里	岡山	倉敷商業高校	1	46.90	42.5	45.0 ×	45.0 ×	55.0	57.5	60.0 ×	42.5	57.5	100.0
48Kg	5	角田 祥子	岡山	倉敷商業高校	3	47.50	62.5 ×	62.5	67.5 ×	82.5	85.0 ×	88.0 ×	62.5	82.5	145.0
53kg	1	武田 歩惟	広島	府中東高校	2	52.80	50.0	52.5 ×	52.5 ×	62.5	65.0 ×	65.0 ×	50.0	62.5	112.5
53kg	2	徳山 薫	岡山	倉敷商業高校	2	52.00	40.0 ×	42.5	45.0 ×	50.0	55.0	57.5 ×	42.5	55.0	97.5
63kg	1	堂本 真由	島根	出雲農林高校	2	61.80	55.0 ×	55.0	57.5	65.0	67.5	70.0 ×	57.5	67.5	125.0
63kg	2	因子絵里菜	岡山	倉敷商業高校	1	59.20	50.0	52.5	55.0 ×	60.0	65.0 ×	67.5	52.5	67.5	120.0
63kg	3	田辺 知佳	広島	府中東高校	2	62.45	50.0	52.5	55.0 ×	57.5	60.0 ×	60.0	52.5	60.0	112.5
69Kg	1	高田 紘理	岡山	倉敷商業高校	1	64.00	60.0 CR	62.5 CR	65.0 ×	72.5 CR	75.0 CR	80.0 CR	62.5	80.0	142.5 CR

第24回全日本ジュニア選手権大会

●平成16年3月13日[男子56Kg級~77Kg級・女子48Kg級~58Kg級]・14日[男子85Kg級~+105Kg級・女子63Kg級~+75Kg級]

●さいたま市記念総合体育館

【男子】

56Kg級

順位	氏名	県名	都道府	所属	生年	体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト		トータル
							1	2	3	1	2	3	S	C&J	
1	須田 俊幸	栃木	日本体育大学		1984	55.56	97.5 ×	97.5	100.0	120.0	125.0	127.5 ×	100.0	125.0	225.0
2	黒江 将伸	福島	川俣高校		1985	55.82	87.5	92.5	95.0 ×	122.5	127.5	133.0 ×	92.5	127.5	220.0
3	岡田 英典	岡山	大阪商業大学		1985	55.46	92.5	95.0	97.5 ×	120.0	125.0 ×	125.0 ×	95.0	120.0	215.0
4	才田 吉弘	宮崎	小林高校		1986	55.62	90.0	95.0	100.5 ×	112.5	117.5	—	95.0	117.5	212.5
5	越智 一平	福井	大阪商業大学		1984	54.52	87.5 ×	90.0	95.0 ×	110.0	115.0	117.5 ×	90.0	115.0	205.0
6	中村 友生	宮崎	佐土原高校		1987	55.50	90.0	92.5	95.0	105.0	110.0 ×	110.0	95.0	110.0	205.0
7	饒平名研二	沖縄	豊見城高校		1985	55.58	95.0	100.0 ×	100.0 ×	110.0	115.0 ×	115.0 ×	95.0	110.0	205.0
8	井田 良太	石川	早稲田大学		1984	55.60	87.5	92.5 ×	92.5 ×	117.5	122.5 ×	122.5 ×	87.5	117.5	205.0
9	高安 熟成	沖縄	豊見城高校		1985	55.46	80.0	85.0	90.0 ×	110.0	115.0	117.5 ×	85.0	115.0	200.0
	水野 賢志	岐阜	早稲田大学		1985	55.40	85.0	90.0 ×	90.0 ×	107.5 ×	110.0 ×	112.5 ×	85.0	0.0	0.0

62Kg級

1	上地 克彦	沖縄	豊見城高校		1986	61.80	105.0	110.0	CS	117.5 JNF	140.0	145.0 HR	153.0 ×	117.5	145.0	262.5 HR
2	武藤 恵章	山梨	早稲田大学		1984	61.38	107.5	112.5	×	112.5 ×	132.5	137.5	142.5 ×	107.5	137.5	245.0
3	山崎 竜司	滋賀	明治大学		1984	61.52	100.0	100.0	×	107.5 ×	130.0	137.5 ×	137.5 ×	100.0	130.0	230.0
4	佐藤 慶士	福島	川俣高校		1986	61.78	100.0	102.5		105.0 ×	120.0	125.0	127.5 ×	102.5	125.0	227.5
5	南鶴 翔太	宮崎	九州国際大学		1984	61.78	102.5	102.5		105.0 ×	117.5	122.5	127.5 ×	102.5	122.5	225.0
6	吉本 泰之	徳島	大阪商業大学		1984	61.60	95.0 ×	95.0		102.5	120.0 ×	120.0	125.0 ×	102.5	120.0	222.5
7	浜谷 雅人	埼玉	平成国際大学		1984	62.00	90.0	95.0		100.0	110.0	115.0	120.0	100.0	120.0	220.0
8	大河内祐介	京都	鳥羽高校		1985	61.28	87.5	92.5		95.0	117.5	122.5	125.0 ×	95.0	122.5	217.5
9	林 久勝	長崎	諫早農業高校		1986	61.46	95.0 ×	95.0		100.0 ×	115.0	120.0 ×	120.0 ×	95.0	115.0	210.0

69Kg級

1	坂 勉哉	茨城	日本大学		1985	68.22	110.0	115.0		117.5	142.5	147.5	150.0 CS	117.5	150.0	267.5
2	平良 健太	沖縄	法政大学		1984	68.86	115.0	117.5	×	117.5 ×	147.5	155.0 ×	155.0 ×	115.0	147.5	262.5
3	川畠 力大	京都	加悦谷高校		1986	68.22	107.5	112.5	×	112.5 ×	135.0	140.0 ×	140.0	112.5	140.0	252.5
4	盛田 郁弥	岩手	盛岡工業高校		1985	68.32	105.0	110.0		112.5 ×	130.0	135.0	137.5	110.0	137.5	247.5
5	中島 孝文	岡山	岡山商科大学		1984	67.58	100.0	100.0	×	105.0	125.0	130.0	135.0	105.0	135.0	240.0
6	横山 勝一	宮崎	九州国際大学		1985	66.96	102.5	105.0	×	105.0 ×	130.0	135.0	137.5 ×	102.5	135.0	237.5
7	竹澤 正則	木	平成国際大学		1985	69.00	95.0	102.5		107.5	125.0	130.0	137.5 ×	107.5	130.0	237.5
8	園田幸太郎	熊本	明治大学		1984	67.98	100.0	105.0		107.5 ×	130.0 ×	130.0 ×	130.0	105.0	130.0	235.0
9	坂本 克己	沖縄	沖縄工業高校		1985	67.38	100.0	100.0		105.0 ×	125.0	130.0	132.5	100.0	132.5	232.5
10	油野 智一	石川	大阪商業大学		1984	67.42	100.0	105.0	×	105.0 ×	130.0 ×	130.0	135.0 ×	100.0	130.0	230.0
11	濱田 晃嘉	長崎	諫早農業高校		1986	67.76	105.0	110.0	×	110.0 ×	122.5	125.0	127.5 ×	105.0	125.0	230.0
12	奥山 陽平	三重	早稲田大学		1984	67.48	100.0	100.0	×	105.0 ×	120.0	125.0	130.0 ×	100.0	125.0	225.0

77Kg級

1	仲程 忠史	沖縄	日本大学		1984	75.56	115.0	120.0		122.5	155.0	160.0 ×	162.5 ×	122.5	155.0	277.5
2	石原 寛朗	京都	法政大学		1984	76.02	120.0	125.0		127.5 ×	150.0 ×	150.0	155.0 ×	125.0	150.0	275.0
3	関根 純人	埼玉	平成国際大学		1985	76.32	115.0	120.0		125.0	145.0 ×	145.0	150.0	125.0	150.0	275.0
4	高井 祥吾	大阪	立命館大学		1984	74.46	110.0	115.0	×	115.0	140.0	142.5 ×	142.5 ×	115.0	140.0	255.0
5	金城 純次	沖縄	豊見城高校		1985	76.76	105.0	110.0		117.5 ×	140.0	145.0	150.0 ×	110.0	145.0	255.0
6	岸 康寛	愛媛	九州国際大学		1984	70.42	107.5	112.5	×	112.5 ×	137.5 ×	137.5	142.5 ×	107.5	137.5	245.0
7	金子 将之	徳島	大阪商業大学		1985	74.68	110.0	115.0	×	115.0 ×	130.0	135.0	140.0 ×	110.0	135.0	245.0
8	渡辺 浩志	沖縄	平成国際大学		1984	76.94	105.0	110.0		115.0 ×	135.0	140.0 ×	140.0 ×	110.0	135.0	245.0
9	川北晃一郎	三重	立命館大学		1984	76.66	105.0	110.0	×	110.0 ×	135.0 ×	135.0 ×	135.0	105.0	135.0	240.0
10	仲里 剛志	大阪	大阪工業大学	高松	1985	76.56	100.0	105.0		107.5	130.0	135.0 ×	—	107.5	130.0	237.5
11	守谷 翔愛	新潟	新居浜南高校		1985	72.98	100.0	105.0	×	105.0	120.0	125.0 ×	125.0	105.0	125.0	230.0
	立花 敏章	兵庫	日本体育大学		1984	72.90	105.0	105.0	×	105.0 ×	110.0 ×	130.0 ×	135.0	0.0	135.0	0.0

85Kg級

順位	氏名	県名	都道府	所属	生年	体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト		トータル
							1	2	3	1	2	3	S	C&J	
1	川畠 源大	京 都	日本大学		1985	83.18	125.0	130.0	132.5 ×	165.0	170.0 CR	175.0 ×	130.0	170.0	300.0
2	高橋 竜太	福 岡	九州国際大学		1984	81.98	130.0 ×	130.0 ×	130.0	155.0	160.0	165.0	130.0	165.0	295.0
3	湊 信彦	兵 庫	明治大学		1984	83.96	127.5	130.0 ×	130.0	155.0	162.5 ×	162.5 ×	130.0	155.0	285.0
4	津軽 真裕	宮 城	明治大学		1985	82.90	122.5	127.5	130.0 ×	150.0	155.0 ×	155.0	127.5	155.0	282.5
5	本多 滋	福 島	勿来工業高校		1985	80.82	115.0	120.0	125.0	145.0 ×	145.0	152.5	125.0	152.5	277.5
6	大城 裕之	沖 縄	豊見城高校		1986	83.86	110.0	115.0	117.5 ×	150.0	155.0 ×	155.0 ×	115.0	150.0	265.0
	水田 理	熊 本	法政大学		1984	82.66	120.0 ×	120.0 ×	120.0	160.0	165.0	172.5 ×	0.0	165.0	0.0

94Kg級

1	小笠原伸吾	山 梨	法政大学		1984	85.64	135.0	140.0	140.0 ×	165.0	170.0	172.5 ×	135.0	170.0	305.0
2	阿波 佳宣	京 都	加悦谷高校		1985	85.46	120.0	125.0	130.0 ×	160.0	170.0 ×	170.0 ×	125.0	160.0	285.0
3	中栄 卓也	京 都	鳥羽高校		1985	85.46	115.0	120.0	120.0 ×	145.0	150.0	152.5 ×	120.0	150.0	270.0
4	三木 大輔	香 川	中央大学		1985	89.82	117.5 ×	117.5 ×	117.5	145.0	150.0 ×	150.0 ×	117.5	145.0	262.5
5	桜庭 和巳	北海道	明治大学		1984	88.40	100.0 ×	100.0	107.5	135.0	145.0	150.0 ×	107.5	145.0	252.5
	渡辺 勇人	山 梨	日本大学		1984	93.36	130.0	135.0	137.5 ×	170.0 ×	170.0 ×	172.5 ×	135.0	0.0	0.0

105Kg級

1	高橋 俊郎	秋 田	日本大学		1984	104.46	140.0 ×	140.0	CR	150.0 ×	175.0	182.5 ×	182.5	CR	140.0	182.5	322.5 CR
2	白井 仁士	熊 本	鎮西高校		1985	103.50	125.0	133.0 ×	133.0 ×	155.0	160.0 ×	160.0 ×	125.0	155.0	280.0		
3	関野 宅矢	京 都	九州国際大学		1984	104.60	120.0	125.0 ×	125.0 ×	152.5	157.5	162.5 ×	120.0	157.5	277.5		
4	海老澤 完	北海道	札幌琴似工業高校		1985	102.02	112.5	117.5	120.0 ×	142.5	147.5	152.5 ×	117.5	147.5	265.0		
5	伊藤 敬太	三 重	大阪商業大学		1984	102.54	115.0	120.0	125.0 ×	140.0	145.0	155.0 ×	120.0	145.0	265.0		
6	新保 渉	石 川	津幡高校		1985	99.88	110.0	115.0	122.5 ×	135.0	140.0	145.0 ×	115.0	140.0	255.0		

+105Kg級

1	野原 兼太	沖 縄	法政大学		1984	123.30	125.0	130.0	×	130.0 ×	170.0	175.0	180.0 ×	125.0	175.0	300.0
2	須藤 由成	山 梨	日本大学		1984	118.90	122.5	125.0		130.0	160.0	170.0 ×	170.0 ×	130.0	160.0	290.0
3	寺島 啓史	福 島	石川高校		1986	120.50	125.0	130.0		133.5 ×	150.0	160.0 ×	160.0 ×	130.0	150.0	280.0
4	佐和田 篤	沖 縄	日本体育大学		1984	116.80	115.0 ×	115.0		120.0	150.0	157.5	162.5 ×	120.0	157.5	277.5
5	太田 和臣	福 岡	八幡中央高校		1986	118.86	120.0	125.0 ×	125.0 ×	145.0	150.0	152.5 ×	120.0	150.0	270.0	
6	平野 孝治	山 口	明治大学		1984	106.00	110.0 ×	110.0		115.0 ×	140.0 ×	140.0	145.0	110.0	145.0	255.0
	葛葉 崇博	北海道	日本大学		1985	127.55	130.0	135.0	CS	140.0 ×	160.0 ×	160.0 ×	162.5 ×	135.0	0.0	0.0
	狩野 裕樹	大 阪	京都産業大学		1985	126.65	115.0 ×	115.0 ×	115.0 ×	150.0 ×	150.0	155.0 ×	0.0	150.0	0.0	
	東根 忠助	兵 庫	日本体育大学		1985	112.70	115.0	120.0	125.0 ×	—	—	—	—	120.0	—	0.0

【女子】

48Kg級

順位	氏名	県名	都道府	所属	生年	体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト		トータル
							1	2	3	1	2	3	S	C&J	
1	角田 祥子	岡 山	倉敷商業高校		1985	46.94	65.0	71.0 ×	71.0 HR	82.5	85.0	88.0 ×	70.0	75.0	155.0 HS
2	大城 みさき	沖 縄	平成硝子		1985	47.38	70.0 ×	70.0 CS	72.5 ×	85.0 ×	85.0	87.5 ×	70.0	85.0	155.0
3	竹下 菜緒	京 都	加悦谷高校		1988	47.78	55.0	60.0 ×	60.0	70.0	75.0	77.5	60.0	77.5	137.5
4	菊池由美恵	宮 崎	日本体育大学		1984	47.88	57.5	60.0 ×	60.0	72.5	75.0 ×	75.0	60.0	75.0	135.0
5	久保田佳乃	沖 縄	日本体育大学		1984	47.00	52.5	57.5 ×	57.5 ×	70.0 ×	70.0 ×	70.0	52.5	70.0	122.5
6	堀 優華利	兵 庫	須磨が丘高校		1987	47.82	47.5	50.0 ×	50.0	65.0 ×	65.0 ×	65.0	50.0	65.0	115.0
	川原真由美	鹿児島	松陽高校		1985	47.60	52.5 ×	52.5 ×	52.5 ×	60.0	62.5	65.0 ×	0.0	62.5	0.0

53Kg級

1	沼田 洋子	埼 玉	埼玉栄高校		1986	52.32	62.5	67.5 ×	70.0 ×	82.5	87.5	90.0	62.5	90.0	152.5
2	谷口 垣純	京 都	加悦谷高校		1987	52.54	55.0	60.0 ×	60.0	70.0	75.0 ×	75.0	60.0	75.0	135.0
3	山口 知子	熊 本	第一高校		1985	52.84	55.0	57.5	60.0 ×	70.0	75.0	77.5 ×	57.5	75.0	132.5
4	山田 明奈	沖 縄	豊見城高校		1987	52.42	60.0	65.0 ×	65.0 ×	70.0	75.0 ×	75.0 ×	60.0	70.0	130.0
5	田中 恵美	群 馬	利根実業高校		1986	52.30	47.5	50.0	52.5	65.0	67.5	70.0 ×	52.5	67.5	120.0
	新垣恵利奈	沖 縄	南風原高校		1987	52.56	45.0 ×	45.0 ×	45.0 ×	57.5	60.0	62.5 ×	0.0	60.0	0.0

58Kg級

順位	氏名	都道府 県名	所属	生年	体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト		トータル
						1	2	3	1	2	3	S	C&J	
1	下野 綾子	兵庫	須磨友が丘高校	1985	57.24	72.5 ×	72.5	75.0	92.5	95.0	97.5 ×	75.0	95.0	170.0
2	田中 涼子	埼玉	平成国際大学	1984	55.96	67.5	72.5	75.0 ×	92.5 ×	92.5	97.5 ×	72.5	92.5	165.0
3	松本 萌波 千葉	松戸	国際高校	1986	56.98	70.0	72.5 ×	72.5	87.5	90.0 ×	90.0 ×	72.5	87.5	160.0
4	金城 尚乃	沖縄	南風原高校	1987	54.52	65.0	67.5	70.0	80.0	85.0 ×	87.5	70.0	87.5	147.5
5	長崎 華奈	兵庫	立命館大学	1984	57.58	65.0	67.5	70.0 ×	87.5	90.0	92.5	67.5	90.0	157.5
6	今井奈津美	兵庫	須磨友が丘高校	1986	57.34	65.0	67.5	70.0 ×	85.0	87.5 ×	87.5	67.5	87.5	155.0
7	守 美穂子	福岡	北九州高校	1986	57.42	67.5	72.5 ×	72.5 ×	87.5	92.5 ×	92.5 ×	67.5	87.5	155.0
8	笹尾 恵	石川	珠洲実業高校	1987	55.98	52.5	55.0 ×	55.0 ×	65.0	67.5 ×	67.5 ×	52.5	65.0	117.5

63Kg級

1	橋田 麻由	京都	加悦谷高校	1986	60.80	80.0 HS	82.5 HR	85.0 ×	97.5	100.0 ×	100.0	82.5	100.0	182.5 HR
2	島袋由賀利	埼玉	自衛隊体育学校	1984	62.64	70.0	75.0 ×	75.0	95.0	100.0 ×	100.0	75.0	100.0	175.0
3	中川 諒子	熊本	早稲田大学	1984	62.70	60.0	65.0	70.0 ×	80.0	85.0	87.5	65.0	87.5	152.5
4	原 京子	和歌山	和歌山東高校	1986	61.62	65.0	67.5	70.0	80.0 ×	80.0	85.0 ×	70.0	80.0	150.0
5	市川 美貴	埼玉	埼玉栄高校	1988	60.50	55.0	57.5	62.5	75.0	77.5	80.0 ×	62.5	77.5	140.0
6	近藤 文絵	愛媛	新居浜南高校	1985	61.96	50.0	60.0	62.5 ×	60.0	65.0	72.5 ×	60.0	65.0	125.0

69Kg級

1	菊田 裕子	石川	飯田高校	1985	67.84	75.0 ×	75.0	77.5 ×	90.0	92.5	95.0 ×	75.0	92.5	167.5
2	高嶺 海帆	沖縄	日本体育大学	1984	68.30	67.5	72.5	77.5 ×	90.0	95.0 ×	95.0	72.5	95.0	167.5
3	塙 麻美奈	新潟	新潟西高校	1986	67.62	70.0 ×	70.0	72.5 ×	85.0	90.0	92.5 ×	70.0	90.0	160.0
4	濱岡 佑美	京都	網野高校	1985	66.40	70.0	72.5 ×	72.5 ×	85.0 ×	85.0 ×	85.0	70.0	85.0	155.0
5	牧志 瑞希	沖縄	豊見城高校	1987	67.96	60.0	62.5	65.0	72.5 ×	72.5	75.0	65.0	75.0	140.0
6	玉城 もも子	沖縄	南風原高校	1986	68.54	57.5 ×	57.5	60.0	70.0	72.5	77.5 ×	60.0	72.5	132.5
	谷 純野	富山	滑川高校	1987	67.56	65.0	67.5	70.0	80.0 ×	80.0 ×	80.0	70.0	0.0	0.0

75Kg級

1	真下智恵美	群馬	日本体育大学	1984	71.26	70.0	75.0 ×	75.0 ×	90.0	95.0	100.0 ×	70.0	95.0	165.0
2	玉村 弥生	沖縄	豊見城高校	1987	72.82	67.5	72.5 ×	72.5 ×	87.5	92.5	95.0 ×	67.5	92.5	160.0

+75Kg級

1	城内 史子	岩手	早稲田大学	1985	96.90	72.5 ×	75.0	77.5	100.0	105.0 CS	110.0 CR	77.5	110.0	187.5
2	嶋本 麻美	和歌山	和歌山東高校	1987	85.40	65.0	70.0	72.5	80.0	82.5	85.0	72.5	85.0	157.5
3	井上 佐織	三重	鈴峰中学校	1989	79.60	62.5	65.0	67.5 ×	85.0	90.0 ×	90.0 ×	65.0	85.0	150.0

最優秀選手 男子 62Kg級 上地 克彦 沖縄県 豊見城高校
 女子 63Kg級 橋田 麻由 京都府 加悦谷高校

平成16年度賛助会員の募集について

拝啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平成15年度の本協会事業も、皆様のお陰をもちまして無事終了することができました。御支援並びに御協力をいただきました皆様に心より御礼申し上げます。

さて、本号巻頭に掲載したとおり、第28回アテネオリンピック競技大会への我が国の出場人數枠が男子は3名、女子は現在のところ0名と変更されました。

この発表を受け現在本協会では、アテネオリンピック大会入賞と女子のオリンピック出場資格獲得をめざした選手強化に最大の努力を傾けているところです。

また、ナショナルトレーニングシステムの発展・充実のための事業を推進し、オリンピック大会メダル獲得の早期実現をめざして、競技力向上に一層大きな力を注いでいるところでもあります。

つきましては、これら選手強化に伴う財源確保のため、本協会定款6条による賛助会員への加入について、下記により格段のご配慮を賜りたく、お願い申し上げます。

なお、平成16年3月の総会において定款の一部変更が承認され、平成16年度より賛助会費が一口10,000円となりました。御理解と御協力をお願いいたします。

敬具

記

1 賛助会員費 一口 10,000円

2 申込方法 別紙振込取扱票により郵便局にてお申し込みください。

平成16年3月

社団法人 日本ウェイトリフティング協会

会長 林 克也

加入申込要領

賛助会員（この法人の事業を援助する個人又は法人）

1 会費年額 年額1口 5,000円 2口以上

- 2 申込み方法 (1)別紙申込通知票に記入のうえ、最寄りの郵便局で払い込み下さい。
 (2)直接加入申込みをする場合は、下記までお願ひいたします。

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内
 (社)日本ウェイトリフティング協会
 TEL 03-3481-2359

3 申込通知票

00		払込取扱票									
		口座番号 金額 千 百 十 万 千 百 十 円									
00140	4	1	2	9	5	7	6				
加入者名		日本ウェイトリフティング協会 賛助会員係									
通信欄		料金 特殊 取扱									
ご依頼人		おところ(郵便番号) 様 受付局日附印									
(電話番号 - - -)											
裏面の注意事項をお読みください。(郵政事業庁) これより下部には何も記入しないでください。											

各票の※印欄は、ご依頼人において記載してください。

00		払込金受領証									
		口座番号 金額 千 百 十 万 千 百 十 円									
00140	4	1	2	9	5	7	6				
加入者名		日本ウェイトリフティング協会 賛助会員係									
記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。											
ご依頼人		おなまえ 様									
料金		受付局日附印									
特殊取扱											

記号説明

新記録

WR : 世界新記録 (new World Record)
JWR : ジュニア世界新記録 (Junior new World Record)
AR : アジア新記録 (new Asian Record)
JAR : ジュニアアジア新記録 (new Junior Asian Record)
NR : 日本新記録 (new Japan National Record)
JNR : ジュニア日本新記録 (Junior new Japan National Record)
UR : 大学新記録 (new University Record)
HR : 高校新記録 (new senior Highschool Record)
MR : 中学新記録 (new Middle school Record)
CR : 大会新記録 (new Competition Record)

タイ記録

WS : 世界タイ記録 (World record Same)
JWS : ジュニア世界タイ記録 (Junior World record Same)
AS : アジアタイ記録 (Asian record Same)
JAS : ジュニアアジアタイ記録 (Junior Asian record Same)
NS : 日本タイ記録 (Japan National record Same)
JNS : ジュニア日本タイ記録 (Junior Japan National Record Same)
US : 大学タイ記録 (University record Same)
HS : 高校タイ記録 (senior Highschool record Same)
MS : 中学タイ記録 (Middle school record Same)
CS : 大会タイ記録 (Competition record Same)

ウエイトリフティングNo.88

(社)日本ウエイトリフティング協会会報

発行日 平成16年3月

発行者 (社)日本ウエイトリフティング協会

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1

岸記念体育会館内

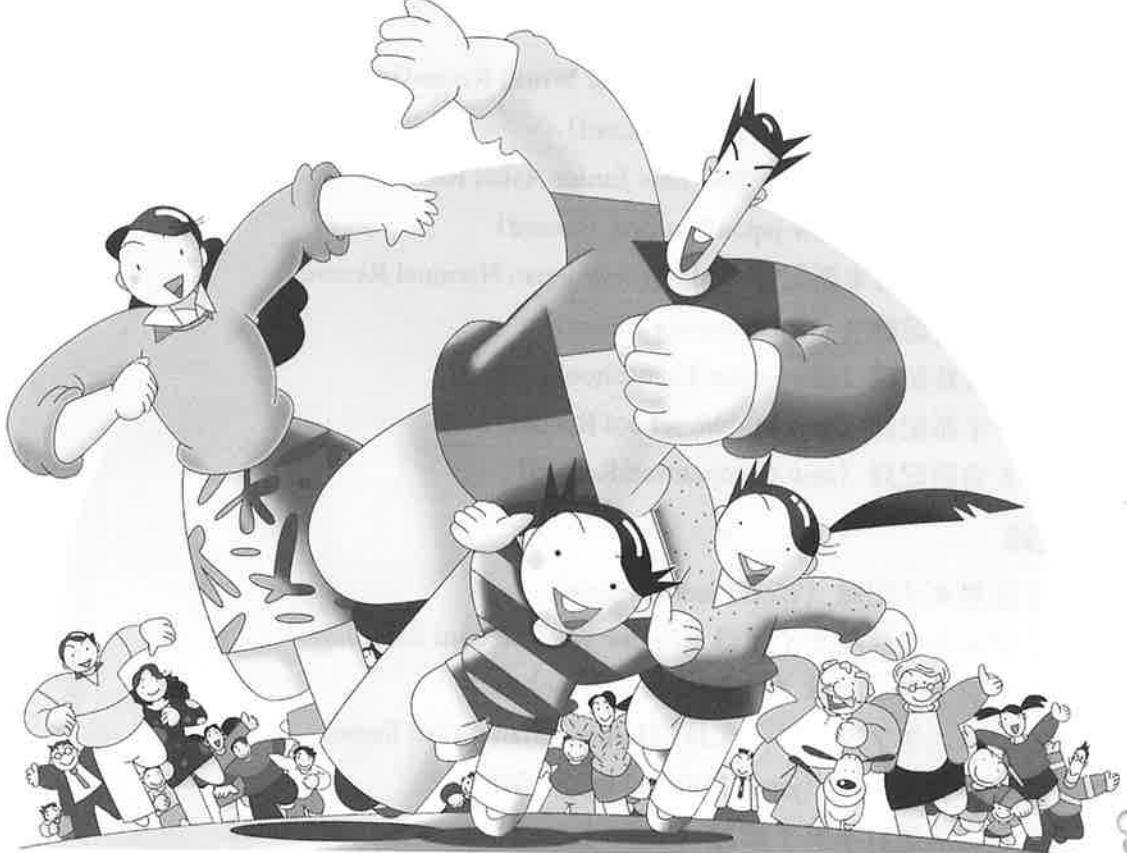
TEL 03-3481-2359

FAX 03-3481-2394

編集責任者 専務理事 篠宮 稔

編集委員 常務理事 岡本 実

スポーツ安全保険は みんなの安心をお約束します。



5名以上の
団体で
ご加入ください。

スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動等に最適な保険です。

加入区分	対象となる団体	対象となる事故の範囲	掛金 (1人年額)	傷害保険					賠償責任保険 (補償限度額)	共済見舞金
				死亡	後遺障害 (障害)	入院 (日額)	通院 (日額)			
A	・子どもの団体 (中学生以下) ・文化、ボランティア活動 (高校生以上)	団体活動中と その往復中	450円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体賠償 1人 1億円 1事故 5億円 (免責1,000円)	突然死 (急性心不全、 脳内出血等) 140万円	
	老人クラブ団体		800円	500万円	750万円	1,800円	1,000円			
	成人のスポーツ団体 (高校生以上)		1,400円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円			
	山岳登攀 アメリカンフットボール等		9,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円			
AW	子どもの団体 (中学生以下)	団体活動中と その往復中	1,000円	2,100万円	3,150万円	5,000円	2,000円	上記補償に 身体・財物賠償合算 1事故 500万円	対象となりません	
		団体活動中と その往復中以外		100万円	150万円	1,000円	500円	身体・財物賠償合算 1事故 500万円 (免責1,000円)		

対象となる事故

●グループ活動中の事故 ●往復中の事故

保険期間

平成14年4月1日前0時より翌年3月31日午後12時まで
(申込受付は3月から)

あいおい損害 朝日火災 共栄火災 大同火災 東京海上
日動火災 日産火災 日新火災 ニッセイ同和損保
富士火災 三井住友海上 安田火災

保険については東京海上を幹事会社として、上記損害保険会社13社との共同保険となっています。(C00274671E既存社定)

お問い合わせ

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館 TEL 03-3481-2431

財団 法人 スポーツ安全協会

ホームページアドレス <http://www.sportsanzen.org>

資料請求
(発送センター)
電話での対応はしておりません。

FAX専用フリーダイヤル

0120-104442 (自動受付)

「加入依頼書(都道府県別/30名まで記入可)」、「団体員名簿(60名まで記入可)」、「あらまし」、「事故通知はがき」、「(団体員配布用)しおり」のご請求の際、①資料内容(前記印刷物名)②必要部数③送付先の住所④氏名⑤電話番号をお書きのうえ、左記FAX番号宛お送り下さい。なお、発送には多少日数がかかる場合がありますので、ご了承ください。

ホームページ(<http://www.sportsanzen.org>)でも同様に受付しておりますので、ご利用下さい。

〈保険会社が営業破綻した場合の取扱いについて〉引受け会社が経営破綻した場合には、預貯金などお支払いする企画が削除されることがあります。この場合の損害保険契約者は損害保険契約者保護機構の補償対象となります。この場合であっても、全額が補償されるわけではありません。また、この保険の賠償責任保険部分(一部を除く)は損害保険契約者保護機構の補償対象ではありません。詳細につきましては、窓口にてご相談下さい。なお、この保険の共済見舞金につきましては、保険会社の理賠対応にかかわらず、全額がスポーツ安全協会より支払われます。

コンセプトは、まず走りの楽しさを感じること。

Fee L



Cushioning & Stability

MIZUNO WAVE

一枚の波形プレートが、ソフトな着地感と確実な安定感を高次元で両立。つまり、柔らかいのにぐらつかない。そのハイグレードなランニングフィールを体験してほしい。

¥8,900(税別) 8KN-25062 カラー:ホワイト×ブラック/レッド サイズ:25.0~28.5

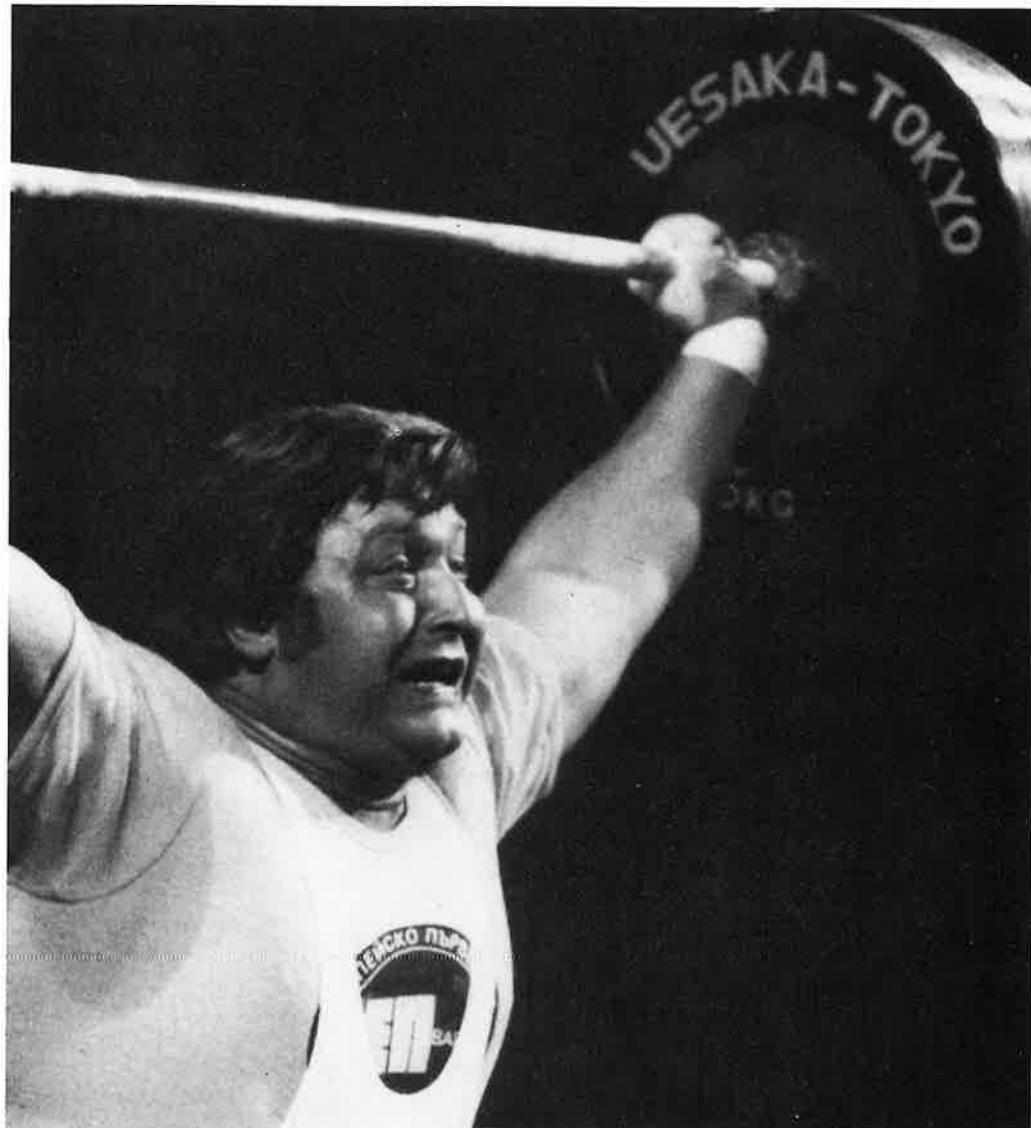


●ISO14001審査登録(国内全事業所)
●http://www.mizuno.co.jp ●ミズノ製品については——「ミズノお客様相談センター」
東京TEL.(03)3233-7110 FAX.(03)3233-7217 大阪TEL.(06)6614-8110 FAX.(06)6614-8463



UESAKA

OFFICIAL BARBELL.



公認



国際ウエイトリフティング連盟認定工場
日本ウエイトリフティング協会公認器具製造販売

日本アマチュアボクシング連盟

日本体操協会器械器具

日本バスケットボール協会施設 検定工場

日本バドミントン協会

日本ハンドボール協会

日本陸上競技連盟検定品製作

製造元



上坂鉄工所

本社 〒130 東京都墨田区本所4丁目28番8号
電話 (03) 3622-8171(代表)

販売元

(株)ウエサカ ティー・イー

代表取締役 鈴木 義夫

〒130 東京都墨田区本所4丁目28番8号

T E L (03) 3622-8171 F A X (03) 3622-8175

振込銀行 さくら銀行 本所(当) 57201